# 地方史情報 129

なぜ、今「シャーマニズム」なのか

菅原 壽清

すでに先学により「シャーマニズム」を表題とした優れた研究書が多数出版されている。それにもかかわらず、今なぜこのような表題の書なのかと、読者にとっては些か疑問に思われるかもしれない。しかし、これまでの書では、どちらかと言えばエリアーデのエクスタシーに基づくシャーマニズム論や国内の巫俗研究が主流を占め、アメリカのローエルやツァプリカ以来のイギリスのファースやルイスに連なる憑霊トランスに基づくシャーマニズム研究が、100年以上にわたり、わが国では誤解されたままで、現在に至っているからである。

ローエルは1891年8月に木曽御嶽に登り、頂上で三人の若者が執り行なう憑霊(御座)儀礼を観察した。その体験を1893年に 'Esoteric Shinto' と題してジャーナルに発表し、その後1895年に "Occult Japan" として一冊にまとめた。それ以来、すでに120年のときが過ぎている。なぜ、ローエルの憑霊トランス研究が、日本ではシャーマニズム研究として評価されないのか、ローエルの "Occult Japan" を拙訳した者にとって些か気になるところであった。そこで、ローエルの憑霊トランス研究が現代のシャーマニズム研究に照らし合わせて、どのように位置づけられるのか、そのためには「シャーマニズムとはなにか」をもう一度問い直すために、シャーマニズムの研究史を遡って調べてみることが必要であると思われた。

その結果、後でも触れるが、19世紀後半から行なわれていたシベリアにおけるシャーマニズム研究の成果を、20世紀初頭に初めてイギリスや西欧社会に確かな情報としてもたらせたのはツァプリカとシロコゴロフであった。二人がイギリスや西欧社会にもたらせた情報は、その後のシャーマニズム研究のベースとなり、一方ではハルヴァの民俗資料によるエリアーデのエクスタシーのシャーマニズム論へと、他方ではイギリスのシャーマニズム研究、特にファースやルイスのシャーマニズム研究へと発展し、現在に至っていることを知った。「シャーマニズムとはなにか」を問い直すには、このツァプリカとシロコゴロフの二人のシャーマニズム研究に、もう一度立ち返って問うてみることが、ローエルの研究を位置づける上で、また現代のシャーマニズム研究を再考する上でも重要であると思われたからである。

(菅原壽清編訳『シャーマニズムとはなにか―シベリア・シャーマニズムから 木曽御嶽信仰へ―』2016.02、小社刊、訳者序より)

# 地方史研究雑誌目次速報 飯澤文夫編

\*本誌に掲載した雑誌に関するお問い合わせは、発行元に直接お願いします。

# 北海道・東北

# ◆アイヌ語地名研究

アイヌ語地名研究会 (発売:北海道出版企 画センター) 〒001-0017札幌市北区北十 七条西1丁目1-1 1至011-299-6834 年5000円 1998年創刊

**◇18** 2015.12 B5 104p 1800円 アイヌ民族とフンベ地名 秋川 秀敏 『イタラタラキ』は『十勝坊主』で

ある 早田 国光 アポイ岳の由来と語源 渡辺 カッチ(katci)「発火棒」のつくア

イヌ語地名 伊藤せいち 四国・高知県のアイヌ語地名考 清水清次郎 談話室

アイヌ語地名辞典(未定稿)2014

について 伊藤せいち

キト kito 「ギョウジャニンニ

ク | は「縄文語 | か 伊藤せいち

# ◆浦幌町立博物館紀要

〒089-5614北海道十勝郡浦幌町桜町16-1 Tel015-576-2009 2001年創刊

♦ 16 2016.3 A4 22+13p

浦幌町立博物館所蔵の2015年度採

集の蝶標本 荒川 和子

浦幌で初めてのウチダザリガニ駆

円子 紳一

カプスゲ Carex cespitosa L. のヤチ

ボウズ断面 持田誠/加藤ゆき恵

十勝川で確認されたアライグマ

武藤満雄/持田誠 Procyon lotor innaeus

浦幌で回収したアオジ Emberiza

spodocephala Pallas の標識個体 持田 誠 資料紹介 大正十五年,昭和元年

教育雑件 浦幌村役場 三浦直春・解読

◆文化情報 北海道文化財保護協会 〒060-0002札幌市中央区北二条西7丁目 かでる2·7ビル9階 TELO11-271-4220 hokkaido-bunkazai.jp

**♦353** 2016.1 B4 8p "旅"を通して地域の宝物を守り

育てたい 戎谷 侑男

新春ご挨拶

法隆寺金堂壁画の総合調査 舟山 廣治 第51回北海道文化財保護功労者表

彰を受賞して

標茶縄文会~縄文の世界に一歩

踏み込む 渡辺 幸子

三好保氏~郷土芸能は「ふるさ

との光 | です

熊谷正吉氏~樺戸監獄の研究を

涌して

帯広百年記念館の概要 大和田 努 収蔵資料の紹介

--「マルセイバタと晩成社|

そうだ、城下町… たかやまじゅん 文化財講演を聴いて 森雅人氏の

"日本海沿岸地域の郷土料理―

積丹町美国および八雲町熊石を

事例として一" 事務局

第50回全道高等学校郷土研究発表

大会-道高文連郷土専門部創立

50周年記念 本間 愛之 **♦354** 2016.3 B4 4p

琴似神社雑感 勇 直壁 蝦夷地の医者 舟山 廣治 室蘭南部陣屋の定説を検証する 小田島 洋 北海道文化財保護協会と私 臨時役員会の内容について

関寛翁顕彰活動の実績 札幌で開

催された寛斎セミナー 斎藤 省三

開道百五十年を向けて一明治・大

正期の北海道移民政策 山田 雅也 当協会の角副会長が博物館網走監

獄館長に就任

新入会員の横顔一私が思うこと 笹島 香織

◆北海道の文化 北海道文化財保護協会 〒060-0002札幌市中央区北二条西7丁目 かでる2·7ビル9階 TELO11-231-4111 1961年創刊

**♦88** 2016.2 A5 93p

表紙写真および解説 創成運河の

現存唯一階段式運河閘門写真と

竣工当時新聞記事(明治30年) 山田 大隆

巻頭言 申年を思う 越田賢一郎 北海道三景之碑 西谷 榮治

岡崎文吉と札幌階段式運河技術史

一創成運河と閘門の実態を探る

山田 大隆

「二宮尊徳 |・「大友亀太郎 | に見

る「報徳」の考えと行動~札幌

・創成との関連~について 三田村昭吾

飛騨屋石狩山、勇張山伐木図等の

成立年代とその背景 中野 克良 『十勝史』復刻本の製作など 中野 克良 町村農場の足跡素描 卜部 信臣

写真で見る地域資産 関川 修司 北海道の地質図幅誕生の歴史 木村 方一

旭川市神居古潭3遺跡で遺物を採

集して

# ◆北方民族博物館だより

北海道立北方民族博物館 〒093-0042北海道網走市潮見309-1

TELO152-45-3888 1991年創刊

hoppohm.org

**♦100** 2016.3 A4 8p

ロビー展 山本睦子がつくる北欧

フィンランド伝統のクリスマス

飾り Himmeli 作品集 講習会

フィンランドの伝統装飾品 ヒ

ンメリづくり 講師:山本睦子

符倉いる美

講習会 アイヌ文化講習会

木彫り 講師:岡田恵介氏

ロビー展 東京農業大学学術情報

課程実習成果展示 近藤典生と

自然動植物公園 中田 箧

講座 北方民族の動物利用

講師:渡部裕氏 野口 泰弥

平成27年度企画展 雪と氷と北方

民族―北の人びとの冬の暮らし

種石

種石

講座 カムチャツカの氷下漁

講師:大島稔氏

講座 雪と氷の神秘一氷の結晶構

造、雪結晶から南極氷床、流氷

まで 講師: 亀田貴雄氏 中田 篤

◆いわて文化財 岩手県文化財愛護協会

〒020-0102盛岡市上田字松屋敷34 岩手県立博物館内 1至019-661-9688 1970年創刊

**♦265** 2016.1 A4 8p

遺物が語る郷土の歴史 「柳之御

所遺跡 鬼瓦 | (重要文化財) 鎌田

心して申(サル)年を 及川 和哉 「平井家住宅」と紫波の歴史 岩舘

長谷川 徹 平泉、一二世紀「伝教大師」石像

の歴史的由来 菅野 成實 「27年度民俗芸能フェス」 六団体 の躍動舞台に一千人が感動 花巻で「笛の講習会」 『胤馬代金井往辺道中記』につい 相原 康二 被災地の発掘調査現場から(4) 間木戸I遺跡 村田 淳 **♦266** 2016.3 A 4 12p 遺物が語る郷土の歴史「柳之御所 遺跡 軒丸瓦」(重要文化財) 鎌田 勉 文化遺産で故郷づくり 及川 和哉 東日本大震災から5年を経過した 文化財の現状と今後の課題 曳地 降元

文化財の現状と今後の課題 工藤やよい 東日本大震災津波から5年を経過 した現状と復興の進捗状況等に ついて 大内 曹

久慈市昼場沢遺跡出土の「線刻阿

東日本大震災から5年を経過した

弥陀三尊鏡像 | について 井上 雅孝 史跡の保存・活用 相原 康二

被災地の発掘調査現場から(5)

伏津館跡 北田 岩手県民俗芸能団体協議会 「芸 能セミナー|岩手町で/岩手の 民俗芸能祭 七団体が魂の踊り

事 務 局

◆東北宗教学 東北大学宗教学研究室 〒980-8576仙台市青葉区川内27-1 東北大 学大学院文学研究科 TEL022-795-6022 2005年創刊

**♦11** 2015.12 A5 117p 死者像の素描

一能の現行曲を対象として 芳野 貴典 The Perception of Earthquakes in the Muslim Worrld: Examp

le of the 1999 Marmara Earthq uake in turkey Sükrü Asian 日本人移民と火葬一戦前シンガポ ール日本人社会を事例に 髙棹 健太 寺院における地蔵講の役割 一仙台市内の四事例 ドネリ・アリーセ

音派の事例を诵して見えてくる 40 滝澤 克彦

書評 P.Post, R.L.Grimes, A. Nug teren. P.Pettersson abd H.Zobd ag, 2003, Disaster Ritual: Exploratio ns of an Emerging Ritual Repertorie,

自著を語る モンゴルにおける福

◆ナジェージダ(希望)

石巻若宮丸漂流民の会

Peeters.

〒236-0052横浜市金沢区富岡西2-21-23 大島幹雄方 TeLO45-773-4643 deracine.fool.jp/wakamiya/ **♦35** 2015.12 A4 40p 若宮丸漂流関係史料第2輯『北漂 記後編』刊行 編集を終えて 庄司 惠一 大黒屋光太夫顕彰会交流

鈴鹿ツアー報告 伊勢神昌丸の足跡をたどって 平林 正二 鈴鹿ツアーを終えて 中世古俊一 アトカ島とウナラスカ島に上陸し た明治時代の漂流民の物語(前)

> 小林 郁

福田

雄

ピースボートで自主企画:漂流民 に学ぶ 稲垣 滋子 江戸期下北漂流民の遺物を探しに ~モスクワ・サンクトペテルブ ルグの旅 佐藤ミドリ

現代新書『作家という病』の中の

吉村昭さん 木村 成忠 津太夫は語りはじめる 第六回 春名

残された漂流民の妻たち 佐藤三寿夫 石巻千石船の船名について 本間 英一 進め!若宮丸探検隊! 石巻日日 こども新聞こども記者による紙 芝居制作 太田 倫子

# ◆秋田県公文書館研究紀要

〒010-0952秋田市山王新町14-31 Tet.018-866-8301 1995年創刊 www.pref.akita.ig.jp/koubunsyo/ **◇22** 2016.3 B5 84p 秋田藩発給文書二題 一元禄期の文書をめぐって 鈴木 佐竹北家伝来文書覚書一付『秋田 藩家蔵文書目録』の原本データ の補正 鈴木

出羽一国御絵図(正保出羽国絵図 控)複製について 古文書班 史料紹介 「郡方見回役加勢勤中 日記 | (文政九年)

# ◆秋田県公文書館だより

〒010-0952秋田市山王新町14-31 TeL018-866-8301 1995年創刊 www.pref.akita.ig.jp/koubunsyo/ **♦31** 2016.3 A4 8p デジタルアーカイブに新たな画像 が登場! 平成27年度寄贈史料 東山文庫拾 遺/富永家文書 平成27年度企画展報告「藩政期の

秋田上

刊行物紹介

平成27年度 公文書館講座 県政映画上映会~秋田昭和の時代 映像アーカイブ/公文書の引渡 し・公開状況

「岡本元朝日記|第二巻

第41回全国歴史資料保存利用機関 連絡協議会 全国「秋田〕大会 大仙市にて開催される 全史料協全国大会 記念講演会

# ◆秋田歴研協会誌

秋田県歴史研究者・研究団体協議会 〒010-0951秋田市山王7-5-10 秋田文化出 版内 Tel018-864-3322 1996年創刊 akita-nct.ac.ip/~wakino/rekiken.html **♦60** 2016.2 B 5 48p 《創立20周年記念特集号》 特集I

創立20周年を迎えて 塩谷 順耳 秋の歴史フォーラム 地域史研 究の現在 Part II

地方知行制下の知行地の分散

半田 和彦 作られる官軍像一秋田藩戊辰 戦争をめぐる記憶と記録 畑中 康博

一枚の挿絵が語るナマハゲ像

一「男鹿の寒かぜ」の挿絵

から 鎌田 幸男 特集Ⅱ 秋田歴研協会誌 総目次 用語解説 旅に関わる用語(上) 半田 和彦 歴史情報 悼・田口勝一郎さん 工藤 一紘 文献情報 加入団体会誌、その他 の会誌、著作等/催しもの情報

# ◆北方風土 北方風土社

〒019-1541秋田県仙北郡美郷町土崎字上野 乙1-254 森本彌吉 TEL0187-85-4027 1980年創刊

**◇71** 2016.1 A5 144p 2000円 沈鐘に関する伝承一菅江真澄の著

作を導入に代えて 星野 岳義 雪のことば辞典(下) 雄次 山の神とオコゼ

一「変形頭蓋骨」と「癩病」 松橋 由雄 山形の歴史研究会と秋田の私 神宮 滋 秋田の忍者伝 石山 憲二 江戸商人 宮本善八一八戸藩一万 三千両の借金、小笠原諸島へ漂 流 松橋 由雄

進藤貞吉著『道中記』(5)

(解説・翻刻・注記・編集) 相馬 登 我が村の歴史 第四号 深澤多市

著 翻刻 森本 彌吉

# ◆東北学

旅スケッチ(7)

史料編

東北芸術工科大学東北文化研究センター (発売:はる書房) 〒990-9530山形市上桜田3-4-5 ™023-627-2168 年10000円 2013年創刊 http://blog.tuad.ac.jp/tobunken/ ◇7 2016.2 A5 267p 1852円

ロシア「闇の中を滑る丸木船」 田口 洋美 巻頭対談 宇宙を裸足で散歩する

! 一超新星ハンター、アマチュ

アの極意 板垣公一/田口洋美 《特集 復興の海》

大槌の海と復興の未来 秋道 智彌 海が与えた時間のかたち

 一唐桑半島・鮪立浦
 中村 只吾

 再生する三陸の漁村と漁業
 森本 孝

 三陸地方の津波災害と高地移転
 熊谷 誠

 波が伝わる谷の今一南三陸町波伝

谷の暮らし方に見る 小谷 竜介 「文化財レスキュー」という桎梏

一宮城県気仙沼市の現場から 川村 清志 村上清太郎翁漁業記録(上)

解説・翻刻 川島秀一 グラビア 三陸の海と共に生きる

村山 嘉昭

を読む(2)

阿武隈梁山泊外伝(7) たくきよしみつ 岩木山と日赤岩木山パトロール隊

羽根田 治

ホンのひとこと一風景の再考 広域的視角がもたらしたもの フィールドノート06一病気の歴史 との対峙 歴史の見方の変わり

―「日常使い」にこだわる塗師、

漆との「闘い」が楽しい 謝 黎 三陸沿岸、今一三鉄がつなぐ村々 《南リアス線編》 2015年11月 蛯原 一平 復興ダイアリー(7) — 新聞紙面に

# ◆東北芸術工科大学東北文化研究センター 研究紀要

〒990-9530山形市上桜田3-4-5 TEL023-627-2168 2002年創刊 blog.tuad.ac.jp/tobunken/ ◇15 2016.3 A4 135p 縄紋時代像を変える

みる復興 (2015.3.11~9.11)

ー『縄文人の生活世界』補遺 安斎 正人 会津地方の大木6式土器と沼沢火

山の噴火 小林 圭一 近現代社会における伝統的手仕事

県西置賜郡白鷹町の伝統的織物

産業を事例として 守谷 英一

植民地台湾における旗袍 謝

◆南陽の歴史 南陽の歴史を知る会会報 〒999-2232山形県南陽市三間通361-8 須崎寛二方 1510238-43-5299 ◇211 2016.2 B5 10p 米沢藩郷村出役 北村孫四郎日記

須崎 寛二

熊野大社史おぼえ書(48) 熊野大 社が両大将になっては困る 須崎 寛二 熊野大社史おぼえ書(49) 若殿様 御出府に御武運長久の御祈祷 須崎 寛二

◆まんだら 東北文化友の会会報 東北芸術工科大学東北文化研究センター 〒990-9530山形市上桜田3-4-5 TELO23-627-2168 年5000円 1999年創刊 blog.tuad.ac.jp/tobunken/

◇58 2015.12 B5 30p
特集 地域で活躍するアーティス

朝日町立木 あとりえマサト むらに住み、アートする一牧 野広大 蛯原 一平

鶴岡市 やまがたこどもアトリ

エ 多様性の交差点一結城な

COLUMN 在学生の活躍 地

なせ

域の歴史や生活文化を描くと いうこと 田中 望

中村 只吾

連載 絵はがきピッチピチ小話03

弘法大師の芋井戸(千葉県南房 総市白浜町白浜) 井筒 桃子

フィールドの風 メリケンスケー

ルのなかの区別 中村 只吾

フィールドワークの現場から

鮪立調査(宮城県気仙沼市唐桑

町) 五十嵐里帆

大鳥調査(山形県鶴岡市) 本間かりん

# ◆山形県地域史研究

山形県地域史研究協議会 〒991-8501山形県寒河江市大字西根字石川 西355 村山総合支庁西庁舎 山形県総務 部学事文書課分室 TELO237-83-1215 年2000円 **◇41** 2016.2 A5 112p 1000円 〈総会・研究大会〉

講演 最上川の河川特性と舟運 佐藤 五郎 研究発表

今泉広窯跡群と台遺跡出土資料

の検討海藤元東根市八反遺跡の発掘調査高桑登鮎貝城本丸跡考原敬一

二乗作『鳥海山大権現縁起』の

成立年代 神宮 滋

「平山締切堤防遺構」について

高橋正幸/平吹登

米沢藩領における修験と寺社参

詣 原 淳一郎 宮内熊野大社の神仏分離 須崎 寛二 浅立小作争議をめぐる動向 栗田 弘一 長井市の文化的景観 中野 理絵 白鷹町の板締め絣について 守谷 英一 歴史保全ネットワークの全国的

動向と山形県下の活動 田中 大輔 第41回総会・研究大会の概要 施設紹介 山形県公文書センター

### ◆福島県史料情報 福島県文化振興事業団

〒960-8116福島市春日町5-54 TELO24-534-9193 2002年創刊 www.history-archives.fks.ed.jp **今44** 2016.2 A4 4p 五代友厚の半田銀山再開発と早田 傳之助 明治8年(1875)6月9日

付証 渡邉 智裕 江戸期の鉄砲所有と管理 佐々木慎一 白河藩から発注された相馬駒焼 渡邉 智裕 禁じられた墨塗り 小野孝太郎 高札の掲示と民風改正 小野孝太郎 明治期の砂鉄製錬の一例 安田 稔

# 関東

◆茨城県史研究 茨城県立歴史館 〒310-0034水戸市緑町2-1-15 1元029-225-4425 1965年創刊 www.rekishikan.museum.ibk.ed.jp ◇100 2016.3 A5 112p \*休刊 第100号記念特別寄稿

徳川光圀と遣迎院応空 鈴木 暎一 「戊午の密勅」降下後の水戸徳川 家と情報周旋一太田・間部両家

への手入れを中心に 奈良 勝司 「茨城県」の成立について一明治 四年十一月の府県廃置を中心に

石井 裕

書評『茨城県立歴史館史料叢書18 一橋徳川家文書 覚了院様御実

常陸大宮市文書館の開館について

録Ⅲ』 大藤 (修

『茨城県史研究』休刊のお知らせ 『茨城県史研究』総目次(第65~99 号)・執筆者索引(第1~100号) 茨城県内自治体史刊行一覧 平成26年4月~平成27年3月補遺

県史関係文献目録(39)



\*1964年に開始された茨城県中編さん事業に

伴って翌3月に創刊され、1996年の事業完了後も、将来の新たな県史編さん事業を見据え、同県をフィールドとする研究成果を紹介し続けてきたが、創刊から50年、100号をもって休刊となった。

この間、山川菊栄「幕末の水戸藩」や林基「松波勘十郎探索」などは、長期連載後に単行本化されている。執筆者索引をみると、若手から第一線の研究者まで幅広く、加えて、田中澄江、田宮虎彦、寺田透、永井路子、橋川文三、吉村昭といった名前もあって興味深い。県立歴史館長の休刊の言葉の中に、研究者育成や歴史研究進展など一応の使命を達成したことと共に、時節柄、より一層の予算削減を余儀なくされているという事情もあると記されている。編さん事業完了後20年に亘って維持されて来たことは大いに評価すべきことであるが、それだけになお残念である。

◆鹿沼史林 鹿沼史談会

〒322-0031栃木県鹿沼市睦町287-14 鹿沼市立図書館内 TELO289-64-9523 年3000円 1954年創刊

http://tochigi-vnpo.net

◇**55** 2015.12 A4 60p 鈴木石橋没後二百年に寄せて

 覚え書ー鈴木石橋と麗澤之舎
 岡田 幸夫

 鹿沼の掛額(2)
 竹末 広美

 加園上見立の十九夜念仏
 中島 正

見野長光寺境内出土の「古銭」に ついて 中島 正

芭蕉句碑案内板の改修について 中島 正 天保期 佐倉藩主堀田正睦の直書

「間引の禁令」と子育政策 佐藤 慶 要野古記録の翻刻と考察 駒場 一男

◆**那須文化研究** 那須文化研究会 〒329-2752栃木県那須塩原市三島5-1

1987年創刊 **◇29** 2015.12 B5 101p 中世塩谷の紀年板碑 海老原郁雄 高野山に存在する交代寄合福原家 の供養塔 刈生田圭一 〈那須塩原市西那須野地区プロジェクト 調查報告書〉 ボーリングデータから見た西那須 野の地質 敦志 千坂製糸場と栃木県県是製糸株式 会社―那須野が原の農場主によ る製糸場経営 金井 忠夫 口承文芸からみた西那須野地区 ~生活文化史の一考察 木村 康夫 大名家文書(大関家文書)は語る (14) 一大関増裕宛江戸幕府大老 洒井忠績仮礼 新井 敦中 地方文書は語る(14)- 「夫食拝借 御伺い書 | について 高根沢広之 新刊紹介 『鹿の湯ものがたり』/ 『栃木県歴史の道調査報告書 第三集』 中村 悟

那須野が原博物館 1510287-36-0949

〒320-0865栃木県宇都宮市睦町2-2 栃木県立博物館内 TmL028-634-1313 年4000円 1991年創刊 ◇98 2016.1 A4 4p 《特集 平成27年秋冬県内企画展巡り》 栃木県立博物館 第113回企画展 文化庁巡回展「発掘された日本 列島2015」を観る 橋本 澄朗 さくら市ミュージアム 第92回企 画展「喜連川文書の世界」 江田 郁夫 草雲美術館・足利市立美術館企画 展「生誕二○○年 田﨑草雲展 一たけた絵師たかき人」、上野

◆歴文だより 栃木県歴史文化研究会会報

記念館-田崎草雲生誕200年・ 足利市立美術館連携企画展「田 崎草雲と幕末・明治の画家たち」 激動期を生きた絵師・田崎草雲

深沢麻亜沙

小山市立博物館 第65回企画展 「小山歳時記~くらしと年中行 事~ | 展を見て 篠﨑 茂雄

◆群馬文化 群馬県地域文化研究協議会 〒376-0011群馬県桐生市相生町2-995-2 宮崎俊弥方 年4000円 1957年創刊 blogs.vahoo.co.ip/gunmabunka/ **◇324** 2015.12 A5 90p 上毛野への「渡来人」来住につい 関口 功一 茂呂女溝の再開削計画の意義 飯島 義雄 蚕糸業の技術革新と世界遺産田島 弥平旧宅-蚕種製造・養蚕法の 視点から 田中 修 高山社と岩手県養蚕-明治期岩手 県内にみる養蚕振興政策と高山 社の活躍 関口 鲁 「真田丸」放送開始に向けて、 今私の周りでは 高山 īF 太田市立中跡金山城跡ガイダンス 施設 宮田 毅 新刊紹介 森田真一著『上杉顕定一古河公

森田真一著『上杉顕定一古河公 方との対立と関東の大乱一』青木 裕美 緑埜精糸記念碑建立委員会『緑 埜精糸社の歴史一高山長五郎 とともに一』 田中 修 中之条の鳥追い行事調査委員会

俗調査報告書一』 永島 政彦

口絵 「タウト井上」印とそのデ ザイン画―群馬県立歴史博物館

編『中之条の鳥追い祭り一民

伊藤 香織 蔵品資料(125)

◆群馬歴史散歩 群馬歴史散歩の会 〒379-2154群馬県前橋市天川大島町317-1 TELO27-223-2785 年4500円 1973年創刊 www16.plala.or.jp/kuzira226/

**♦ 242** 2016.1 A5 56p 岩沢正作が残した拓本と記録一戦 時供出した金工品(梵、半鐘)

清水勝/髙橋久敬

山崎一『群馬県城館址調査の手引

き』(12) 茂木渉・翻刻/飯森康広・割付 高山彦九郎日記による歴史散歩

(50) 『北行日記』(9) 正田 喜久 井野 修二 弘前城曳屋工事見学記 歴史散歩の報告(事務局企画)

真田氏の利根・吾妻の史跡一大 河ドラマ「真田丸」に因んで

山崎 正

富岡製糸場と深谷の三偉人一渋 沢栄一・尾高惇忠・菲塚直次

山崎 正

真田氏の郷と信州の鎌倉一大河

ドラマ「真田丸」に因んで 山崎 正 **♦ 243** 2016.3 A5 56p

前橋八景の変遷

一八景から二十景まで 井野 修二 NHK大河ドラマになる「井伊直

虎 一井伊家その一族 西原 巖 山崎一『群馬県城館址調査の手引

き』(13) 茂木渉・翻刻/飯森康広・割付 高山彦九郎日記による歴史散歩

(51) 『北行日記』(10) 正田 喜久 支部だより

前橋総計支部-白井宿、沼田城

址、吉祥寺 吉澤 信明 渋川子持支部一秋の浜名湖周辺

巡りの旅

藤岡支部

- 茨城西念寺から西山荘 輿水 泉 歴史散歩の報告(事務局企画) 江戸を歩く(19)

巣鴨界隈(東京都) 山崎 正 仏の里 国東と姫島と宇佐八幡

宮(大分県) 山崎 正

◆武尊通信 群馬歴史民俗研究会

〒372-0031群馬県伊勢崎市今泉町1-1046-4 板橋春夫方 1979年創刊

**♦144** 2015.12 B5 4p

上杉謙信の草津湯治 久保田順一

明治四十三年の大水害と長松寺の

合葬墓 和田 健一

◆奥武蔵 奥武蔵研究会

〒350-1301埼玉県狭山市青柳63 新佐山ハイツ4-504 藤本一美方 **♦407** 2016.1 B5 30p リーダーシップ論と会長退任の弁

藤本 一美

古の慈光道と飯盛山 小泉 重光 慈光寺麓十八社巡拝(4) 洒井 昌樹 横瀬町の三角点

一消えた箒平三角点 etc 町田 尚夫 奥武蔵・秩父の獅子舞(60)

一金尾・白髪神社の舞(続) 関口 洋介 15年度 河田賞/15年度 山行賞/

15年度 集会賞

◆熊谷市郷土文化会誌

〒360-0044埼玉県熊谷市弥生2-32 中村友 多佳方 TeLO48-521-1024 1957年創刊

♦ 71 2015.11 A5 166p 《創立80周年記念号》

あいさつ 来間 平八 新井 敏夫 | 創立八十周年に寄せて 富岡 清 創立八十周年を祝して 野原 晃 熊谷市郷土文化会八十周年を祝し

7 天貝 弘

特集 戦後の思い出

私の見た農村・農家の戦後復興

岡田 辰男 小池 博

記憶を辿る終戦後の体験 戦後十年間の回想 馬場 國夫 戦後の生活体験と私 柴崎 一正

終戦直後の新制大原中学校に学

中澤 隆夫

戦後最初の感動、食料事情 等

長崎 良一

太平洋戦争の終結とその後 内田 伝衛 天保八年吉田茂左衛門可久の生活

日記(1) 吉田 康久 薩摩藩士の吉田六左衛門家潜伏 栗原 健一 甲山根岸家宛の清水卯三郎書状二

重田 正夫 村岡五郎良文の生涯と功績 来間 平八 能谷蓮生法師ゆかりの寺 鯨井 邦彦 熊谷次郎直実と平山季重 平井加余子 日野市に残る平山季重の遺跡につ

いて 平井加余子

荻野吟子に対する同時代人の評価

と没後の顕彰 蛭間 健悟 「古絵図と村誌」から探る大榮神

社と赤城神社 馬場 國夫 熊谷八景 渡辺和比古

漢詩 長崎良一(秀峰) 私の愛唱した重歌 持田 重男

委員会活動報告

総務委員会

研修委員会

平成26年度第三同研修会 『吾妻鏡』と熊谷氏 平成27年度第一回研修会

現地研修会 久下地内

平成27年度第二同研修会 広島原爆の語り部・被爆体

旅行委員会

験を語る

秋の研修旅行 会津の史跡と 美しい自然を訪ねる

春の研修旅行 春彩の比企東 部に史跡・文化財を訪ねる

調查研究委員会

神社建築(本殿の建築様式等)

定期総会の記録

郷土文化会活動の記録

郷土文化会の歩み (平成17年~ 27年)

熊谷市郷土文化会誌 既発行会 誌総合目録(第60号~第70号)

表紙写真 権八地蔵

撮影・中田進/解説・来間平八

# ◆埼玉県立文書館紀要

〒330-0063さいたま市浦和区高砂4-3-18 Tel048-865-0112 1985年創刊 **◇29** 2016.3 B5 142p 小室家文書の寄贈と展示「小室家

文書展一在村医のまなざし一

について 井上かおり 将軍綱吉の阿部邸御成り 大橋 毅顕

埼玉県布達類の区分と伝達

一明治八年七月以降を中心に 清水 正彦

第二代埼玉県令白根多助をめぐる 漢学ネットワーク一県官の詩文

集(麗和吟社·笹田黙介·川島楳

坪,木原老谷,早川藍澳,溝口桂

巌)と白根県令関連碑文から 芳賀 明子

地図・図面資料の収集・整理・保

存・活用について一文書館・地

図センターの活動を通して 増山 聖子

東武獅子門白山下連の形成と展開

一東武吉見新井家所蔵「歳旦」 を中心にして 兼子 順

◆埼玉史談 埼玉県郷土文化会 〒350-0231埼玉県坂戸市泉町12-5 大圖口承方 Tel049-281-4983 年4000円 1929年創刊 **♦322** (62-3) 2016.1 A5 46p 埼玉・世明寿寺の阿修羅像に関す る考察 鯨岡 真一

日本オオカミの仔を育てたところ

秩父事件で戦死した窪田巡査(3) 一主に窪田巡査殉職までの経緯

村田 嘉行 毛呂山町大類の古野家板碑 内野 勝裕 「ばてれん山 | (2) ― そして一本木、

二本木…丸谷、丸屋敷…の謎 関根 和美 龍穏寺山門の扁額について 高柳 茂 小代氏の菩提寺を訪ねて-熊本県

荒尾市の「浄業寺古塔群 赤石 光資 表紙写真解説 熊谷市中恩田薬師

堂共同墓地 弘安六年板碑断片 (四方田) 口絵写真解説 熊野参詣越生一門

名字注文(熊野那智大社文書) 大圖 口承 例会報告

第665回 府中市郷土の森博物館

見学とお花見 高橋 武夫 第666回 会員研究発表会 高橋 武夫 第667回 三芳町見学 高橋 武夫 第668回 国分寺市見学 高橋 武夫 会のお知らせ

会員往来 森田悌の徒然随想-

男衾郡の東界及び畠山氏館 森田 悌 新刊紹介

『武蔵型板碑の展開と終焉』

武知眞澄著 大圖 口承 『漂泊の俳人 常世田長翠』

矢羽勝幸著 内野 勝裕

◆埼玉地方史 埼玉県地方史研究会 〒330-0063さいたま市浦和区高砂4-3-18 埼玉県立文書館内 TgL048-865-0112 年3000円 1975年創刊 **♦ 72** 2016.2 A5 46p 安井息軒が記録した旗本殺害一揆

内田 満 久喜高女に見る学徒勤労動員 柏浦 勝良 動向 見沼新田開発関係史料につ いて 史料紹介 関東管領上杉憲実の初 見文書について 小要 博 新刊紹介

黒須茂『禁制武蔵の農業経営と 河川改修』 大橋 毅顕 地方史研究協議会編『北武蔵の 地域住民-水と地形が織りな す歴史像 (E)

# ◆日本の石仏

日本石仏協会(発売:青娥書房) 〒357-0067埼玉県飯能市小瀬戸29 Tri.042-971-6512 年8000円 1977年創刊 www3.onc.ne.ip/~bosatu/sekibutu/sekibutu1.html **◇156** 2015.12 A5 64p 2000円 口絵 特集 地域性のある石造物 巻頭随想

談話室・交流の輪を広げたい 坂口 和子 《特集 地域性のある石造物》 山形県置賜地方の草木供養塔 加藤 和徳 佐渡の善寶寺信仰 野口 敏樹 真宗王国富山の聖徳太子南無二歳

像と法蔵菩薩石仏 尾田 武雄 千葉県銚子市の海亀供養塔 中森 勝之 林立する女達の秩父巡拝塔 石田 年子 神奈川県津久井地方に分布する

内山 孝男 「マボロシの板碑| 神奈川県の刻像地神塔 宮田 光正 誌上講座

石仏入門(10)

六観音・七観音・七夜待塔 門間 勇 名号塔の知識(22)

光導と北陸の名号塔 岡村 庄造 「石 | を知る(44) 石川の「石 |

小松 光衛

石仏写真と私(44) 石仏と郷土 芸能の担い手として… ゲス

ト 金井竹徳さん 杉本 康希 会員の広場

農耕神碑とGPS情報の付記

(その2) 正富 博行 石仏めぐり "草津よいとこ一度

はおいで" 相田 道行 黄瀬 三朗 貴船神社天津磐境の庭 坂田 澄男 石仏スケッチ(那須町)

日本石仏協会主催・第108回石仏 見学会報告 鎌倉市北東部の石

14 前川 勲 追悼・加藤政久先生 坂口 和子 コラム

苦悩庚申 中野 高涌 岡田 均 石仏見学に電気自転車

# ◆蕨市立歴史民俗資料館紀要

〒335-0004埼玉県蕨市中央5-17-22 TelO48-432-2477 2004年創刊 **♦13** 2016.3 A4 72p

ン一金子家縞見本の年代鑑定を

「たよ一件」にみる江戸時代後期

事情―蕨宿からみた江戸・街道

筋の事例 木龍 克己 史料紹介

昭和20年蕨空襲の日記 竹田真依子

### ◆我孫子市史研究センター会報

〒270-1132千葉県我孫子市湖北台5-15-17 岡本方 TeLO4-7149-6404

www.geocities.jp/abikosisiken/

**◇167** (通474) 2016.1 A4 12p

歴史探訪部会 1月の活動・座学 柴田 弘武 歴史探訪部会 1月の活動報告 長谷川秀也 古文書火曜部会

1月の活動報告 鈴木吉三郎 我孫子の社寺を訪ねる(17)

岡発戸新田 三谷 和夫 合同部会1月の活動 中澤 雅夫 歴史部会 12月の活動報告 飯白 和子

歴史部会研究講座「布佐について の補足―昭和30年代の記憶と聞

き取りから | を聴講して 中川 健一 井上家文書研究部会 1月の活動 長谷川 一 井上家文書から

三河屋新田譲り受け一件 金静 典知 **◇168** (通475) 2016.2 A4 14p 歴史講演会「地名のなりたち一地

関口 一郎

古文書火曜部会 2月の活動報告

図でたどる大字・小字|を聴い

「百姓教訓書」後半を読む 原田 慶子 我孫子の社寺を訪ねる(19)

都部地区(2) 折江 礼子 中里薬師堂の薬師三尊修復成る 中澤 雅夫 歴史探訪部会 2月の活動報告 長谷川秀也

合同部会2月の活動 中澤 雅夫 歴史部会1月の活動報告 飯白 和子 歴史部会研究講座 三谷氏の将門

戸田 七支 秀郷伝説考に出席して

◇169 (通476) 2016.3 A4 8p

明治後期の双子織の品質とデザイ めぐって 田村 均

の伝馬制度の諸問題 花木 知子

寛政期における「火事|「火災|

歴史探訪部会2月探訪

守谷城址探訪の記 山崎 章蔵 歴史探訪部会 第8回相馬霊場札所 参り 初めて札所参りに参加し

矢野 朝水 相馬霊場札所参り8に参加して 宮川 速水 歴史探訪部会 3月の活動報告 長谷川秀也 合同部会 3月の活動報告 中澤 雅夫 井上家文書研究部会

2月・3月の活動報告 品田 制子 古文書火曜部会 3月の活動報告

井上家文書『水戸様御家来』 福島 嘉彦 歴史部会 2月の活動報告 飯白 和子 歴史部会研究講座 「追録 享保 期の湖沼干拓一中村勝説への若 干の疑問一」(山崎章蔵氏)を聴

清水千賀子

◆佐倉市史研究

講して

佐倉市総務部総務課市史編さん担当 〒285-0038千葉県佐倉市弥勒町78 TeLO43-486-3478 1983年創刊 **◇29** 2016.3 A5 106p

講演録 大老暗殺事件捜索一堀田 正俊・徳川綱吉・稲葉正休 小川 和也 「草茅危言」の執筆・提出と為政

者たちの接近―中井竹山と堀田

正親・松平乗完 清水 光明 山内豊城と三人の息子たち 樋口 雄彦 千葉県の府県史料編纂と佐倉 堀野 周平

一八八一・八二年の明治天皇行幸

と北総地域 宮間 純一 戦前における佐倉市域の乗合自動

車一佐倉自動車株式会社を中心

K 矢嶋 毅之 東京湾だより

資料紹介 佐倉藩士の家に伝わっ

た保科正之・徳川光圀書状につ

土佐 博文

◆佐倉の地名 佐倉地名研究会会報 〒285-0864千葉県佐倉市稲荷台1-3-6 野村忠男方 161.043-487-1033 年2000円 2012年創刊

**♦12** 2016.1 A4 12p

田中 征志 志津の地名について 馬は大きな役割を果たしていた 掛川 健治 多輪免喜総集編(仮称)について 滝口 昭二 地名考 立崎 定幸 系図を調べ始めて 堀内 准 「気になる地名| 小川 道資

田辺タツ子

◆東京湾学会誌 東京湾の水土

志津地域の植物

〒270-0198千葉県流山市駒木474 江戸川大学社会学部現代社会学科 高橋克研究室(事務局長 實形裕介) 年5000円 1998年創刊

**♦18** (3-6) 2014.3 B5 28p 《東京湾学会シンポジウム「房総から望む富 十山の自然と文化|特集》

基調報告1 富士と波の転生

一波の伊八と葛飾北斎 齊藤 泰嘉 基調報告2 房総から見た富士山

一文化・文学の視点から 佐藤 毅 信仰の対象としての富士山

一富十講、富十塚を中心に 高橋 克 東京湾だより

第18回 東京湾学会総会 實形 裕介 **♦19** (4-1) 2015.3 B5 20p

「名所江戸百景 利根川ばらばらま

つしの場所 綿貫 啓一

里山の自然と民俗一千葉県安房郡

鋸南町市井原の自然と民俗(1) 川名 興

第19回 東京湾学会総会 實形 裕介

◆利根川文化研究 利根川文化研究会 〒101-8301東京都千代田区神田駿河台1-1 明治大学史資料センター 阿部裕樹気付 TelO3-3296-4329 1991年創刊 www7a.biglobe.ne.jp/~tonebun/ **♦39** 2015.12 B 5 85p 大正・昭和前半期の銚子築港につ

池田 宏樹 無宿勢力一件から『天保水滸伝』

へ一英雄化する博徒たち 米谷 博

養蚕業から分離した養蚕民俗―群 馬県利根川川場村の門付芸春駒

を事例として 西川 桂史

書評・新刊紹介

池田宏樹著『大正・昭和期の地

方政治と社会』 池田 順

簗瀬大輔著『上野の戦国地侍』杉山 一弥 鈴木孝男・村田一男・村上昭彦

編著『千葉のへんろ道 巡礼 が地域経済に与える影響につ

いての一考察』 阿部 裕樹

松井簡治資料集刊行会編『松井

簡治資料集』 川名 禎

五十嵐行男著『龍のきた道一下 総國 龍角寺・龍腹寺・龍尾

寺 縁起集成』 川名 禎

巡検参加記 吉岡まちかど博物館

企画展見学・木下地区巡検 柳田久美子

例会報告 第117回例会、第118回 例会、第119回巡検例会

計報 本会顧問, 木下良先生

◆房総石造文化財研究会会報

〒270-0221千葉県野田市古布内1682-3 石田年子方 TelO4-7196-3375 年3000円 1980年創刊

**♦128** 2016.1 B5 8p 木更津の石造物(10)

子安塔いろいろ 稲木 章宏 船橋の石仏見学会に参加して 入谷 雄二

◆房総の石仏 房総石造文化財研究会 〒270-0221千葉県野田市古布内1682-3 石田年子方 TelO4-7196-3375 年3000円 1982年創刊

**♦ 25** 2016.1 B5 118+5p 《創立35周年記念号》

巻頭のことば 「房総の石仏 | 第25

号発刊を記念して 沖本 博 市原市の力石 高島 愃助 石仏随想 散歩道の石の仏達 大木 英雄 房総石造文化財研究の先覚者

一篠崎四郎調査記録 斎木 勝 松戸の疱瘡神石塔とその民俗 入谷 雄二 東総地方の不二道孝心講一土持

(道普請)運動を中心として

石田年子/福本忠義/宮内欽一 東庄町夏目禅定院に建つ浅間山噴

火供養塔 宮内 欽一 南房総市千倉町の石造仏頭私見 川戸 彰 旧君津郡地方における富士講登山

記念碑 藤平 俊雄 利根運河周辺石造物の人名と地名

から知り得た事 新保 國弘

佐倉周辺の出羽三山碑Ⅱ

物井不動堂の棟札と金石文 田中 征志 房総の石造仁王像について(続) 小西 則子 香取市新福寺 堀直重の石塔につ

小高 春雄 西上総の馬乗り馬頭観音の新例 稲木 章宏 銚子街道の一里ごとの巡礼道標 加来 利一 写真解説 仁王尊 早川 正司

# ◆松戸市立博物館紀要

〒270-2252千葉県松戸市千駄堀671 Tel.047-384-8181 1994年創刊

www.city.matsudo.chiba.jp/m\_muse/
◇23 2016.3 A4 39+12p 戦後生活を展示する意味を考える 青木 俊也

1961~1962年ごろの東京都中央区

銀座「並木通り」を写した写真

一中村資料補遺 山田 尚彦 溜ノ上遺跡の古墳時代住居跡と出

土土器―15号住居跡の調査 佐藤 渉

松戸市立博物館所蔵「松戸町報」

について 柏木 一朗

# ◆あしなか 山村民俗の会

鳥獣蟲草木供養塔の建立

〒132-0031東京都江戸川区松島1-19-17 サトービル 『m03-5663-6748 年7000円 1939年創刊 www8.ocn.ne.jp/~sanmin/ ◇305 2016.2 B5 18p 表紙解説 斎藤鶴磯著『武蔵野話』 挿画「野老沢村」一景(部分) 編 集 室 下田街道・忘れられた峠道一二本 杉峠・小鍋峠・広尾峠 その1 鷲頭 降

- 奥多摩青梅市 中嶋 捷恵 伊豆大神と伊豆ヶ岳(続編) - 奥武 蔵畑井・浅見孝三郎翁聞書き

その2 岡倉 捷郎

旅の草ぐさ(19) 勝手神社は何社

?一甲州韮崎より 井上 明生

山里だより(24) 巡回さんの唄

一丹波美山町から 西浦 左門

あしなか余聞

蚕影山詣り一下野・川中子 井上 茂付録 会報『あしなか』のあゆみ

# ◆足立区立郷土博物館だより

〒120-0001東京都足立区大谷田5-20-1 TmL03-3620-9393 1996年創刊 www.city.adachi.tokyo.jp/hakubutsukan/ chiikibunka/hakubutsukan/

**♦ 70** 2016.3 A4 4p

「昭和レトロ家電」一増田健一コレクション一/文化遺産調査特別展「与謝野晶子と詩画人千ヶ崎 悌六

文化遺産調査特別展スタディデイ 開催 展覧会への新しいアプロ ーチ 江戸絵画と文献 文化遺 産調査特別展 美と知性の宝庫 足立一酒井抱一・谷文晁とその 弟子たち

足立の文化財紹介 足立区登録有 形民俗文化財 六面地蔵幢 一

基 地域文化課文化財係

企画展「はたらく消防の写生展」 /郷土芸能を鑑賞しよう!/博 物館の桜まつり

開館30年! 文化遺産調査企画展 「アラサーみゅーじあむ」(仮)/ 文化遺産調査を始める契機となった展覧会をプレイバック

# ◆足立史談

足立区教育委員会足立史談編集局 〒120-0001東京都足立区大谷田5-20-1 足立区郷土博物館内 Te103-3620-9393 ◇575 2016.1 A4 4p

「型」をつかった菓子づくり 荻原ちとせ 特別展「美と知性の宝庫 足立」

開催に向けて

特別展「美と知性の宝庫 足立」 出展資料紹介 『西蛮画獣譜』に

ついて 小林

◇576 2016.2 A4 4p 文化遺産調査特別展「美と知性の 宝庫 足立一酒井抱一・谷文晁 とその弟子たちー| 資料紹介

千住警衛と天狗党の乱(3) 多田 文夫 おでかけ下さい 地元の古代(6) 伊興遺跡公園展示館 水辺の記 憶一古代舟地下から現る 足立区地域文化課文化財係(増田静香) ◇577 2016.3 A4 4p あらわれた文渕 文化遺産調査特 別展「美と知性の宝庫 足立」

より郷土博物館

(文渕)に連なる人々(1) 伊澤 隆男

# ◆足立史談会だより

〒120-0001東京都足立区大谷田5-20-1 足立区郷土博物館内 TeLO3-3620-9393 ◇334 2016.1 A4 8p こだわりのある活動を 堀川 和夫

新刊書『東京北東地域の中世的空

沼田舩津家第七代 = 舩津久五郎

間』

独自の戦後教育改革意見 日本側 教育家委員会教育改革作成案(10)

保存樹散歩 保存樹が見てきた町 の歴史 慈眼寺(千住一四丁目)

・イチョウ、満願寺(栗原)・ポ

プラ 計 報

吉岡和子さん

吉岡和子さんを悼む 安藤 義雄 足立区立郷土博物館第二代館長

所理喜夫先生

草加宿七福神

くちなしのうた〜八潮に生きる 史料提供・伊藤博氏 八潮文化 クラブ・平成12年7月発行から 「商家の跡取り娘」太田志希 足立史談に繋ぐ「葛飾史談」から 11号・昭和26年 「千住に於け る明治天皇史蹟」渡辺甚之助 ◇335 2016.2 A4 8p ふるさと足立の知と美 文化遺産 調査特別展「美と知性の宝庫 足立」

独自の戦後教育改革意見 日本側 教育家委員会教育改革作成案(11)

堀川 和夫

(矢沢)

安藤 義雄

保存樹散歩 保存樹が見てきた町 の歴史 常善院・イチョウ(大谷 田一丁目)・興野神社(興野二丁

目) イチョウ

訃報 足立史談会第三代会長

磯周二先生(100歳)

刊行準備中 「昭代樂事」現代語 訳/足立区民大学塾特別講演会 「北斎『富岳三十六景』千住浮 世絵の謎と碑を巡る」講師: 櫟 原文夫氏/写真で見る野沢温泉 村の戦前・戦後

街を歩こう(1)

(矢沢)

(多)

教育家委員会教育改革作成案(12) 堀川 和夫

保存樹散歩 保存樹が見てきた町 の歴史 伊興氷川神社・樹林と エノキ

川口宿訪問

街を歩こう(2) 区画整理記念碑 (中)一江北地区をめぐって 竹内 秀夫 吟行七福神 一月四日草加宿七福

神に詣でる 相川謹之助

◆荒川ふるさと文化館だより

〒116-0003東京都荒川区南千住6-63-1 Tel.03-3807-9234 1998年創刊

**♦35** 2016.3 A4 6p

文化財ニュース速報 日ぐらしの 里の平安仏と仁王門一両文化財

修理事業報告

野尻かおる

企画展こぼれ話(11) 新発見!小 松崎茂が描いた南千住のガスタ

ンクの油彩画

宮部 俊周

職人こぼれ話(13) 桐たんす~川 俣頼三さんの技/つながる縁 澤田 善明 あらかわモノ知りシリーズ 第2回 セメダインの誕生と模型ブーム

八代和香子

収蔵庫のイッピン! 四品目 浮世絵「蒙御覧豊年子供角力| 亀川 泰照

◆あるむぜお 府中市郷土の森博物館 〒183-0026東京都府中市南町6-32 Tri.042-368-7921 1987年創刊 www.fuchu-cpf.or.jp/museum/ **♦114** 2015.12 A4 8p 表紙 カイコがつくった風景(3) カイコのためにお盆も変える 佐藤 智敬 展示会案内 特別展 カイコとく

らしたむかし 佐藤 智敬 NOTE 撮影されたゴシュウギ 佐藤 智敬 多摩川おさかな考(7) コイの裁定

中村 武史

最近の発掘調査 中国唐代の焼き

物 日吉一丁目 湯瀬 禎彦 『県居井蛙録』にみる江戸時代の

庶民の生活(3) 盗人の流行 花木 知子

◆板橋史談 板橋史談会

18

〒174-0075東京都板橋区桜川2-27-3 大澤鷹邇方 1至03-5398-2682 1966年創刊 www.sites.google.com/stite/itabashishidankai/

**◇287** 2016.2 B5 44p

表紙写真解説 「徳丸北野神社田

遊び」(国指定重要無形民俗文

化財)

写直と文 井上富夫

板橋区の水車(1)

千川用水の水車

小坂 克信

現在も信仰のある区内石造物の概

井上 富夫

板橋区史編さんと公文書館運営に 関わって(1) - 板橋史談会と私

松澤 歌子

◆北区飛鳥山博物館研究報告

〒114-0002東京都北区王子1-1-3 TeL03-3916-1133 1999年創刊

**♦18** 2016.3 B5 63+39p

西ケ原貝塚出土人骨の同位体比か

らみた古食性と生業一武蔵野台 地における縄文時代中後期の生

業の特質

阿部芳郎/米田穣/ 尾嵜大直/大森貴之

平成27年度文化財調查,保護事

業の概要と実績

文化財保護事業説明/平成26年 度活動概要/刊行物/文化財

説明板

英国バブコック&ウィルコック

ス社製 WIF 型ボイラー部品

および明治38年製芝浦製作所

鋼製耐震煙突銘板の保存・展

示工事について(報告) 山口隆太郎

平成27年度文化財調查,保護事業

の概要と実績

平成27年度古文書調查報告(概

田中 葉子

平成27年度民俗調查報告(概報)

田中 葉子

重要文化財指定記念展示報告

赤レンガと酒づくり一醸造試

験所と北区の醸造

指定・台帳登載文化財一覧

文化財説明板一覧

川崎房五郎氏旧蔵和本目録

安田千恵美/田中葉子

資料紹介 『若一王子宮略縁起』

解題と翻刻 増田 由貴

◆北区史を考える会会報

〒115-0052東京都北区赤羽北1-3-10

大澤栄美方 TELO3-3907-0040 1986年創刊

**♦119** 2016.2 B5 12p

第34回 定期総会

第395回 月例研究会

北区のお風呂屋さん 川上 明

京都祇園「芸舞妓物語| 小笠原 功

第396回 月例研究会 明治の将軍

に学ばなかった昭和の将軍 大澤 榮美

伊藤 紀之

北区の浮世絵、他

訃報 石川光威名誉会長

◆郷土史 八王子市川口郷土史研究会 〒192-0151東京都八王子市上川町3160-9

車田勝彦方 1至042-654-3101

**♦37** 2016.2 B5 16p

祭りと神輿 車田 勝彦

平成27年総会・新年会 異端の革

命児 吉田松陰の言動 齋藤 三男

湯の花トンネルの悲劇 「私の街

も戦場だった | 瀬沼和重さんに

聞く 岡村 繁雄

平成27年 春の見て歩き

恩方の石碑と古刹を巡る 秋山 正勝 第22回透谷祭 やまゆり散る 瀬沼 秀雄

市民自由講座 八王子市生涯学習

センター川口分館共催 後北条

時代の暦(れき・こよみ)一その 使用階層を氏照文書から読み解

野原 良夫

写真に見る昭和30~40年代の八王

小林 最上徳内と千人同心 五味 元

昭和の人々の躍動感が伝わる

『八王子の昭和』刊行 杉田 博

映画『姿なき一○八部隊』に寄せ

て 昭和三○年、東京駅25時 玉利 勝範

甲州街道小原本陣祭

晴天のもと、勇壮に甲冑行列 岩本 行雄

『聞き書きで綴る 八王子の女性史』

埋もれた生き方と暮らしを伝承

古坂 容子

川口の忠霊塔と碑が語る歳月 瀬沼 秀雄

平成27年度川口中学校の総合的な 学習を指導 歴史と文化を語り、

新聞づくり 齋藤 三男

秋の史跡めぐり

武相荘で白洲正子を思う 伊藤 勝力

行事報告 一年を振り返る

◆儀礼文化ニュース 儀礼文化学会 〒160-0012東京都新宿区南元町13-7 Trl.03-3355-4188

**◇200** 2015.12 A4 8+2p

催事スケッチ 鬼夜 新春の夢と 希望へ踏み出す歓喜の行事 福

岡県久留米市大善寺町 1月7日

写真·文 渡辺 良正

儀礼文化研究会 儀礼文化研究会 の開催報告 平成27年度第1回 ヤオ族の招兵願儀礼一五穀兵と 陰丘を招く方法をめぐって(浅 野春二)、ヤオ族宗教儀礼の特 徴について-- 還家願の度戒の文 字資料を中心に(丸山宏)

特集 お正月を飾る花 会員を訪ねる 由水 幸平

柳原 紀子

白山比咩神社/彌彦神社

レポート

生活芸術講座(第2回) 儀礼文化 学会創立35周年特別企画(儀 礼文化セミナー 平成27年度 第3回「くらしの民俗」) 「組

紐を学ぶ」
友田美由紀

生活芸術講座(第3回) 儀礼文 化学会創立35周年特別企画 (儀礼文化セミナー 平成27 年度第4回「煎茶」)「煎茶へ

の誘い」 塩澤以知子

儀礼文化講座(平成27年度第3回)

競技 「大相撲に見る神」

講師:中村史彦

儀礼文化講座(平成27年度第4回)

儒教 「儒教を学ぶ―礼と楽

と一」 講師:石本道明

季節の料理~縁起良い食材~

養老海老と花蓮根

〈儀礼文化ニュース200号記念特集

ニュースに求めること〉

第101号から17年200号 儀礼文

化ニュースの歩みを振り返る

リニューアル1面制作にも携わ

って「学会のますますの発

展 渡辺 良正

### ◆下町風俗資料館号外

〒110-0007東京都台東区上野公園2-1 TeLO3-3823-7451 1981年創刊 www.taitocity.net/taito/shitamachi/

**♦2016** 2016.3 A4 6p

平成28年度下町風俗資料館 企画 展・特別展紹介 企画展「我が 家の処方箋 道かなものの意外 な効き目

平成28年度下町風俗資料館 企画 展・特別展紹介 特別展「浅草 六区興行街 魅惑と娯楽の街へ ようこそ」(仮)

収蔵資料から

金匱救命丸の木製看板

追悼 紙芝居師 梅田佳声さん

◆城郭だより 日本城郭史学会会報 〒174-8691東京都板橋区 板橋北郵便局私 書箱50号 1m.03-3967-1948 1993年創刊 ◇92 2016.1 A4 6p 淀城石垣が桂川河畔で出土一淀城 西側・内高嶋曲輪の石垣 群馬県下の一城別郭/別郭一郭一

小高巳季彦

最近の各地の城郭ニュースから

二俣城西曲輪から石垣出土/柏 木城からも石垣が出土/金沢城 鼠多門の発掘より

山上城・膳城のケースについて

最近の注目される城郭関係図書から 岩本誠城著『山梨の山城』、 宅間一之著『長宗我部元親』、 上田正和著『近江大森 最上氏 陣屋』、室井康成著『首塚・胴塚・ 千人塚』、萩原さちこ監修『探 訪ブック 盛岡城』

# ◆書籍文化史 鈴木俊幸

〒192-0393東京都八王子市東中野742-1 中央大学文学部3833号室 TEL042-674-3789 2000年創刊

◆17 2016.1 A5 188+27p 「おみくじ」の源流に就いて

一「歌占本」の紹介 太田 正弘 古活字版悉皆調査目録稿(7) 高木 浩明 『花暦八笑人』初編早印本 鈴木 圭一 「日記帳」雑考 中澤 伸弘 金港堂創業期の引札 稲岡 勝 「新しい掃苔録」の試案 岩坪 充雄 『近世・近代初期 書籍研究文献目

録』補遺(2) 鈴木 俊幸

◆自由民権 町田市立自由民権資料館紀要 〒195-0063東京都町田市野津田町897 TmL042-734-4508 1987年創刊

**♦29** 2016.3 A5 152p

《特集 自由民権運動、あるいは自由民権期 を次世代にどう伝えてゆくか》

特集にあたって

次世代に「知」を伝えるというこ

と 成田 龍一

「政治文化論」からの自由民権運

動像の構築 國岡 健

教科書の中に描かれた自由民権運

動 篠塚 明彦

「福島・喜多方事件」で、なにを

伝えたいか 堀 幸一郎

史料紹介 「名家尺牘」(青木晃家

文書) 第二卷 友田 昌宏

書評 高島千代・田崎公司編著

『自由民権〈激化〉の時代』 金井 隆典

新刊紹介

伊藤始ほか『五日市憲法草案を

つくった男・千葉卓三郎』 松島 満

松原真『自由民権運動と戯作者』

井上 茂信

三原 容子

2015年度 第2回特別展「水をめぐ

る生活誌」の記録 講演抄録

武相の大山信仰 西海 賢二

民権ネットワーク

山形県

福島県 鈴木 吉重 埼玉県 鈴木 義治 千葉県 矢嶋 毅之 東京都 福井 淳 多壓地区 松崎 稔 神奈川県 野崎 昭雄 新潟県 横山 真一 静岡県 加藤 善夫

滋賀県 苗村 和正 高知県 筒井 秀一

 高知県
 筒井 秀一

 大分県
 高木 翔太

熊本県 水野 公寿

 鹿児島県
 久米 雅章

 旧幕臣
 樋口 雄彦

田中正造 赤上 剛 文 学 松原 直

 文 学
 松原 真

 激化事件
 田崎 公司

自由民権運動関係文献情報(29)

# ◆白子川源流通信

十器

「白子川源流・水辺の会」会報紙 〒178-0064東京都練馬区南大泉1-10-5

菅沢博方 TelO3-3923-8430

www.geocities.jp/shirako\_river/

**♦46** 2015.12 B5 8p

白子川流域にも縄文時代があった

! 出土したチョ〜めずらしい

白子川源流まつり 子供の目が輝

いたよごれた水がきれいにな

る 望月 孝

源流がよごれている!!

20

東谷 笙

一原因と対策(上) 菅沢 博 白子川の生き物(45) タモロコ 横山 松栄

# ◆杉並郷土史会史報

〒167-0022東京都杉並区下井草3-12-9 新村康敏方 1973年創刊 www.sugi-chiiki.com/rekishikai/ ◇**255** 2016.1 A4 8p 400円 新渡戸稲浩と東京女子大学

一大正の理想主義 真板 道夫 東京女子大を卒業して 須永万里子 講演「新渡戸稲造と東京女子大学」

を聴いて 磯部 恵子

天沼今昔物語12

―荻窪駅開設等について 渡辺 寛 私の本棚から(50) 「鉄道忌避伝 説の謎 青木栄一著 吉川弘文 新村 康敏

# ◆全日本郷土芸能協会会報

〒106-0032東京都港区六本木4-3-6 三河台ハイツ206 1町03-6434-9434 年2000円 1995年創刊 www.jfpaa.jp **♦82** 2016.1 A4 24p 西浦の田楽 静岡県浜松市水窪町 西浦 所能観音堂 年頭のご挨拶 中嶋 春洋

秋田県「秋田万歳」、石川県「加 賀万歳 |、長崎県「命婦の舞| 調查報告書作成業務/平成28年 度総会

国際交流会基金主催「岩手民俗芸 能 パフォーマンスとレクチャ - 中国・北京 報告 報告 全国獅子舞フェスティバル 遂に実現を見た「獅子舞フェス

ティバル白岡'15 髙橋 裕一 第31回 まつり研究会 芸北神楽

の旅/日本の祭り in あきた 2015

東日本大震災・郷土芸能復興支援 プロジェクト

報告 第26回全国地芝居サミット in とよた 開催~未来へつな ぐ地域の伝統文化

地芝居探訪(54) 美濃歌舞伎·相 生座/小森歌舞伎/古鷹神社・ 歌舞伎公演/小原歌舞伎/小鹿 野歌舞伎,鄉土芸能祭/新城歌 舞伎

地芝居 in 渋川 吉澤 昭正 地芝居あれこれ(18) 「寅雄さん に聞く地芝居の担い手たち |~ 人を育てるなら土壌づくりから

民俗楽器(59)

ドイツの蛇型管楽器セルパン 山本 宏子 空白の沖縄芸能史(11) 嗚呼!我青春の唄が聞こえる 中坪 功雄 まつり創造集団結衆大地30周年記

蒲油 勢至

念「民俗芸能シンポジウム」 歌舞劇団田楽座「まっちゃん(故 松山満夫氏)を偲ぶ会|

横浜都筑太鼓 中国大連公演 白井 拡幸

◆雑木林 旧多摩聖蹟記念館広報 多摩市教育委員会 〒206-0011東京都多摩市関戸6-12-1 多麾市教育委員会教育振興課 TelO42-375-8111 1988年創刊 **♦170** 2016.2 A4 8p 旧多摩聖蹟記念館収蔵資料紹介 めもりあむ(170) 木戸孝允 漢詩「餅梅」 常設展示のご案内

藩主とその家臣たちの遺黒

◆大学史紀要 明治大学史資料センター 〒101-8301東京都千代田区神田駿河台1-1 Tel03-3296-4329

《特集 阿久悠・布施辰治》 刊行にあたって 山泉 進 パリ大学留学時代の小倉久 村上 一博 昭和歌謡史研究会阿久悠関係イン タビュー記録 小林亜星氏/堀

威夫氏/関園子氏/齋藤柳光氏 人権派弁護士研究会シンポジウム

**♦ 21** 2016.3 A5 348p

記録

布施辰治評価の現状 大石 進 映画『弁護士・布施辰治』 池田 博穂 布施辰治資料(石巻文化センタ

- 所蔵)の現状 中村正也・飯澤文夫 布施辰治と岩手の入会(いりあ

い)訴訟 早坂 啓浩 植民地朝鮮からみた布施辰治 李 圭洙 布施辰治の私的所有権理解につ

村上 一博 人道の弁護士=社会運動家・布

施辰治の生涯 「弁護士・社会運動家 布施辰治」

を終えて 中村 正也 大学史ノート 尾佐竹猛書誌拾遺

2 参考文献目録(1) 飯澤 文夫

◆台東区立中央図書館 郷土・資料調査室報

〒111-8621東京都台東区西浅草3-25-16 Tel03-5246-5911 www.taitocitv.net/tai-lib **♦**6 2016.3 A4 4p 郷土・資料調査室の貴重資料を紹 介するコーナー 書庫を繙く 郷十・資料調査室紹介 定点観察編

平成27年度の企画展 百貨店の時 代―昭和初期の上野松坂屋/谷 中の自然を見る 本草学者・岩

**崎灌園の世界/のりものいろい** ろ~新聞記事から見る台東区~ /日記が語る台東区 その2 お殿様の上野浅草散歩道『宴游 日記

ただいま準備中「所蔵資料で見る 谷中五重塔|

◆大道芸通信 日本大道芸・大道芸の会 〒157-0061東京都世田谷区北烏山2-3-9-101 光田憲雄 TELO3-3307-2146 www.k5.dion.ne.jp/~daidogei/ ◇287 2016.1 A4 2p 100円 日本の大道芸 物売り系大道芸/ 芸能系大道芸略系/芸能系大道 芸/願人(坊主)/振り売り **♦ 288** 2016.2 A4 2p 100円 『このころ草』 **♦ 289** 2016.3 A4 2p 100円 明治筑豊炭坑町に現れた大道芸人 街頭蓄音機/蓬莱豆売り/モク ギョ叩き阿呆荼羅経/琵琶の座 頭/連歌師

# ◆多摩地域史研究会会報

〒207-0033東京都東大和市芋窪4-1735-1 梶原方 1991年創刊 tamatiken.web.fc2.com **♦118** 2016.1 B5 8p 第89回例会報告 多摩の中世城館 を歩くⅧ 津久井城を歩く 西股 総生 史料紹介 村山軽便鉄道に関する 新出の請願書について 北村 拓 新刊紹介 小熊英二著『生きて帰 ってきた男一ある日本兵の戦争 と戦後一』 外池 昇

◆多摩のあゆみ たましん地域文化財団 〒186-8686東京都国立市中1-9-52 TeL042-574-1360 年600円 1975年創刊 www.tamashin.or.jp

**♦161** 2016.2 A5 112p 《特集 民具にみる社会》

特集 民具にみる社会

座繰りの流涌と機能の進化 宮本八惠子 多摩地域とその周辺の千歯扱き

一伯州倉吉との関わりから 刈田 均 川崎の細王舎と農機具 高橋 典子 多摩の先人たちの生業―明治10

年内国勧業博覧会資料より 桂 眞幸 特集 多摩地域の文化財

三鷹市 三鷹市域の文化財―三 鷹まるごと博物館 エコミュ

ージアムの視点から

西東京市 武蔵野の多様な歴史 文化を受け継ぐ新たな市

洋風建築への誘い(50)

レトロカメラマンの家 伊藤 龍巾 文化財の保護・普及活動 郷土博 建物雑想記(45) 豊多摩郡の洋室

付き和風住宅 酒井哲/伊藤龍也 ホットレポート 武州深大寺深妙 多摩の食文化誌(21) 古いイモた

ちの話(1)―サトイモ 増田 昭子 多摩のみほとけ(24) 八王子市

三光院 木造馬鳴菩薩坐像 齊藤 経生 本の紹介

飯能市郷土館編『特別展 機屋 の挑戦一明治から昭和へ、小

規工場物語—』 三浦久美子

武蔵御嶽神社及び御師家古文書

学術調査団編『古文書にみる

武州御嶽山の歴史』 外山 徹 我孫子昭二著『東京の縄文学

地形と遺跡をめぐって』 和田 哲 情報 多摩の博物館だより

# ◆調布市郷土博物館だより

〒182-0026東京都調布市小島町3-26-2 Tel.042-481-7656 1978年創刊 ♦ 77 2016.3 A4 8p 新収蔵資料紹介 差出申養子一札 之事一近藤周介と宮川勝五郎 (近藤勇)の養子縁組状 高野 千尋 8ミリフィルムで蘇る地域の記憶 寄贈資料にみる戦後期の神代村青 年団 金井 安子

◆調布の文化財 調布市郷土博物館 〒182-0026東京都調布市小島町3-26-2 Tel.042-481-7656 1986年創刊 **♦ 52** 2015.5 A4 8p 国指定史跡深大寺城跡の追加指定

高野 千尋

新登録の文化財 市指定史跡・市 指定有形文化財「下布田6号墳

(狐塚)及び出土品」 長瀬 出

物館に移設された庚申塔 生田 周治

王堂磬の再現鋳造 赤城 高志 報告 市指定有形文化財「虎狛神

社本殿 | 覆屋の改修事業 長瀬 出

**♦ 53** 2016.3 A4 8p

史跡下布田遺跡の最終的な追加指

定が決定されました! 追加指定の文化財 縄文時代晩期

の遺跡範囲全体が国史跡に指定

文化財講演会発表要旨 稲葉和也 氏「調布市の国登録有形文化財 |

長瀬 出

新指定の文化財 調布市指定有形 文化財(歴史資料)「ジュゼッペ ・キアラ神父墓碑」 赤城 高志 報告 第10回東京都文化財保存整

備区市町村協議会総会/第58回 調布市郷土芸能祭ばやし保存大 会/東京文化財ウィーク2015/ 第62回文化財防火デー/第28回 多摩郷土誌フェア/平成27年度 調布市文化財保護審議会 立川 明子

# ◆東京産業考古学会 NEWSLETTER

〒173-0011東京都板橋区双葉町22-8-403 多田統一方/〒352-0011埼玉県新座市野火 全国空襲被害者連絡協議会の最近 止4-8-43 柚須紘一方 FAX048-479-7490 tias3 web fc2 com

♦116 2016.1 A4 6p 見学会 中台製作所を訪ねて 報告 見学会 千葉県立現代産業 科学館と中台製作所 文・写真 吉田修 報告 講演会「リニア中央新幹線 の交通技術的な諸問題第二部)|

柚須 紘一

報告 見学会「環境展『エコプロ ダクト 2015|| 多田 統一 報告 講演会「産業遺産と写真」奥原 一三 博物館シリーズ(26) 東日本の近

代医学発祥の地 佐倉順天堂記

文 · 写真 小野田良智

新刊紹介 酒井昭水『蚕都上田

丸子物語』 平井 東幸 茨城県常総市の赤煉瓦建築物(5)

「江戸屋薬舗 | (2) 八木 司郎

◆東京大空襲・戦災資料センターニュース

〒136-0073東京都江東区北砂1-5-4 政治経 済研究所 TELO3-5857-5631 年2000円 2002年創刊 www.tokvo-sensai.net

**◇28** 2016.1 A4 8p

平和力の糧に… 早乙女勝元 2015年夏休み特別企画 みんなで

学び、伝えよう!東京大空襲 小蘭 崇明 編、無形民俗文化財(風俗慣習)

| センターで体験を語って 正木安喜子 語り継ぐ ガイド・ボランティア に参加しませんか 一年目の活

山本 唯人 動報告 ガイド・ボランティアを体験して

坂本 礼奈

資料は語る 戦争末期のある町会 の回覧板 高円寺七丁目第五町

会資料 计口 亜衣

の動き

研究会で活発な討論、資料整備も 進む 共同研究「戦後都市社会 における空襲被災者運動の歴史

空襲・戦災を記録する会全国連絡

会議第45回東京大会の報告 山辺 昌彦

学的研究 大岡 聡

「東京大空襲写真展 東方社撮影|

についての報告 井上 祐子

共同研究「戦中・戦後の「報道写 真|と撮影者の歴史学的研究―

東方社カメラマンの軌跡― | の

活動報告 井上 祐子

すみだ郷土文化資料館で展示とイ ベント 『霊名簿』に15家族の

お名前を確認 山本 唯人

証言映像マップが、文化庁メディ

ア芸術祭で受賞しました (山本)

### ◆東京の文化財

東京都教育庁地域教育支援部管理課 〒160-0023東京都新宿区西新宿2-8-1 Tel03-5320-6862 1979年創刊 **♦120** 2016.3 A4 8p 東京都指定文化財の新指定 新た に指定するもの 有形文化財 (彫刻) 木造不動明王立像 1

奥沢神社の大蛇お練り行事、名 勝 題経寺邃渓園、天然記念物 瑞龍のマツ 1本/追加して指 定するもの 有形文化財(古文 書) 旧多摩郡伊奈村名主石川 家文書 331点

- 東京都の山岳民家の保存修理事業 平成23年度~26年度 重要文化 財小林家住宅保存修理事業
- 文化財を生かす(江東区) 国登録 有形文化財「旧東京市深川食堂」 で歴史を知る一歴史・文化財な ど地域文化の発信拠点
- 文化財を生かす(昭島市) 昭島の 無形民俗文化財 「暁の祭り」 一拝島日吉神社の榊祭、東京都 指定無形民俗文化財「中神の獅 子舞」、市指定無形民俗文化財 「福島ばやし」
- 旧大名家が建設した近代和風建築 を継承していくために 重要文 化財(建造物)旧前田家本邸和館 耐震対策工事

# ◆練馬郷土史研究会会報

〒177-0041東京都練馬区石神井町2-28-31 吉越正博方 TELO3-3996-4454 1956年創刊

◇359 2016.1 A4 4p 練馬の城を往く(14) 練馬御殿 八巻 孝夫 ふたたび勝田次郎について一主に

代官時代についての考察 日向康三郎

# ◆練馬古文書研究会会報

〒176-0022東京都練馬区向山3-21 保戸塚方 『m03-3999-8871 1985年創刊 www7b.biglobe.ne.jp/~tagame-y/

**♦ 55** 2015.12 B5 4p

戸外学習会報告 豪徳寺周辺の 「歴史の宝庫 | をウォッチング

保戸塚太地

柴辻先生蔵書 史料集『柴屋舎文

庫』を展観する 坂本 晶 足利尊氏起請文(竪紙) 佐藤 雄基 黒沢村秣苅り請状案(竪紙) 柴辻 俊六 細川三斎(忠興)書状(切紙) 佐藤 誠 島津家書状(元折紙) 柴辻 俊六

新刊のご案内 柴辻俊六著『真田 幸綱・昌幸・信幸・信繁 戦国を 生き抜いた真田家三代の歴史』

我が古文書寒河江耕作

# ◆練馬区地名研究会会報

〒176-0014東京都練馬区豊玉南3-24-4 飯塚芳男方 1元03-3992-0264 年2500円 1987年創刊 ◇114 2016.1 B5 4p 第114回例会

川越街道と下練馬宿 葛城 明彦

### ◆ねりまの文化財

練馬区地域文化部文化·生涯学習課伝統文 化係 〒176-0012東京都練馬区豊玉北6-12-1 ™03-5984-2442 1988年創刊 ◇96 2016.1 A4 4p

第16回 郷土芸能ねりま座公演 ときめく共演―ねりまの伝統祭 囃子と里神楽

速報! 扇山遺跡第六次調査 文化財を火災から守ろう 1月26日は文化財防火デー 庚申塔の三猿像

# ◆府中市郷土の森博物館紀要

〒183-0026東京都府中市南町6-32 TeL042-368-7921 1988年創刊

www.fuchu-cpf.or.jp/museum/ **◇29** 2016.3 A4 45+80p 「国府のマチ | 模型制作に関する 覚書―古代武蔵国府の復元 深澤 靖幸 「府中宿町並模型」の増設と「高 札場 | の再現一常設展示室リニ ユーアルにおける検証の経緯 花木 知子 六所宮の摂社・末社と松尾神社 小野 一之 鬮之宮神社と神社講─旧府中宿に おける土着信仰の継承 下村 盛章 編無為 依田貞鎮による聖徳太子 神儒仏三教調和思想の展開 野田 政和 養蚕と盆行事一近代における盆行 事の日程変更とその分析 佐藤 智勒

◆無形文化遺産研究報告 東京文化財研究所 〒110-8713東京都台東区上野公園13-43 東京文化財研究所無形文化遺産部 『En03-3823-2241 2007年創刊 ◇10 2016.3 A4 90p 無形文化遺産の保護に関する第10

概要と課題 二神 葉子 3代目杵屋勘五郎編『大薩摩家系

図』と同『杵屋家系図』につい

同政府間委員会における議論の

資料紹介 「雪祭」ラッシュフィ ルム一無形文化遺産部収蔵フィ ルムとそのデジタル化(3) 佐野 真規 室町時代のアクセントと謡のフシ

蒲牛 郷昭

一「松風」の復元をめぐって 高桑いづみ 室町時代のアクセント推定の方法

一謡「松風」を例に 坂本 清恵

◆明治維新史研究 明治維新史学会 〒101-8301東京都千代田区神田駿河台1-1 明治大学文学部 落合弘樹研究室 2004年創刊 www.ishinshi.jp **♦13** 2016.2 B5

幕末の新規通商条約問題 鈴木 祥 幕末期朝廷献納金穀と地下官人一

文久三年「分賜米」を中心に 尾脇 秀和 地域社会と政治情報—十九世紀前

半の加賀藩十村層を中心に 堀井 美里 追悼文 藤田正氏の御逝去を悼む

勝田 政治

書評 神谷大介著『幕末期軍事技 術の基盤形成一砲術・海軍・地

域一』 鈴木 淳

新刊紹介

刑部芳則著『京都に残った公家

たち一華族の近代』 吉岡 拓 家近良樹著『老いと病でみる幕末

維新一人びとはどのように生き

たか』 笹部 昌利

大会記録

2015年度第45回明治維新史学会 大会記事

2015年度第45回明治維新史学会 討論要旨

仙波ひとみ氏「水戸人菊池為 三郎と宇和島伊達家一為三 郎来宇の経緯とその後の動 向、家中への影響について

宮下 和幸

植田竜一氏「維新政権期にお ける伊達宗城一慶応三年一 二月から明治二年六月まで

を中心に 内山 一幸

上田純子氏「長州藩の国事周旋

と益田右衛門介」 久住 真也

鈴木祥氏「明治前期の在外窮民

問題」 鵜飼 政志

◆厚木市史たより 厚木市

〒243-0018神奈川県厚木市中町3-17-17

厚木市教育委員会文化財保護課 Tet.046-225-2060 2010年創刊 **♦14** 2016.3 A4 4p 八王子平塚道 内藤 佳康 厚木市域の人々とフィリピン共和 玉 桶口 雄一

◆小田原史談 小田原史談会 〒250-0003神奈川県小田原市東町1-21-18 平倉正方 161.0465-34-8363 年3000円 1961年創刊 odawara-shidan.hustle.ne.jp **♦244** 2016.1 A 4 28p 小田原十字町の教会と九萬象さん 青木 良一 訃報 中野家孝さん 弔辞(平倉正) 小田原の郷土史再発見 北條氏綱 継室の関白子近衛尚通息女・北 の藤 石井 啓文 講演録 大老堀田正俊刺殺の真相(下) 下重

小田原桐座について(4) 一由緒書の検討を中心に 荒河

ひい爺さんは蓮正寺の組頭・接骨 医一医家津田家の一七〇年 話

津田貞夫さん (松島)

片岡日記 昭和編(5)

昭和2年7月 片岡永左衛門 小田原の街角写真今昔(6)(岡部忠

夫先生のアルバムより) 植田 士郎 新春随想 平倉 正

◆神奈川県立公文書館だより 〒241-0815横浜市旭区中尾1-6-1 Tel045-364-4456 1994年創刊 www.pref.kanagawa.jp/cnt/f1040/ **♦34** 2016.3 A4 4p

東日本大震災から5年一後世に残 すべき公文書を保存・公開する

物騒でない鉄砲の話-アーカイブ ズ講座で紹介した資料から

◆鎌 倉 鎌倉文化研究会

〒248-0016神奈川県鎌倉市長谷3-11-2 観音ミュージアム内 TeLO467-22-6100 1959年創刊

**◇120** 2016.2 A5 95p 1500円 円覚寺領上総国畔蒜庄亀山郷と地 域社会-室町期東国荘園の一様 湯浅 治久

一斎居士顔汝勲と南宋末禅林(上)

一建長寺開山蘭渓道隆と同門に

当たる在俗居士 佐藤 秀孝 江ノ島合戦と公方足利成氏の動座

一上杉憲忠殺害への道 伊藤 一美 酒匂川流域・足利平野の古代

一智茂(加茂)神社をめぐって 篠原 幸久 『亀谷山記録』(15) 鎌倉古文書研究会 神奈川の窓(37)

--「地方史研究 | から 井上 降男

◆かまくら女性史の会 Newsletter

〒248-0012神奈川県鎌倉市御成町18-10

NPOセンター鎌倉気付

メールボックス26

**♦ 27** 2015.11 A4 2p

《第12回全国女性史研究交流のつどい in 岩手 特集》

次世代に受け渡す女性史を~岩手 (遠野・大槌・宮古)から

史料(保存、公開、修復等)女性史 史料の保存と公開 (曾原)

差別に抗して 1 長崎「ばってん ・うーまんの会 | の軌跡 2

「大峰山女人禁制」の解放をめ ざして 3 在日朝鮮女性と戦後

の「復興、平和主義、民主化」 (高階) 地域女性史「明治期仙台の裁縫教 育|を聞いて (石崎) **♦ 28** 2015.12 A4 2p

図書紹介 『世相合せ鏡 平塚花

まち色まち物語 相州平塚』 今泉義廣著

ファンタスティック ライブラリ

-104 女性史の会関連企画 報告

「かまくら女性史」朗読会 (西) シンポジウム「鎌倉の歴史的公

文書の保存| (植松)

寒川文書館・鵠沼郷土資料展示

室見学会 (郡司)

**◇29** 2016.1 A4 2p

被爆70年の年を越えて 浦野 昭子

図書紹介 『原発一揆』針谷勉著 文書館がほし~い シリーズ8

記録遺産の活用

**♦30** 2016.2 A4 2p

資料を読み解く

『十二所 小長井日記』 (高階)

鎌倉市所蔵のパヴロパ姉妹資料に

ついて

「続々・あつぎの女性」出版に寄 サて

(横松)

**♦31** 2016.3 A4 2p

鎌近(神奈川県立近代美術館 鎌倉)

のこと 横松佐智子

解説『十二所 小長井日記』1 (高階)

**◆京浜歴科研年報** 京浜歴史科学研究会 〒233-0006横浜市港南区芹が谷5-59-12 大湖賢一方 TELO45-825-3736 1987年創刊 www.rekikaken.org/rekika/

**♦28** 2016.2 B5 59p 《特集 佐久間権蔵日記

一大正6年7月~12月翻刻》

巻頭言・特集にあたって 大湖 腎一 佐久間権蔵日記 大正六年

◆県央史談 県央史談会

(高階)

(西)

〒243-0033神奈川県厚木市温水342 内藤佳康方 TELO46-247-1751 1961年創刊 ♦ 55 2016.1 A5 72p 『小宮日誌』にみる加藤家の人び

岩崎 稔 相模川の砂利採取と戦争の影 千葉 弘 関東大震災と厚木市内の被害 柳下 安行

と一特に加藤芳松について(下)

「戦争と学校」一『三田小学校沿革

史』をとおして 小池 正春 厚木市内御朱印めぐり 橘川 明 諏訪方面を訪ねて

一平成27年度バス研修視察 井上 隆之 平成27年度のイベントを詠む 小島 正 平成27年度事業報告

◆コロス 常民文化研究会

〒254-0016神奈川県平塚市東八幡2-8-20 西海賢二方 年1000円 1979年創刊 **♦144** 2016.2 B5 6p

古橋懐古館へのいざない 西海 賢二 伊勢信仰の地域的展開一愛知県豊

田市稲武献糸会の活動から 西海 賢二

◆寒川町史研究 寒川文書館

〒253-0106神奈川県高座郡寒川町宮山135-

1 Tel0467-75-3691 1988年創刊

**♦ 28** 2016.3 A5 113p

《特集 寒川と茅ヶ崎の浜降祭》

特集にあたって

浜隆祭日記から見た祭礼の移り変

わり 圭室 文雄

「浜降り | 神事について

―相模国沿岸を中心に 給木 涌大 資料紹介 浜降祭の新聞記事 展示記録「浜降祭 寒川の記録資

料からし 高木 秀彰 講演会記録 阪神・淡路大震災20

年一記憶を伝える・記録を守る

吉原 大志

### 展示会記録

記録が語る銃後一大蔵自治会文 書にみる戦時下のくらし 鳥養 圭美 寒川町 75年の軌跡 鳥養 幸美 表紙解説 浜降祭 (観光絵はがき 「湘南さむかわ」より)

# ◆寒川文書館だより

〒253-0106神奈川県高座郡寒川町宮山135-1 Tri.0467-75-3691 2007年創刊 www.lib-arc.samukawa.kanagawa.jp **♦19** 2016.3 A4 8p 表紙 倉見駅(昭和38年、「町勢 ダイジェスト 1963」より) 資料紹介 倉見駅(昭和38年・「町 勢ダイジェスト 1963 |) 高木 秀彰 文書館活用講座/町史編集委員を 委嘱

第20回企画展「寒川町 75年の軌 跡 | / 出張展示/懐かし映像上 映会「寒川のまちづくり」 寒川町のおもなできごと 寒川ゆかりの文化人展「生誕100 年 井上有一 | / 藤沢市・茅ヶ 崎市・寒川町美術展「絵はがき になった湘南の風景

# ◆市史通信 横浜市史編集室

〒220-0032横浜市西区老松町1 横浜市中 央図書館地下 1 階 TELO45-251-3260 2008年創刊

www.citv.vokohama.lg.jp/somu/org/housei/sisi/

**♦25** 2016.3 A4 12p 原節子と川喜多かしこ

一横浜の二人の映画人 平野 正裕 昭和初期横浜市の指定名木 百瀬 敏夫 構浜とハワイ 羽田 博昭 アンケート集計結果より 川原 照美 閲覧資料紹介 横浜空襲,戦災誌 編集委員会『調査概報』 羽田 博昭

# ◆湘南考古学同好会々報

〒251-0044神奈川県藤沢市辻堂太平台2-3-19-104 寺田兼方方 1980年復刊 shounankouko.iimbo.com

**♦142** 2016.1 B5 36p

湘南考古学同好会でやっていきた

川嶋実佳子

心の考古学まで(11) 前方後円墳

の起源を求めて(3) 古要 祐慶 さば神社を考える(27) 西村堅一郎

資料紹介 「縄文草創期に比定さ

れる尖頭器| 永川 鶴一

"35周年記念" 北九州弥生遺跡見学

平野和子/堀場良一/伊藤郭 片瀬丘陵の地を巡る横穴墓踏査の

鈴木 和一

第10回若手研究者を囲む勉強会

「石器製作における諸問題につ

いて | の勉強会に参加して 鯉渕 義紀 「伊勢原市 子易・大坪遺跡」 見学

記 須田 英一

史跡相模国分寺周辺の遺跡見学記

梶山 昇

《発掘された日本列島2015年》展よ

り 甲塚古墳出土埴輪観察記 染谷 七重 8月定例会"夏の勉強会"の報告 加賀谷眞良 「高座郡衙の確認調査」の現地説

明会に参加して 矢部 智一

平成27年度 湘南考古学同好会

定例総会の記録

# ◆地名と風土 日本地名研究所

〒213-0001川崎市高津区溝口1-6-10 川崎市生活文化会館 4 階 TELO44-812-1106 1984年創刊

www8.ocn.ne.ip/~timeiken/

**◇9** (復2) 2015.11 B5 111p 1600円 東京の地名と歴史探訪 谷川 彰英 地名を連ねた道行文の伝統 馬場あき子 我孫子の地名 柴田 弘武 古代における天皇と「風土」 関 和彦 特集 I 座談会「平成の大合併」

を論ずる 司会・谷川彰英/

馬居政幸/菊地恒雄/小林汎/高橋治 特集Ⅱ 柳田民俗学と地名

柳田国男「地点名」論から地名

研究を問う 谷川 彰英

柳田国男年譜に見る地名への視

座―柳田国男・山口貞夫・松

永美吉を結ぶ線 小田 宮英 「旅」の経験と地名

一初期柳田国男の地名研究 高橋 「石神問答」とシャクジ研究・

地名をめぐる言説 金田 久瑄 柳田国男と赤米地名研究 長沢 利明 地名の先達(2) 胡桃澤勘内 伊藤 淳郎 アイヌ語と地名(2)

アイヌ語地名と神話・伝説 児島 恭子 地名学習のすすめ(2) 地名学習

で柳田社会科の復権を 小田 宮英 地名へのひとこと

私の少年時代 梶川 登 ふるさと「洗馬」を語る 征矢野俊子 「ふるさとのあるかしこさ」を

育てる 高木 浩朗

小石川後楽園と小笠原諸島の地 延島 久牛

地名談話室 須田 英一 |

大分市、上野台地上の地籍図か

河野 光男

「部」のなごり一岡山地方の古

小見山 輝 代地名について 地表の命名診断者 田頭 壽雄 地名から中世の村を探る 七肥

アイヌ語地名、アイヌ民族の由

来・原点を振り返る。(近年

の研究から見る見解。) 中江. 徹 防人伝説の遺る風土・佐倉 野村 忠男 諸説ある「野坂の浦」の比定地

濱田 洋一

村上 均 「地名研」雑感

コラム

高校地名教育の現場から 山口 均 研究所所蔵資料から

─「ネズミの隠れ探訪記」 長谷川 恩

# ◆日本地名研究所通信

〒213-0001川崎市高津区溝口1-6-10 川崎市生活文化会館 4 階 TELO44-812-1106 1993年創刊 www8.ocn.ne.ip/~timeiken/ **♦84** 2016.2 B5 6p

善光寺の謎 谷川 彰英 継続の力 藤村 久和 「龍」と「水」 米澤 範彦 北陸新幹線開诵と金沢の風景 村本外志雄 球磨盆地の歴史を辿る 住吉献太郎

岐阜県地名文化研究 会の歩み

-. $\bigcirc$ - $\mp$ i 説田 武紀 大柿橋 原 義典

# ◆扣之帳 扣之帳刊行会

〒250-0021神奈川県小田原市早川60 青木良一方 TELO465-22-8852

年2500円 2003年創刊

hikaenochou.world.coocan.jp/mysite/

**◇50** 2015.12 A5 104p 500円 父 石井富之助を語る 石井 敬士 築山御前と徳姫 今川 徳子 続・ボクの映画館(4) 岡本喜八版

「日本のいちばん長い日」 平倉 初島民俗聞書 田代 道彌 桜町仕法における入札の変化 尾上 武 明治20年代早川と片浦はいっしょ

だった(2) 「組合歳入出予算」

から 瀬戸 長治 「木村民俗」管見(4) 青木 良一 みちのくの冬瓜畑 佐宗 欣二 山王橋 本多 博 荒野から荒野へ(3) 英文学におけ る宗教性 ジョン・ラスキン 茂木 光春

# ◆民具マンスリー

神奈川大学日本常民文化研究所 〒221-0802横浜市神奈川区六角橋3-27-1 TeL045-481-5661 年3500円 1968年創刊 ◇575 (48-11) 2016.2 A5 24p 350円 「明治の農具絵図」から

一三枚羽根唐箕(1) 事例紹介 桂 眞幸 湯梨浜町泊歴史民俗資料館所蔵の 漁撈用具について 樫村 腎二

◇**576** (48-12) 2016.3 A5 24p 350円 民具の保存管理の現状と課題一小

川原湖民俗博物館旧蔵資料をめ

ぐる活動 長尾正義/古川実/ 山田嚴子/小島孝夫

民具短信 現代籠作り技術の起源

-民俗考古学からの探究(4) 名久井文明 施設紹介

福山市松永はきもの資料館 田邉 純一 第48巻総目次 日本常民文化研究所

2015年度活動報告より

# 中

◆鑑 賞 新潟文化財鑑賞会

〒950-0852新潟市東区石山3-12-19

斎藤寿一郎方 TELO25-286-1740

**♦37** 2016.2 A5 99p

近世の女川郷村々 富井 秀正

新潟下町の旧跡を訪ねる 渡辺 博

新潟県における草創期のガス事業

一日本天然瓦斯株式会社及び新 潟瓦斯株式会社の成立過程を中

小いに

長井雲坪誕生地の石碑の移設を終

えて 伊藤 善隆 石附隈太郎覚書 斎藤寿一郎 第8回越佐地方史談話会の報告 野上 正栄 平成27年文化財鑑賞研修旅行につ

いて

栃木県の文化財を訪ねて 野本 健一 三条市・燕市の文化財を訪ねて

藤井 保男

◆高志路 新潟県民俗学会

〒950-2022新潟市西区小針6-29-1 鶴巻武則方 TELO25-231-6100 1935年創刊 www.bsnnet.co.jp/iiku/minzoku/

**♦399** 2016.2 A 5 76p

新潟県の民俗芸能あれこれ 沂藤 忠浩 若狭小浜市の民俗、歴史巡見 広井 忠男 佐藤 和彦 タブノキをめぐって

流木"峨眉山下藁"と漢詩一良寛

・牧之・南城そして勧励 鶴巻 武則 外貌の一部に着目し表示された野

兎の異名一野兎の異名・特殊名

天野 武

旅稼ぎに関する郷村の自己規制

一十九世紀・蒲原村落の事例 中村 義降 飯田文書「吹貝伝受之事」に記載

された陣貝の吹き方について 野村 憲一 | 海からの来訪者 金田 文男

◆良寛だより 全国良寛会会報 〒951-8112新潟市中央区南浜通2 北方文

化博物館新潟分館内 TELO25-222-2262 1978年創刊

**♦151** 2016.1 A4 20p

良寛遺墨解説(108) 良寛書「蛾

眉山下の橋杭に題すし 加藤 僖一

折々の良寛(40)

法華讃・法華転について 長谷川義明

平成28年度〔第39回〕全国良寛会

糸魚川大会(予告)

秋の役員会開催される 宮迫 勇 「はちすの露」を深く読む 四、

良寛と貞心尼 貞心尼 法弟と

なる 小島 正芳 良寛の心と大地の芸術祭 本間 さけさけと花に主をまかせられ 山上 健 良實さまと子どもたち 横山 勤二 良寛 食のうた 素描 吉田 福恵

良寛の愛語(1) 一禅僧良寛の死を も超越したことばと人の子の死

への深い哀傷のことば 中嶋 靖児 ある日の良寛会例会 会田 捷夫

『良寛だより』150号に寄せて

遠くにありて想うこと 沂藤 忠道

「円通寺と良寛| 案内板を改修

完成の除幕式 挙行 虫明 徳二

写真で見るトピックス 良寛さま の心の師「宗龍禅師シンポジウ

ム | 開催、「長岡閻魔堂 | 再建

20周年記念行事

# ◆高岡市万葉歴史館紀要

〒933-0116富山県高岡市伏木一宮1-11-11 高岡市民文化振興事業団

Tel0766-44-5511 1991年創刊 www.city.takaoka.toyama.jp/manreki/ **♦ 26** 2016.3 A5 68p 《開館25周年記念号》 『日本書紀』はなにによって読む 神野志隆光 赤人の景物歌の一特質―『万葉集』 巻三・三八四番歌を中心に 鈴木 崇大 天平勝宝三年四月十六日のホトト ギス詠-越中と悲別歌としてよ 新谷 秀夫 布勢の円山紀行一田中大秀・山本 草夫・津島北渓 関 隆司 小泉八雲「天の河縁起」における 万葉歌の註と訓について 田中夏陽子

### ◆とやま民俗 富山民俗の会

〒930-0881富山市安養坊56甲-1 富山市民 俗資料館内 年3000円 1974年創刊 **♦85** 2016.1 A5 44p

氷見市における「溜池名」の分類

とその特徴について 中葉 博文 富山県神通川流域および庄川理由

域における火葬場の地域名称に

ついて 中井 精一 五筒山人のミズキ(水木)属利用 森

小矢部川上流域における落とし紙

加藤 享子

民俗の窓 会務報告・文献紹介・

受贈図書

◆日本学研究 金沢工業大学日本学研究所 〒921-8501石川県石川郡野々市町扇が丘 7-1 Tel076-248-1100 1998年創刊

**♦18** 2015.12 A5 210p

中世前期における白山信仰日吉信 仰全国伝播についての一考察

(3) - 東海道・西国道を中心と

して 平泉 隆房 GHQ/SCAP文書内にある宗 教法人法案の分析 清水 節 神社御幸における浄衣の着用につ 平泉 紀房 熱田神宮編年史料(稿本)中世十 藤本 元啓

- ◆若越郷土研究 福井県郷土誌懇談会 〒918-8113福井市下馬町51-11 福井県立図書館内 1m0776-33-8860 年3500円 1956年創刊 **♦301** (60-2) 2016.2 B5 57p グリフィスの残したメモ "Studen ts"(学生名簿)について一グリ フィスの福井時代の学生たち 沖 久也 一橋徳川家邸臣団の形成過程 田中 丈敏 金次郎蝦夷紀行 岡田 健彦
- ◆甲 斐 山梨郷土研究会 〒406-0032山梨県笛吹市石和町四日市場 1566 帝京大学文化財研究所内 Tri.055-263-6441 1961年創刊 **♦ 138** 2016.1 A5 61p 1000円 市井三郎の山県大弐論一「キー・

バースン | 論を中心に 望月 詩史 日本最古のワインラベル 小野 正文 博徒・祐天仙之助(清長院由天)の 出自、年齢、経歴について 原 甲州生まれの真言僧(2) - 慈眼寺 看鑁僧正の法歴と事蹟を尋ねて

事務局だより 史跡巡見「高野山 と紀伊・河内・和泉の寺院・博 物館を訪ねる 清雲 俊元 資料館紹介 北村市老古資料館 村松 佳幸

◆飯田市歴研ニュース 飯田市歴史研究所 〒395-0002長野県飯田市上郷飯沼3145

Tel.0265-53-4670 www.citv.iida.lg.jp/soshiki/39/ **♦80** 2016.2 A4 4p ジュニア・ライブラリー3 飯田・ 下伊那の災害 平成28年春刊行 予定/オーラルヒストリー2 戦争と養蚕の時代を語る 平成 28年春刊行予定

研究助成報告会開催します 「飯 田市長野原地区の歴史の研究」、 「古代伊那郡の具体的な姿・風

報告 ワークショップ「飯田・下 伊那の領主たちと地域社会 | を 開催しました/報告 街並みハ イク 飯田台地の建築/報告 地域史講座「山村の集落と木材 利用 | /報告 『飯田・上飯田の 歴史 | 上下書評会/報告 第1 同遠山の歴史を学ぶ勉強会

# ◆伊 那 伊那史学会

〒395-0081長野県飯田市宮ノ上4048 Tel.0265-22-6017 年5500円 **♦1052** (64-1) 2016.1 A 5 50P 550円 □絵 萩山神社御射山社の「穂屋 の祭り | 橋都 正 時代の波に翻弄された青年教師 原為二の生涯一「二・四事件」 から青少年義勇軍中隊長へ 原 英章 太川 茂 | 「龍峡小唄」再考一発表会・全国 放送を中心として 大原千和喜 下伊那郡町村長会の満州視察―今 村正業「満鮮視察日記」(中) 本島 和久 伊豆木小笠原家に伝わる妙薬 久保田安正

> 関東の旅に参加して 秩父事件と我が村我が家 高見澤英治

史蹟を訪ねて緑の旗は行く

下伊那日録(2010年7月) 寺田 一雄 | 各町村史学会の動き 竜丘史学会 の研修旅行 雨の中の郷土巡礼 鎌倉 貞男 **◇1053** (64-2) 2016.2 A5 50p 550円 口絵 安布知神社の本殿・拝殿県 宝に指定 下原 恒男 三河民権家国事犯事件と発覚地の 飯田地方(5の3) - 遠山峡谷愛国 正理社支社での事件発覚と最終 判決文の中の事実誤認 北原 明文 安布知神社―縁起と変遷 下原 恒男 下伊那郡町村長会の満州視察一今 村正業「満鮮視察日記」(下) 本島 和人 ルポ「飯田線の踏切|第5回 神聖な矢高へ導く神道踏切 佐古 新一 **◇1054** (64-3) 2016.3 A5 50p 550円 口絵 飯沼城主子孫知久氏奉納の

木椀 岡田 正彦 黄金の矢鏃 桐原 健 紀州徳川家に仕えた信濃武士 下 條氏・宮崎氏―浄久寺寺宝と紀

州藩主生母真如院 松澤 保 奥むめおと下伊那の青年たち(1) 清水 迪夫 飯中・高ゴタで過ごした六年間 神村 透 桃沢茂春ところどころ(5)

子規宛の茂春書翰 桃沢 匡行 ルポ「飯田線の踏切」第6回 謎の人物 弥次兵さんが由来 佐古 新一

「もうが来るぞ」考 三石 尊 吉澤 健 今村眞直先生 追悼

◆伊那路 上伊那郷土研究会

〒396-0027長野県伊那市ますみヶ丘798-7 Trt.0265-78-1269 年5000円

♦ 708 (60-1) 2016.1 A5 40p 500 円 《井月特集号》

2015年の井月発見句 矢島 太郎 慶応2年在大坂 高遠藩兵の足跡 を求めて一「祖父の昔語り」よ

瀧澤 委人 ◇**709** (60-2) 2016.2 A5 40p 500円 《「上伊那郷土研究交流の集い」特集号》 「第16回上伊那郷土研究交流の集

い!報告 伊藤 修 辰野町小野の歴史と石造物

辰野町石造物調査会

小野という地域から学ぶ 福澤 浩之 古田晁記念館見学記一渋川驍著

『柴笛』の血染め原稿との巡り

伊藤 一夫 「ものの見えたるひかり」寸感の

上伊那郷土研究交流の集いに参加

して 赤坂 文隆 「夜明け前 | 松澤英太郎

高遠町歴史博物館 秋季特別展

「戦争の残影」を終えて 林 洋一 会員書籍紹介

大槻武治著『モンゴルの星―不

登校からの脱出一』 山口 通之 田中清文著『仮面の土偶』 伊藤 修 高山の植物(38) ハクセンナズナ

南アルプスで見かけた植物(25)

♦ 710 (60-3) 2016.3 A5 40p 500 円

桃澤茂春の歌―子規庵歌会参加の

以前と以後 山田 宗夫 私の戦争体験 上柳優二郎

東春近小学校教員赤化事件後の学

童意識調査結果 北原 昌弘 短歌 破袋大里柱鬼の首(13) 野溝 直人 『芸人と俳人』を読む

一又吉直樹・堀本裕樹対談 矢島 太郎 講演「乱世の井月」 宮坂 靜生 日本の子育て(23) 子煩悩 大槻 武治

34

田中 茂

文化短信 学童疎開の碑 氣賀澤厚典 古文書の窓(125) 維新の余波 松澤英太郎 高山の植物(39) チシマアマナ 南アルプスで見かけた植物(26)

田中 茂

### ◆伊那民俗

柳田国男記念伊那民俗学研究所 〒395-0034長野県飯田市追手町2-655 飯田市美術博物館内 TELO265-22-8118 年3000円 1990年創刊 inaminkenhome/blogspot.jp **♦103** 2015.12 B5 8p 表紙 秋葉寺奥の院(佐久間町天 神山)の大祭/鳩ヶ嶺八幡宮(飯 田市松尾)の鳥居前に残る秋葉 古地図からみる秋葉寺奥の院

一その歴史と現在 塩澤 一郎 私と藤糸との出会い

一藤姫伝説に導かれて 木下美奈子 野本寛一前所長の「文化功労賞| 表彰を祝う 櫻井 弘人

民俗学入門講座第Ⅳ期 柳田国男 の民俗学・その仮説を学ぶ 第 1・2回福田アジオ所長講演要旨 第1回 柳田国男における民俗 学の展開、第2回 色・音・匂 いにも歴史/第Ⅱ期民俗学入門 ゼミナール報告 第1回、第2回

◆縁 集いの広場 縁フォーラム 〒399-8301長野県安曇野市穂高有明5944-81 倉石美都方 2012年創刊 **♦**9 2015.12 A4 52p 伝統芸能継承者の意識からみる女 性差別構造要因一大分県豊後大

野市清川町に伝わる御嶽流神楽

厳密さと曖昧さ―角館のお祭りに おけるルールに関する研究 中里 亮平 韓国における若者に対するしつけ

後藤 弥有

倉石 美都 山梨県の道祖神信仰 倉石 忠彦

◆市誌研究ながの 長野市公文書館 〒380-0801長野県長野市箱清水1-3-8 長野市城山分室内 総務部庶務課 Tel.026-232-8050 1994年創刊 **◇23** 2016.3 A4 139p 1400円 平成27年度長野市公文書講演 真 田家の歴史―戦乱から泰平へ 降幡 浩樹

郷土丹波島の謎を追う 長谷部好一 佐久間象山の漢詩(8) 佐久間方三 戸隠神社宝光社の建築彫刻に関わ

ったと考えられる彫工 草間 律 「曹洞宗長野尼僧学林」前史 宮澤 政太 研究ノート 浅川と用水の歴史 藤澤 五郎 史料紹介 他力橋の由来 北澤 忠雄 天保四年(1833)江戸遊学以前の佐

久間象山に関する史料 西澤 安彦 過疎化と年中行事の変化―長野市 西山地域の門松飾りの事例から

多田井幸視

資料目録と解説―平成27年度移管 「長野市役所文書 関 秀延 逆谷地湿原と大ダルミ湿原の淡水 **棲微小生物相**(長野市西部地区 の池沼と湧泉の水質とプランク トンIV) 落合 照雄

長野市公文書館のあゆみ 表紙解説 「松代天王祭絵巻|

長野市 真田宝物館 米澤 愛 口絵写真解説

戸隠神社の奉納額と彫物 草間 律 佐久間象山と菲山反射炉 高木 實 日記 晩香 小森 明里 松島 耕二 「国鉄長野工場空襲記録」 逆谷地湿原と大ダルミ湿原の淡 水棲微小生物相(長野市西部 地区の池沼と湧泉の水質とプ ランクトン─Ⅳ) 落合 照雄

# ◆信 濃 信濃史学会

〒399-0036長野県松本市村井町南1-28-35 年10200円 www.shinano-shigakukai.jp ◇**732** (68-1) 2016.1 A5 88p 1000円 《民俗学特集号》

みすず細工にみる民具の近代産業

化の一例 山口 拡 賽の河原祭祀にみる亡児供養と地 蔵信仰一川倉賽の河原地蔵尊と 今泉賽の河原の例大祭の事例か

折石 哲 俗信はいかにして伝承されるのか -水木しげる氏と宮本常一氏の

幼少時代から 中田 亮 都市の大社と里神楽

- 大國魂神社と山本社中 田村 明子 第99回セミナー報告

研究報告1

坂城町文書館に向けて 大橋 昌人 研究報告2 地域誌編纂と史料・ 文書整理とその活用一伊那市 西箕輪羽広の「羽広誌 編纂 から 山口 通之 **◇793** (68-2) 2016.2 A5 80p 1000円 小特集 文化財レスキューの諸問題 神城断層地震にともなう個人所 蔵文化遺産への対応 福嶋 紀子

アソウが残る山のむら一搬出資 料からのぞく大北地域の小規 模高齢化集落の生活変化 土田 拓

長野市立博物館企画展「救い出 された地域の記憶〜神城断層 地震から1年~」開催報告 細井雄次郎 資料紹介 「弘化四丁未年居宅 普請諸事扣日記| 宮澤 崇士

別荘地・軽井沢の発展過程の研究 その三一伝えられるショー師の

「業績」 江川 良武 報告 第100回セミナー 小野 良武 ◇**794** (68-3) 2016.3 A5 86p 1000円 満州信濃村建設と長野県(下)一下

伊那郡町村会長と村の動き 本島 和人 神社に灯される電灯

- 「電灯台 | の建設とその背景 出河 裕典 別荘地・軽井沢の発展過程の研究

その四一ショー師の真の業績 江川 良武 県下最古のヒノキ造林地の研究―

木曽森林管理署南木支署管内天 王洞国有林「253は林小班」ら

の報告 清水 祐三

史料紹介 小県郡塩田・小泉組へ の尾野山田水路計画―幻の尾野

橋詰 洋司

- ◆辰野町資料 辰野町文化財保護審議会 〒399-0427長野県上伊那郡辰野町中央1 辰野町教育委員会事務局 文化係 Tri.0266-41-1681 1951年創刊 **♦113** 2016.3 B5 151p 辰野町史のための基本文献と史料 一辰野町に関係する地名・事項 等の抜粋史料 三浦 孝美
- ◆千 曲 ふるさとに学ぶ 東信史学会 〒386-0024長野県上田市大手2-7-13 上小教育会館内 TeL0268-24-2182 年3000円 1974年創刊 被災時の選択と文化財の今後 小森 明里 │ **◇159** 2016.2 A5 46p

上田城とその城下町 尾見 智志 真田信繁の「第一次上田合戦」参

戦の有無について 堀内 泰 信州上田市鈴子の熊野宮 橋詰 洋司 「種室」と「腰越・風穴」 小林 大二 月と西山伝誦 小林 正男 連載講座

古文書解読講座 第150回 寺島 隆史 扉写真と解説(木葉轡) 牧野 和人

# ◆長 野 長野郷土史研究会

〒380-0905長野市七瀬南部14-7 Tel026-224-2673 年4000円 1964年創刊 www.janis.or.jp/users/kyodoshi/ **◇302** 2015.12 A5 64p 800円

表紙,口絵 鶴林寺,教信寺(兵庫

県加古川市)と善光寺

瀬下敬忠の未刊行本(2) 窓の月花 矢羽 勝幸

加古川の鶴林寺・教信寺と善光寺

小林 一郎

美和神社(長野市三輪)本殿一新た に見つかった柴宮長左衛門(大

隅流)の建造物 草間 律

森鴎外と信州(1)

信州で詠んだ漢詩 中田 敬三

「奈良ヨリ名所道中日鑑 | 解読(2)

中村仙之助 長野のまちを横切っていた裾花川

の痕跡をたどる

小林竜太郎 御開帳後、目的や意義が広まった

善光寺参りの絵解き 小林 玲子

連載コラム 生きた町の歴史を知

ろう(9) 相生座・ロキシー

名称から見た映画館の価値 小林竜太郎

◆松本市史研究 松本市文書館紀要 松本市総務部行政管理課松本市文書館

〒390-1242長野県松本市和田1058-2 Tel.026-347-0040 1991年創刊

**♦ 26** 2016.3 B5 145p

松本城主石川氏父子と大坂城 後藤 芳孝

歴代松本城主と大坂の陣―戸田家

を中心とした合戦の様子につい

菅沼 加那

深志神社の祭りと舞台

一その歴史的イメージ 田中 董

水崎基一一その生涯と業績 菊入三樹夫

松本市文書館収蔵史料目録

# ◆岐阜市歴史博物館だより

〒500-8003岐阜市大宮町2-18-1 岐阜公園 内 TELO58-265-0010 1985年創刊

**♦91** 2015.12 A4 8p

表紙 企画展「ちょっと昔の道具 たち

30年を振り返り、これからに思う

こと 黒田 隆志

企画展「ちょっと昔の道具たち」

加藤栄三・東一記念美術館「所蔵

作品による加藤栄三・東一の足

跡を探る|

企画展「タイムスリップ!大むか

しのくらし

岐阜公園三重塔覚書 横田 宏

館蔵資料紹介 鵜飼図縁頭 銘 越前大掾源長常(花押) 1組

江戸時代中期 赤胴魚々子地

高肉彫象嵌 金銀素銅色絵

# ◆月刊通信ふるさとの民俗を語る会

民俗文化研究所

〒438-0086静岡県磐田市見付3532 TELO538-32-3546 年2000円 2007年創刊 www4.tokai.or.jp/child-c.j/

◇102 2015.11 A4 4p 300円

歴史ある京のお火焚祭

**◇103** 2015.12 A4 4p 300円

袋井市浅岡上の庚申講 吉川 祐子

**♦104** 2016.1 A4 4p 300円

寿ぎの三河万歳 吉川 祐子

**♦105** 2016.2 A4 4p 300円

明治以降の神社由来 吉川 祐子

**◇106** 2016.3 A4 4p 300円

史蹟"清明塚"の誕生 吉川 祐子

◇107 2016.4 A4 4p 300円

身近に残る陰陽師の存在 吉川 祐子

# ◆静岡県近代史研究会会報

〒422-8529静岡市駿河区大谷836 静岡大学人文社会科学部 橋本誠一研究室 年4000円

**◇448** 2016.1 B5 4p 100円

1月例会レジュメ 戦前期盲学校

の設立者・支援者 足立洋一郎

総会報告(その3)

海野福寿先生、ご浙夫 小池 善之

**◇449** 2016.2 B5 4p 100円

2月例会レジュメ 軍隊と銃後社

会の狭間で一診療録から見た傷

痍軍人武蔵療養所 中村 江里 (鈴木)

12月例会報告

愛知大学豊橋キャンパス訪問記 川上 努

**♦450** 2016.3 B5 4p 100円

3月例会レジュメ I アナキス

ト・フェミニズムの思想―運動

としてのウーマンリブ 中村 仁美

3月例会レジュメⅡ 「ラーエボ海

軍顕彰碑 | からみる、ドイツに

おける戦争記念碑の在り方 時久 拓也

図書紹介 佐藤弘『郡内地方の自

由民権運動』 村瀬 隆彦

# 吉川 祐子 │ ◆静岡県地域史研究会報

〒420-0911静岡県藤枝市本町2-3-20

前田利久気付 TeL054-641-4485 年4000円 2011年創刊

**◇204** 2016.1 B5 4p

ある「先祖書」と松平・徳川中心

小林輝久彦

例会告要旨

7月例会

煎茶の中世・近世 大塚 動

近世初期駿府城下町の構造―

白帝文庫所載「駿府絵図」

を中心に 増田亜矢乃

10月例会

「名和慈冬」は存在したか 谷口 雄太 今川氏の三河侵攻一三河・遠

江 双方向の視点から 森田 香司

11月例会 古今伝授と今川氏四

土屋比都司

**◇205** 2016.2 B5 4p

代の門弟

江川英勝代官罷免—江川英征菲山

代官就任の伊豆幕領支配代官 厚地 淳司 例会告要旨

11月例会

幕末期遠州報徳運動の特質 足立洋一郎 12月例会 徳川家康と小山楽市

長澤 伸樹

1月例会

戦前・静岡市史の編さん事業

一大阪市、東京市、京都市

との比較から 青木 祐一

甲斐土豪・国衆と福島一族

一飯田河原の戦いから 原田 千尋

# ◆静岡県民俗学会会報

〒424-0053静岡市清水区渋川1-9-6-101 web.thn.jp/s-folklore/

**♦158** 2016.1 A4 6p

地名と方言

一方言分布の検索と小字地名 富山 昭
シリーズ食(30)

井川の蕎麦まんじゅう 多々良典秀

(外立)

静岡県の民俗語彙・方言短信 トビツカミ/テッカリ 外立ますみ 新発見!「富士参詣曼荼羅」(静 岡新聞 2016年1月6日付朝刊一 面に掲載)

# ◆富士市立博物館だより

平成28年 年頭のご挨拶

TELO545-21-3380 museum.city.fuji.shizuoka.jp ◇67 2016.3 A4 4p 富士市制50周年記念 富士山かぐ や姫ミュージアム OPEN!! 2016.4.29(金祝) 木ノ内義昭 活動報告 富士市立博物館リニュ ーアルオープンへの道 藤村 翔

〒417-0061静岡県富士市伝法66-2

# ◆愛知県史研究

愛知県総務部法務文書課県史編さん室 〒460-8501名古屋市中区三の丸3-1-2 愛知県自治センター8階 1至052-972-9171 1996年創刊 www.pref.aichi.jp/kenshi/ **◇20** 2016.3 A4 184p 愛知県公園小史一小牧・岡崎・稲 置・浪越公園の成立から廃止ま 石川 實 寛元四年の「院分国 | 尾張をめぐ る攻防 松島 周一 近世後期尾張藩藩札(米切手)発行 に伴う財政・経済政策 杉本 精宏 明治期初頭における伝馬所廃止と 陸運会社開業—清洲市櫛田家所 蔵資料をめぐって 山根 伸洋 特別企画 インタビュー 青春期 の日本民俗学と私一岩井宏實氏 に聞く 民俗部会 愛知県史を語る会抄録 古代尾張 ・三河世界へのいざない 古代尾張・三河を文献中心にせ まる 福岡 猛志 『通史編』 原始・古代』での考 古学からのアプローチ 柴垣 勇夫 弥生人の祈り 加藤 安信 古代国家の成立と尾張・三河一 新出の出土文字資料からみる

丸山裕美子 近刊市町村史誌紹介 『新修豊田 市史』、『碧南市史料第七十集 訳注 大浜陣屋日記 下』

◆あつた 熱田神宮宮庁
〒456-8585名古屋市熱田区神宮1-1-1
TEL052-671-4151 www.atsutajingu.or.jp
◆249 2016.1 A5 32p
熱田雑集五 太田 正弘
創祀千九百年記念造営事業の回顧
(6) 小久保雅広

◆郷十文化 名古屋郷土文化会 〒466-0064名古屋市昭和区鶴舞1-1-155 名古屋市鶴舞中央図書館 TEL052-741-9822 年3000円 1946年創刊 ◇225 (70-2) 2016.2 A4 104p 1500円 辻村 全弘 熱田神宮の託宣伝承 佐久間信盛追放の真相 太田 輝夫 大留城主村瀬氏について 一作右衛門か作左衛門か 加藤 政雄 津田助左衛門と知多郡大野村の時 計師 早川 佳宏 宝永四年の朝日文左衛門 ―『鸚鵡籠中記』の記述から 小林 元 八雲の開拓に尽力した歌人・角田 弟彦 山田 久 熱田駅の移転と熱田運河の開削・ 埋立 松永 直幸 太鼓叩いて六十余年 一浅野昭二さんに聞く 半田 実 名古屋の史料紹介(3) 一書家天野

書 大野 哲夫 熱田神宮宮庁編刊『熱田神宮史料』

地誌編について野

東畊文書と先祖天野四郎兵衛文

野村 辰美

◆東海近代史研究 東海近代史研究会 〒482-0044愛知県岩倉市宮前町2-75 西形久司方 ™10587-66-7569 1979年創刊 ◇36 2016.3 B5 116p \*終刊 《終刊号》

巻頭言 いつか再起の日に 西形 久司 「財産」はこうして作られた一第

一回総選挙における選挙人と被

選人 稲田 雅洋

柳河春三と宇都宮三郎

一動乱期を生きた与呂吉たち 秦 達之 歴史の小径 「谷川徹三を勉強す

る会」の歩み 森下 肇 歴史の小径 祖母の島へ 髙木 茂樹 書評 宮地正人『歴史のなかの「夜 明け前」―平田国学の幕末維新』

秦 達之

資料紹介 米軍資料 名古屋三・ 二四空襲の作戦任務報告書(下)

訳·西形久司

東海近代史研究会の37年 座談会「東海近代史研究会の10 年」(再録)(『東海近代史研究』 10号に掲載)

> 長谷川昇/河地清/日比野元彦/ 秦達之(司会)/林達夫(誌上参加)

「ぐるうぷ寸描 東海近代史研 究会」(「中日新聞」夕刊 1981年10月19日付)

執筆者別 INDEX

一創刊号から終刊36号まで



\*1979年の創刊で、ほぼ年刊ペースで刊行さ れてきたが、本年3月、36号で終刊となった。 事務局西形久司氏の巻頭言「いつか再起の 日 は、短文ながら郷土史研究団体の置かれ ている窮状が端的に記されていて胸を打たれ る。即ち、中心的な担い手たる同人の減少、 高齢化、会員減少、会費収入減少、書き手の 減少とマンネリ化である。これらは既に、巻 末に再録された「座談会 東海近代史研究会 の10年 | の「今後10年の課題 | で指摘されて いることでもある。こうした負の連鎖は、か って同誌30号(2009.6)に田村貞雄氏が「地方 史研究会の衰退しとして執筆し、「いわゆる デフレ・スパイラル | と指摘したそのもので ある。西形氏は、これまで同誌が担ってきた 「流れを途絶えさせることは、大げさにいえ ば、地域の文化の一つの消滅を意味しますし と述べる。まったくそのとおりであると思う。 「いつか再起の日」をと願うばかりである。

### ◆豊田市史研究 豊田市

〒471-0079愛知県豊田市陣中町1-19-1

豊田市教育委員会文化財課市史編さん室 │ ◆蓬 左 名古屋市蓬左文庫 Tri.0565-36-0570 2010年創刊 ♦ 2016.3 A4 202p 梅坪遺跡における古代集落の再検

永井 邦仁 豊田市域における降雨特性と河川 水位との関係について

大和田道雄/溝口晃之/神谷俊彦 豊田市における豪雨災害地域の局 地気候学的メカニズム

大和田道雄/神谷俊彦/恩田佳代子 飯野川および仁王川流域における

流量変化の特徴 溝口晃之/宮岡国任 豊田の有舌尖頭器 川合 剛 豊田市域平野部にみる同族集団一 西広瀬(猿投地区)と百々(高橋 地区)のイットゥをめぐって

神谷幸夫/天野卓哉 | 地芝居考Ⅱ-『広辞苑』の地芝居

資料紹介 貞享三年松波勘十郎ら より九久平村など五ヶ村宛「定 免之覚 について 大塚 英二 沖縄のスーマチ(3) 調查報告

法興寺阿弥陀如来立像の像内資 山﨑隆之/天野暢保

昌全寺聖観音菩薩坐像修理報告

一製作法の考察と享保修理の

横川 耕介 豊田市における観光資源と分布

について 平川 雄一

◆名古屋民俗 名古屋民俗研究会 〒489-0867愛知県瀬戸市大坂町416-9 伊藤良吉方 TELO561-84-7044 1971年創刊 **♦60** 2015.6 B5 24p 豊田市域の子供行事 尾張の子供行事 小早川道子

〒461-0023名古屋市東区徳川町1001 Tet.052-935-2173 1980年創刊

http://housa.city.nagoya.jp

**♦91** 2015.12 A4 8p

蓬左文庫四○○年コレクション 桐原 千文 コレクションが語る蓬左文庫のあ

ゆみ

『名古屋叢書』が生まれるまで 木村 慎平 元和元年義直購入書 江戸時代(十七世紀)

◆まつり まつり同好会

〒496-8049愛知県愛西市塩田町砂山25 Tel.0567-37-0441 年5000円 1961年創刊 ◇77 2015.12 A5 89+3p 1800円 《特集 続地芝居の今》

解釈をめぐって 中村 規 地芝居と学生歌舞伎 舘野 太朗

一南西諸島のサークルダンス 坂本 要

◆まつり通信 まつり同好会 〒496-8049愛知県愛西市塩田町砂山25 Tel0567-37-0441 年5000円 ◇**581** (56-1) 2016.1 B5 8p 600円 新刊紹介 ぎふ地歌舞伎衣裳 企

画・編:小栗幸江 撮影:近藤 誠宏

熊本県上天草市大矢野町登立にお

ける盆行事 中村 文音

まつり通信索引 No.561~580

鷲野 正昭 気仙法印神楽見学記

大野 麻子 表紙写真のことば 大俵引き 福

島県河沼郡会津坂下町 渡辺 良正

民俗芸能情報『「花祭り」の意味

するもの 早川孝太郎『花祭』

を超えて』山﨑一司著

**◇582** (56-2) 2016.3 B5 8p 600円 表紙写真のことば 古川祭り 岐

阜県飛騨市古川日 渡辺 良正

福島・光大寺の獅子舞 石川 博司

第26回全国地芝居サミット in と

よた報告 蒲池 卓巳

新国指定・登録・選択の民俗文化 財一平成28年1月15日文化審議 会答申/第31回国民文化祭・あ

いち2016実施計画 新刊紹介『崩れ消えゆきし茅葺き

の家一民家民俗学不成立時代へ

の考証』高木啓夫著

◆もりやま 守山郷土史研究会 〒463-0075名古屋市守山区市場15-12 道木正信方 1至052-791-2304 年3000円

**♦35** 2016.1 B5 180p

狂犬病と萬犬供養塔 伊東 重光 小幡ヶ原名古屋飛行学校(4) 伊東 重光 山田郡彷徨(3) 一狐塚からの出発 徳田百合子 中馬街道 その(1) 秋山 武 離脱無用 西尾 春子

明治二年広小路にさらしもの多く あり 下(3) 加藤 英俊

資料紹介

小幡村御觸留(27)

一明治八年御用留(3) 守山古文書の会 上志段味村文書

一主として尾張戸神社関係 道木 正信 守山郷土史研究会の歩み(35)

守山郷土史研究会

変貌する瀬戸線(その7)

荒川 康彦

◆三重県史研究

三重県環境生活部文化振興課 県史編さん 班 〒514-0006 三重県津市広明町13 大津宮跡の復元図をめぐって 中尾 芳治

Tel.059-224-2057 1985年創刊

**♦31** 2016.3 A 5 98p

伊勢湾西岸地域の弥生時代後期か

ら古墳時代初頭の土器交流 和氣 清章 戦前期三重県内における大本教団

の動向について 田中喜久雄

戦後新学制実施に先行する中等学

校の教育課程改革に関する一考

察一字治山田私立女子商業学校

における稲森縫之助の構想と実

践 三羽 光彦

資料紹介

三重県史資料叢書4『北畠氏関 係資料-記録編-」補遺 稲本 紀昭 佐賀県立博物館所蔵「坊所鍋島

家資料 | 中の橋村肥前大夫文

書について 小林 秀

書 評

『三重県史』「通史編 近現代1| (政治・行政/教育・文化・

生活と社会) 竹永 三男

野田 公夫

『三重県史』「通史編 近現代1| 第二編 近代三重の産業・経 済一「時代」と「地域」にみ

なぎる進取の気風

近 畿

◆湖国と文化 (財滋賀県文化振興事業団 〒520-0044大津市京町4-3-28 滋賀県厚生 会館 1m077-522-8369 年2520円 1977年創刊 www.shiga-bunshin.or.jp **◇154** (40-1) 2016.1 B5 92p 584円 《特集 再考大津京》

総論 不思議なご縁で発掘され、

姿を現した滋賀の都 第1章 宮都の遷地

葛野 泰樹

第2章

第3章 万葉画 大津京散華 鈴木 靖将 | 比叡山・坂本 田中陽一郎 第4章 大津京見聞記

編集室・植田耕司/写真・長井泰彦 湖國藝術紀行(17)

琵琶湖を撮って五十一年 マツヤマススム おうみ(近江)おうみ(多見)歩く(19)

近江八幡の街並み 加藤 賢治

おもしろ近江考古学(6) 豪華な 副葬品(野洲市甲山古墳・円山

古墳) 松浦 俊和

鳥の目巡遊(6) 癒しのツアー 湖北町水鳥公園(長浜市)/県立

琵琶湖博物館(草津市) 元気な商店街その魅力(10)

彦根商店街連盟(彦根市) 町田 雅子

新連載 遊技焼の世界(上)

吉永 太市 粘十室

滋賀文化事情

芸術の秋・文化の秋 京都新聞大賞の教育社会賞を受

「湖国と文化」39年の歩み

近江の水をめぐる(13)

伝の水、宝の水 石川 亮 森が育む(2) 量と質 丸橋 裕一

北から南から

44

琵琶湖の蒸気船「一番丸」と長

桃原で杉玉作りにチャレンジ!

中川 信子

ムクロジの大木に感動 奥野寿美子 余呉湖畔で湖北暮らしを語る 清水 貴子 竹生島の再生願い、タブノキ植

眞壁 四郎 世界遺産や日本一を一日で体験

談話室(18) 錦市場と鮎ずし 小林 泉 シリーズふるさと遊彩(8)

歴史文書は語る 県政史料室から

(18) GHQの進駐と県民 杉原 悠三 三角点の山と私(7) 三重県境の山

宮本 直興 井上 一雄 竜ヶ岳

### ◆彦根城博物館だより

〒522-0061滋賀県彦根市金亀町1-1 Tel.0749-22-6100 1988年創刊 www.hikone-castle-museum.ip

**♦111** 2015.12 A 4 4p

テーマ展 天の美禄一酒にまつわ る美術/展覧会情報 直弼のこ ころ 井伊直弼の甲冑と刀剣、 特別公開 弥千代の雛と婚礼調 度、テーマ展 近江ゆかりの工

匠一刀工・鐔師・鉄砲鍛冶 展示案内 12月~3月

研究余録 金亀玉鶴 徳川家康の

家中序列構想―徳川一門として

の井伊直政 野田 浩子

**♦112** 2016.3 A4 4p

テーマ展 近江ゆかりの工匠一刀 工・鐔師・鉄砲鍛冶/展覧会情 報 特別公開 弥千代の雛と婚 礼調度、テーマ展 民窯湖東焼 の彩り一絵付師自然斎、企画展 琵琶湖文化館所蔵の名品一彦根

ゆかりの書画とやきもの

展示案内 3月~6月/能・狂言 水無月狂言の集い

研究余録 金亀玉鶴 文人好みの

湖東焼—染付六角植木鉢 奥田 晶子

長井 泰彦 ◆民俗文化 滋賀民俗学会 〒520-1121滋賀県高島市勝野1681-5 Tel0740-36-1414 年4800円 1963年創刊

**◇628** 2016.1 B5 12p 400円 遺骨を囓った話一日本各地の事例

関 啓司 蛇 骨 兼康 保明

焼尾と城郭(1) 長き序章と大きな逸脱 長谷川博美

焼尾と城郭(2) 長き序章2 長谷川博美

**◇629** 2016.2 B5 2p 400円

あやかりの文化1(芸能人編) 長谷川博美 あやかりの文化2(伝統芸能編) 長谷川博美

近江京極家墓所 永仁五年銘

宝篋印塔をめぐる試論 兼康 保明 焼尾と城郭(3)

大君が畑越えと焼尾砦 長谷川博美 焼尾と城郭(4) 大君が畑越えと

焼尾砦—旧東浅井郡湖北町 長谷川博美 鶯徳利(うぐいすとっくり)につい

て 粕渕 宏昭

近江木戸の民俗(2)

—旧滋賀郡志賀町 菅沼晃次郎 **◇630** 2016.3 B5 12p 400円

あやかりの文化3

(記紀と国号と絆) 長谷川博美 (豊臣秀吉のあやかり) 長谷川博美

近江中世石造美術石材研究ノート

湖東流紋岩製石造美術 兼康 保明 丙午迷信と三竦み 大喜多紀明

真岡高等女学校での戦争体験

一山本悦子さんのお話より 大喜多紀明 カバキコマチグモについて 粕渕 宏昭 ベイゴマについて 粕渕 宏昭

近江木戸の民俗(3)

一旧滋賀郡志賀町 菅沼晃次郎

◆古代史の海 「古代史の海 | の会 〒573-0084枚方市香里ヶ丘6-4-9 上遠野浩一方 年4000円 1995年創刊 西光寺 三重塔

sigaminzoku.fc2web.com www7.ocn.ne.jp/~kodaishi/

◇**82** 2016.1 A5 64p 1000円

巻頭言 編集委員就任挨拶 河越 尚司 六甲山と向日神(後) 中村 修

百済観音の飛鳥時代(第五回)

百済観音の神仙思想 二 山下 輝幸

会員ひろば(小休止)

直弧文研究史余話 中村 修

アンデス通信(35) 立命館大学

考古学ゼミ生のペルー訪問 市木 尚利 和田晴吾著『古墳時代の葬制と

他界観』を読んで 河野 宏文

河内の尾張と大和川―付・直近の

「尾張氏」論について 尾関 章

古代史研究のレファレンスについ 上遠野浩一

# ◆史迹と美術 史迹美術同攷会

〒606-8048京都市上京区下立売通小川東入 西大路町146 中西ビル内

Tel075-462-4292 年8000円 1930年創刊 **◇861** (86-1) 2016.1 A5 38p 916円

豊橋市・大蔵神社所蔵の懸仏につ

いて 大塚 幹也

日本の塔百選(40)

讃岐 本山寺五重塔 中西 亨

平安京を巡る墓地・葬地の展開(2)

久世 康博

45

第1012例会 徳川家康四百回忌に

わくゆかりの岡崎の寺社をめぐ

る 水野 孝文

**◇862** (86-2) 2016.2 A5 38p 916円 太田駿河守藤原政義作の茶釜をめ

ぐりて 石塚 雄三

日本の塔百選(41)

弥谷寺 多宝塔 中西 亨

日本の塔百選(42)

中西 亨

平安京を巡る墓地・葬地の展開(3)

久世 康博

第1013回例会

港町室津から龍野・太子へ 八田 洋子 第38回総会報告

**◇863** (86-3) 2016.3 A5 34p 916円 藤原宮子(聖武生母)について 田寺 英治 日本の塔百選(43)

阿波 霊山寺多宝塔 中西 亨 三宅宏「京都条里と平安京(一)|

を駁す 加藤 繁生

第1014回例会

名古屋市の文化財を訪ねる 岩崎 幸一 『史迹と美術』の編集について 矢ヶ崎善太郎

◆都藝泥布 京都地名研究会通信 〒611-0031京都府宇治市広野町宮谷110-15 糸井通浩方 TEL0774-44-7636 年3000円 2002年創刊

www.geocities.ip/Kvotochimei/ **♦ 52** 2015.12 A4 8p

第41回地名フォーラム(舞鶴)報告 発表1 舞鶴の女帝・二尾(匂 崎)・大丹生という地名と「丹 のくに | (高橋聰子)、発表2 地名としての「橋立」研究の開 始(加藤晃)、講演 若狭という 風土と地名の課題(金田久璋)

第42回地名フォーラムのお知らせ 研究発表 地形が語る縄文語の 地名(永田良茂)、山城国の木簡 と地名(糸井通浩)、カルタと俳 諧で解く「先斗町」の語源(杉 本重雄)

茗渓学園中学校 地名の話 第五回京都地名ウォーク開催後記

佐紀盾列古墳群を巡る(奈良・

平城宮跡北)

地名随想

東朱雀大路って 清水 弘 北山の山名(1) 小寺 慶昭

◆立命館大学国際平和ミュージアムだより

〒603-8577京都市北区等持院北町56-1 Tel.075-465-8151 1993年創刊

www.ritsumei.ac.jp/mng/er/wp-museum/

♦ 66 (23-2) 2015.12 A4 20p スポット ミュージアムの所蔵品

(63) パノラマ写真

巻頭つれづれ ソラミミスト安齋

肇との共同一自由な発想力を 安斎 育郎 館長だより 核の平和利用…再び

「長崎の声:ヒューマニズムを 記憶に」、パグウォッシュ会議

2015の参加者の視点から モンテ・カセム ここが見どころ

マンガから戦争を考える 田中 聡 運営委員リレー連載

ギリシアの困難、トルコの苦境

小林 功

ミュージアムおすすめの一冊 村井章介著『境界史の構想』 金丸 裕一 ミニ企画展示 開催報告 (2015年 9月~10月)

◆泉佐野の歴史と今を知る会会報

〒596-0845大阪府岸和田市阿間河滝1425 井田寿邦方 15L0724-28-0204 年1200円 www.eonet.ne.jp/~sanonokai/

**♦337** 2016.1 B5 12p

史実の塙団右衛門(前) 廣田 浩治 挟撃(下) 今回の越前旅行の思い

出の断片 仲谷 栄一

戦国前期の村と地域一「クミノ郷」

議論をふまえて(5) 井田 寿邦 大野 克二 たそがれの泉州弁(14) 中野 恒一 和泉の中世城郭(39) 井田 寿邦

**♦338** 2016.2 B5 12p

「兼葭堂日記」にみる食野・唐金 家および泉州佐野について(4)

よねかずゆうたろう

史実の塙団右衛門(後) 廣田 浩治 蟻通神社有形文化財登録記念事業

第2回 ありとほし薪能公演報告

書(1) 北山 理

たそがれの泉州弁(15) 中野 恒一

**♦339** 2016.3 B5 12p

「下(さげ) | についての覚書 井田 寿邦

蟻通神社有形文化財登録記念事業 第2回ありとほし薪能公演報告書

(2)北山 理

和泉の中世城郭(40) 井田 寿邦

たそがれの泉州弁(16) 中野 恒一

◆大阪歴史懇談会会報

〒536-0008大阪市城東区関目2-3-2 アンテ ィークショップ一兵内 Tm.06-6931-1081

年5000円 1984年創刊

osakarekikon.cocolog-niftv.com

**♦377** (33-1) 2016.1 B5 8p

新年のご挨拶 片倉 穣

平成27年12月例会報告(第352回)

「大阪城の伝説と史実 |--「大阪

城の七不思議 | をめぐって

渡辺武氏 (小池)

会員の活躍 『松坂名誉会長が菩 提寺「荘厳寺」に「扁額」二面 を奉納』一寺院向け業界紙や地

元新聞社が報道

**♦378** (33-2) 2016.2 B5 8p 巻頭言「神のおやしろのこと |(5)

「正月棚」 和久 敦也

平成28年1月例会報告(第353回)

「考古学からみた豊臣期大坂城」

一惣構と真田丸 市川創氏 (寺井) 特別寄稿「相撲だけじゃなかった、 日本とモンゴルの意外な交流し 磯崎素子氏

◆大塩研究 大塩事件研究会

〒530-0053大阪市北区末広町1-7

成正寺内 Tel06-6361-6212 1976年創刊

**♦ 74** 2016.2 A 5 65p

戦はずして人の兵を屈するは善の

善なる者なり 大塩平八郎と藤沢東畡

齋藤 正和

一洗心洞と泊園書院 藪田 貫

『古本大学刮目』引用姓氏から見

た大塩平八郎の学問的熊度につ

森田 康夫

坂本鉉之助俊貞の古郷・信州高遠

の鉄砲隊 澤田 平

大塩ゆかりの地を訪ねて(4) 「八

尾に西村履三郎の故地を訪ねる|

志村 清

向江強氏を偲んで

向江強氏を偲ぶ 藪田 貫

向江強さん(元副会長)の思い出

久保 在久

向江強さんを偲んで 島田 耕

洗心洞通信(62)

◆かいづか文化財だより テンプス

貝塚市教育委員会

〒597-8585大阪府貝塚市畠中1-17-1 Tel072-433-7126 1996年創刊

♦ 57 2016.2 A4 8p

表紙 熊野街道沿いの道しるべ

熊野街道沿いの道しるべ たゑま 道道標(半田)/小栗街道里程標

(半田)/熊野街道道標1(麻生

中)、2・3・4(麻牛中)、5・6・

7(石才)、8(橋本)、9(橋本)、 10(王子)、11(王子)

古文書をひも解く 本当はできた、 江戸時代の土地売買

古文書講座一市内にのこる身近な 古文書 「江戸時代の土地売買 と請け戻し」/古文書講座49(通 算232回~236回) 開催のお知ら せ テーマ「江戸時代の農作物 と肥料」

市内の古文書調査から 川口家文書(沢)

# ◆家系研究協議会会報

〒675-0101兵庫県加古川市平岡町新在家 1745-203 馬原浩一方 TELO79-424-0921 年5000円 2002年創刊 www.geocities.jp/kakenkyou/ **♦ 55** 2016.1 B5 8p 朝ドラ「あさが来た」と家系 須貝 隆弘 家系研究協議会 平成27年度 夏 の例会報告 肥後(熊本藩士)の 山形氏について 相良一夫氏 (馬原) 珍名さんいらっしゃい(第49回) 眞野 幹也

◆近畿文化 近畿文化会 〒543-0001大阪市天王寺区上本町6-5-13 上本町YUFURA 7階 Tel06-6775-3686 年2200円 ◇**794** 2016.1 A4 10p 300円

斎宮跡とその周辺を巡る 岡田 登 天理教の聖地「おぢば」

一教祖百三十年祭によせて 梅谷 昭範 天理大学附属天理参考館 教祖 百三十年祭特別展 天理参考館 の珠玉

◆**795** 2016.2 A4 10p 300円

洛西の仏像(2) 関根 俊一

高安千塚古墳群一服部川支群にあ るブランクゾーンと最近の調査

一瀬 和夫

◇**796** 2016.3 A4 12p 300円

「大坂の陣」合戦場を巡る(2) 一上町台地を歩く

近鉄沿線の建築(8)

来村多加史

奈良市の近代和風建築 川島 智生

◆左海民俗 堺民俗会

〒593-8302堺市西区北条町2-10-11 佐原浩二方 TELO72-275-8588 年3000円

**♦150** 2016.2 B5 12p

《一五〇号記念特集》

ごあいさつ

佐原 浩二

堺民俗会の歴史 川村 淳二

左海民俗 総目次

例会報告

3月例会報告 鴨津波神社から

一言主神社へ

生駒 道弘

6月例会報告

「ウミガメ観察会」

米道 綱夫

7月例会報告

「豆色紙に三猿」を描く 秋原 俊彦

9月例会報告

「堺市内歴史散策」 繁司

◆城だより 日本古城友の会 〒577-0044大阪市西成区玉出中2-11-28 平川大輔方 TELO6-6652-4511 web1.kcn.ip/kojyo\_tomonokai/

**♦ 565** 2016.1 B5 22p

日本古城友の会・平成27年度の例 会(概要報告)

12月・第626回例会の報告 美濃

南宮山陣城と周辺を訪ねて 森田 又一 会員通信

周辺の山城「山下城」へ 水品 弘樹

一日だけの常陸の城めぐり 川端 義憲 新聞記事紹介

**♦ 566** 2016.2 B5 24p

山城 静原城(城谷山・シロヤマ)を

探訪します(3月・第629回例会)

1月・第627回例会(総会)の報告 森田 又一

1月・第627回例会(研究発表)の報 告 栢木隆「昨年の成果 新知 見お城の直実!|/川端義憲

「直径60cmの中の「お城」

会員通信

安芸吉川氏城館跡をめぐって 川端 義憲 新聞記事紹介

**♦ 567** 2016.3 B5 24p

播磨 上月城を探訪します(4月・

第630回例会)

2月・第628回例会の報告 山城鹿 瀬山城と木津城を訪ねて 担当

幹事:川端義憲,水品弘樹氏 水品 弘樹 会員通信

国指定史跡の能島城と青影山城

(青陰城)を訪ねて 坂本 昇

編集部

山城木津(上野山)城跡が城址公

園としてきれいになっていま

安芸吉川氏城館跡をめぐって

(承前) 川端 義憲

新聞記事紹介

す。

別冊 第629回 平成28(2016)年3 月13日 山城静原城(城谷山 シ ロヤマ)を訪ねて 資料

◆つどい 豊中歴史同好会

〒560-0054大阪府豊中市桜の町4-6-27-208 小川滋方 月1000円 1988年創刊 homepage2.nifty.com/toyonakarekishi/

**♦336** 2016.1 B5 18p

表紙 松尾大社と大絵馬

欽明天皇の奥津城は何処か **♦337** 2016.2 B5 16p 五・六世紀の播磨と於奚・袁奚伝 中久保辰夫 和泉黄金塚古墳と鳳周辺の史跡を 訪ねる 小川 滋

高橋 照彦

**♦338** 2016.3 B5 22p

古墳研究の進展と停滞(論稿 そ の一一考古学界の風景一) 中司 照世

初詣と垂水・西舞子周辺の史跡見

引田 英治

# ◆枚方市史年報

枚方市教育委員会文化財課市史資料室 〒573-1159大阪府枚方市車塚2-1-1 枚方市立中央図書館内 TEL050-7105-8154 1996年創刊

**♦18** 2016.3 B5 70p

楠葉関・禁野関の領主と地域社会

大村 拓生 真継家文書「諸国鋳物師名寄記|橋本 貴明 事業概要 平成26年度事業

◆歴史考古学 歴史考古学研究会

〒580-0042大阪府松原市松ヶ丘2-12-16 奥村降彦方 1至072-331-6679 年3000円 1978年創刊

**♦ 72** 2016.2 B 5 83p

高槻市清福寺町に伝来する「十三

仏図 | とその信仰 西本 幸嗣

島根県大田南八幡宮の六十六部資 料の再検討(2)-銘文と形態か

ら納経塔の年代を再考する 鳥谷 芳雄

『不動愛染感見記』にみる三足鳥

と月桂樹について 蝌村 隆彦 街道石橋の現状 多田 準二 小仏塔の世界(2) 田村 信成 奥村 隆彦

紹介 村田和義著『東国の図像板 碑拓影集』—図像板碑研究四〇

年の精華 小林 義孝

◆あわじ 淡路地方史研究会 〒656-0053兵庫県洲本市上物部161-8 ™0799-24-1512 年6000円 1984年創刊 ◇33 2016.1 B5 100p 頼山陽と高弟岡田鴨里などの文学

者たち 大江 恒雄 大和政権と淡道国造(1) 武田 信一 淡路島の伊勢信仰と御鍬祠 永田 誠吾 淡路瓦の創始者利兵衛について 北山 學 洲本城東の丸二段の郭について 定本 義広 阿万の溜め池と水利慣行 堀部るみ子 樋口季一郎のオトポール事件(ユ

ダヤ人救出)は何故評価されな

 いのか
 神田 久雄

 日本刀と岸信介
 高松 新治

 学ぶことの楽しさを
 片田 暁美

 嵐雪と蝶衣について
 生田 静子

 春の研修旅行報告

勝山・津山方面 堀部るみ子 秋の研修旅行報告 播州路を行く

北原 文雄

◆会報むろのつ 「嶋屋 | 友の会

〒671-1332兵庫県たつの市御津町室津457 たつの市立室津海駅館内

TEL079-324-0595 年3000円 1997年創刊 www.maple.or.jp/~shimaya/

**◇22** 2016.1 B5 42p

誌上ギャラリー

白蓮華仏塔(人生) 岡田 道明 誌上インタビュー 文化を食べる

小泉 武夫

《特集 食文化》

越後村上・サケの味今昔 矢野 敬一

朝鮮通信使と日本料理 奥村 彪生

 一英語の味覚表現
 柏山 泰訓

 食文化について
 編 集 部

 博物館遊歩(22)

あずきミュージアム 守谷 忠彦 播磨の10人(第二回) 蘆屋道満 千田 草介 水で繋がれた歴史の中で(その8)

『兵庫北関入舩納帳』の世界 岩井 忠彦 町並み探訪(22) ヘルシンガー 八木 雅夫 広告世相史 近畿大学 ー 言居士 絵本 朝鮮通信使(その1) 『絵本

朝鮮通信使』について 監修・仲尾宏/ 絵・網本武雄/文・柏山泰訓

表紙写真の説明 朝鮮通信使饗応料理(復元)(たつの市教育員会

嵌) 柏山 泰訓

◆神戸史談 神戸史談会

〒654-0151神戸市須磨区北落合4-26-6 佐藤憲太郎方 TeL078-793-5348 年3000円 1926年創刊

**♦313** 2016.1 A5 78p

 年頭所感
 六車 勝昭

 創立百十年式典を終えて
 佐藤憲太郎

 復刻コーナー(会誌255号 昭和

59年7月発刊) 神戸病院の明治

初期の写真に関する一考察 藤田 英夫 新年例会講演 「歴史人物静思」

エッセイ集より掲載(復刻) 須田 京介 青い目の大和撫子 竹鶴リタの生

 涯(素描)
 辻
 正彦

 黒田官兵衛にまつわる謎と逸話
 辻
 正彦

 3月例会
 阪神大水害映像鑑賞
 前田
 章賀

 第8回
 神戸学歴史検定問題
 前田
 章賀

 5月例会
 第9回在神神社仏閣探訪

摩耶山 天上寺 伊藤 浄厳

矢野 敬一 6月例会 神戸&和宮像・五体の

鋳造に魅せられる 井上 勇 7月例会 神戸の災害史―西摂・

播磨地域を中心に 松下 正和

9月例会 絵図からみた神戸・三

宮の風景と賑わいの原点 大国 正美10月例会 西国街道こぼれ道 井上 勇

◆嶋屋友の会だより 「嶋屋 | 友の会

〒671-1332兵庫県たつの市御津町室津457 たつの市立室津海駅館内 Im079-324-0595 年3000円

www.muro-shimaya.jp

**♦ 57** 2016.2 A4 4p

企画展「室津を身にまとう2016」

/現地見学会「加西のキリシタン石仏を見る|

平成26年度「嶋屋」友の会決算報 告書

室津よもやま話(23)

町並み(その1) 柏山 泰訓 カタカナ語あれこれ ペアルック

柏山 泰訓

かえりみち 風土記 泊巡り 新宮 義哲 告知板 室津海駅館・民俗館共同 企画展「室津を身にまとう2016|

◆史料ネット NEWS LETTER

歴史資料ネットワーク 〒657-8501神戸市灘区六甲台町1-1 神戸大学文学部内 TELO78-803-5565 年1000円 siryo-net.jp

**♦81** 2016.2 A4 12p

巻頭言 阪神・淡路大震災に/からつながる-[21年目の被災地]

から 川内 淳中

関東・東北豪雨災害

資料レスキュー私記(1) 高橋 修 NPO文化財を守る会の活動とワ ークショップ「被災文化財等の

救出活動」について 友田 千恵 『火垂るの墓』を歩く会に参加して

松岡 弘之

第10回地域史卒論報告会

地域卒論報告会に参加して 仁木 将之 地域卒論報告会に参加して 八木 貴裕 地域卒論報告会に参加して 辻坂 啓子

◆西宮文化協会会報

〒662-0974兵庫県西宮市社家町1-17 西宮神社内 TEL0798-33-0321

**♦ 574** 2016.1 B5 8p

1月行事 西宮神社境内

百太夫神社祭御参列の御案内

西宮の兵庫県立芸術文化センター

という「場」 「西宮 | 保存箱、玉手箱(25)

-情報公開課資料より

大正時代の大社小学校 豊田 みか

秋の見学会「国産みの神々に見守 られ お香作りと人形浄瑠璃を

楽しむ 淡路旅 で感じたこと

木村 紀男

森村 暁子

11月秋のバス旅行 淡路旅 橋本 薫

**♦ 575** 2016.2 B5 8p

2月行事 文化講演会「西宮の名 医 原老師 | 講師:緒方洪庵

記念財団除痘館記念資料室専門

委員 古西義麿氏

西宮に在った飛脚屋藤田卯三郎

「西宮」保存箱、玉手箱(26)一情

報公開課資料より 西宮北口駅

豊田 みか

微笑む神々(タイ北部・東北部・

中部遺跡めぐり)―その二 二宮 健

**♦ 576** 2016.3 B5 8p

3月行事

廣田神社正式参拝と社宝拝観 勝部如春齋研究ノート(3) 墓石 「西宮 | 保存箱、玉手箱(27) —情報 公開課資料より 西宮北口駅 豊田 みか 微笑む神々(タイ北部・東北部・ 中部遺跡めぐり)―その三 二宮 健 平成28年度 会報総目次

◆みかげ民俗 みかげ民俗研究会 〒654-0152神戸市須磨区東落合3-4-31 籔元晶方 1974年創刊 **♦8** 2015.12 B5 76p 豊前の飛鉢説話一門司関と草野津 『金峰山秘密伝』に見る十三世紀 末の天川弁才天―役行者伝承と 宇賀弁才天信仰をめぐって 籔 元晶 六甲修験と雨乞いの翁面 早栗佐知子 古代の大型船と安芸国と賀茂神と

田中 久夫

◆LINK 地域・大学・文化 神戸大学大学院 人文学研究科地域連携センター年報 〒657-8501神戸市灘区六甲台町1-1 Tel078-803-5566 2009年創刊 www.lit.kobe-u.ac.jp/~area-c/ **♦ 7** 2015.12 B5 162p 扉 兵庫県多可郡岩座神地区の棚 木村 修二 《特集 "地域の再生"と歴史文化Ⅱ 一自治体消滅論・地方創生と市民社会》 特集にあたって 報告 地域の多元性とコミュニティ、 市民社会一歴史研究の視点か

ら 村井 良介

「かつてないほどに哲学的な問

いに直面する時代」のなかで

市沢 哲 の調査と『皇典講究雑誌』 土井久美子 コメント 岡田知弘/森元純一/今井邦彦 座談会 "地域の再生"と歴史文 化Ⅱ一自治体消滅論・地方創生 と市民社会

> 今井邦彦/市沢哲/奥村弘/ 岡田知弘/古市晃/村井良介 /森元純一/司会 · 河島真

幕末明石藩の政治動向の基礎的考

前田 結城 史料紹介 明石市立文化博物館所 蔵黒田家文書「慶応三卯年 日 前田 結城 フィールドレポート

学校所蔵資料の調査と活用につ いて一京都文化博物館の取り

組み 村野 正景

兵庫県立歴史博物館特別企画展 「阪神・淡路大震災二十年

災害と歴史遺産―被災文化財

レスキュー活動の二十年―|前田 徹 明石藩関連資料による「明石藩

の世界|展一越前松平家・黒

田家資料を中心に 釜須 朱美 LINKを読む

市民知と地理学の公共性 菊地 真 時評・書評・展示評

兵庫歴博特展「災害と歴史遺産」

をめぐって―災害時レスキュ

ーと歴史資料保存、および個

人史資料

大災害と歴史系博物館をめぐっ

前田 正明 地域史惣寄合参加記 守口喜美佳 活動報告

『阪神・淡路大震災資料集1 住吉の記憶「住中と水|」の 「記憶から歴史へ―阪神・淡路 大震災を知らない世代の取り 組み一 | の展示の概要及び展 示作成に関わっての感想 津熊 友輔 三輪山・山ノ神祭祀遺跡と古墳時 被災地図書館との震災資料の収 集・公開に係る情報交換会 水本 有香 人文学研究科古文書室架蔵文書 群の紹介(4) 木村 修二 人文学研究科古文書室収蔵文書

一覧(2014年度購入分) 吉川 圭太

◆歴史と神戸 神戸史学会 〒657-0845神戸市灘区岩屋中町3-1-4 田中印刷出版内 Tel078-871-0555 年3000円 1962年創刊

**♦314** (55-1) 2016.2 A5 56p 600円 《特集 中世~戦国期のひょうご新研究》 三木落城後の大量殺戮説に対する

岩本 晃一 里田官兵衛幽閉の地を考える 浅岡 俊夫 一遍聖の淡路遊行と兵庫津での入

大江 恒雄

わが神職累代の記(12) 父のこと

(7) 余生、それとも新生 上村 武男 神戸・阪神歴史講座 第14回 尼 崎が生んだ前衛画家・白髪一雄 / 兵庫区歴史講座「兵庫城 そ の歴史を紐解く

神戸史学会 平成27年度会計報告 (大村) 新聞地域版を読む 神戸新聞の文 化財記事(13年4月23日~6月19

大国正美/有吉康徳

◆大美和 大神神社 〒633-8538奈良県桜井市三輪 Tel0744-42-6633 www.oomiwa.or.jp **♦130** 2016.1 B5 72p

刊行 佐々木和子 | 第12回三輪山セミナーイン東京講

演録 三輪周辺の歌 坂本 信幸 『周書』の書法

初唐の香り濃い竒筆 佐野 光一

代の神マツリ 古谷 毅 神武伝説のなかの大物主神 金井 清一

◆鳩 游 斑鳩を古文書で歩く会

月額2000円

**♦10** 2015.12 A4 47p 券頭言―诵券第十号を迎えて

力作寸評 河野 昭昌 古文書解説

『斑鳩古文書三十選』26「尼阿 法田地寄進状 | 尼阿法は民

部卿局か 田中 順一

『斑鳩古文書三十選』28「僧定 願等諷誦文| 法隆寺紙背文

書写「僧定願等諷誦文| 鬼塚 重則

『斑鳩古文書三十選』29「竜田 神社神葬祭御願書案

仏式葬式から神葬祭へ一竜田

神社神葬祭御願書案 河野 昭昌

神葬祭―神葬祭関係の近代古

文書の調査 中西博子/横山誠 古文書関連寄稿

小説「藤原雅藤の娘 阿子…民

部卿局| 足立 恵子

二つの三室山について

一三郷町と斑鳩町の三室山 横山 誠 古文書の異体字について 鬼塚 重則 鳩游雑記帳

『南北朝期 法隆寺記録』追考2

河野 昭昌

『南北朝期 法降寺記録』の後始

田中 順一 末1

咸 相

「斑鳩を古文書で歩く会」に通い 始めて 野中 智子

「平成二十四年度公民館まつり」

参観者御感想

コラム 明神山の散歩 中西 博子 付記 歴代報告書目次 (平成17年 ~27年)

# ◆水平社博物館研究紀要

〒639-2244奈良県御所市柏原235-2 TELO745-62-5588 1999年創刊 http://wwwl.mahoroba.ne.jp/~suihei/ ◇18 2016.3 A5 88p 1000円 水平社博物館『研究紀要』第18号

発刊にあたって 川口 正志 史料紹介 木村京太郎日記(1) 奥本 武裕 婦人水平社と阪本数枝一日記から

みえる阪本数枝の水平社運動に

ついて

佐々木健太郎

# ◆奈良県立同和問題関係史料センター 研究紀要

〒630-8133奈良県奈良市大安寺1-23-1 TEL0742-64-1488 1994年創刊 �20 2016.3 A5 82+21p

中尾靖軒と森田節斎一幕末・明治 初期、被差別部落出身青年の修

学経験 奥本 武裕 奈良東山中の十九夜講 清水 有紀 中世大和被差別民の呪術性考察

一「盲目」を題材として 山村 雅史 筒井氏と西大寺 山川 均

同开氏と四大寺 奈良盆地における環濠集落研究の

# ◆紀南・地名と風土研究会会報

〒646-0003和歌山県田辺市中万呂207 桑原康宏方 1元0739-22-0483 年2000円 1985年創刊

堀 敏実

- 幻の「新宮村」存在

一奇怪な明治初期の地租改正 田中 弘倫 昭和初期低学年児童の地理・世界

観と地理教育一御坊小学校の場

合 田所 顕平

熊野童の地理・世界観と地理教育

ー御坊小学校の場合 田所 顕平 能野(クマノ・ユヤ・イヤ)地名に

ついての考察 玉置 芳男

ノート・熊野三山の鳥居―速玉大

社の両部鳥居を中心に 桑原 康宏

# ◆熊 野 紀南文化財研究会

〒646-0024和歌山県田辺市学園6-3 演岸宏一方 TELO739-25-0657 年3000円 1969年創刊

◇149 2015.11 A5 71p
後進育成者としての南方熊楠

 一今井三子との交流を中心に
 雲藤
 等

 漢籍受容とヌエの認識
 杉山
 和也

 資料紹介
 雑賀貞次郎草稿『「南

方熊楠」ノ書キ入レ 写』 広川英一郎 神島高校百周年記念誌の沿革史に

降

関わって一旧制時代を中心にし

郷土関係新刊紹介 熊楠研究第九

号/南方熊楠の謎 鶴見和子と の対話/熊野の近世史雑纂/熊

野那智御師史料

文化財ニュース

◆和歌山地方史研究 和歌山地方史研究会 〒649-6258 和歌山県岩出市山980-2-1312 江本英雄方 年3000円 1980年創刊 http://wakayamachihoshi.hp.infoseek.co.jp ◇70 2016.2 A5 72p 鷺森御坊及び寺内と戦国期の宇治

武内善信

給人取米の知行押(下) 廣本 満 近世初期紀の川船運の発達 笠原 正夫 和歌山県紀の川市打田地区の信仰

谷川公浩/藤井弘章

# 中国・四国

# ◆郷土石見

〒697-0034島根県浜田市相生町2139-15 児島俊平方 ™10855-22-2567 1976年創刊 ◇100 2016.1 A5 164p 1200円 《創刊100号記念号》

表紙写真 新堤・甚左衛門堤(広

草田大堤) 文·写真 岡本修治 巻頭言 『郷土石見』百号の厚み

一石見と私 飯田 泰三 特報 明治・大正期における波根

地域の交通・運輸(前篇) 池田 誠一 佐比売山神社考

一石見の渡来部族と鉱山信仰 長尾 英明 柿本人麻呂と万葉集(2)

一その歴史学的考察 安達 肇 補訂 浜田藩士・絵図方「土井佫

助」伝 岩町 功

歴史研究の成果と領有権の主張― 『竹島問題100問100答』批判(1)

一石見人もいた 中川 平介 町から村から

ガーベラの花 原田 かえ 東京スカイツリーと高野槇 宮本 巖 石見の博物館を訪ねて(4) 森脇 晋平 その他

第21回郷土石見文化賞

受賞の言葉 大矢 幸子

平成17年度 石見郷土研究懇話

会創立40周年記念 金城大会

報告 岩町 功

研究発表

実践民俗学提唱四十六年 隅田 功

公民館におけるふるさと学習

一特にウォーキングによる

岡本甚左衛門の新田開拓学

習について 岡本 修治 古事記と石見神楽(要旨) 山本 省吾

# ◆大社の史話 大社史話会

〒699-0751出雲市大社町杵築西2695-1 稲根克也方 TmL0853-53-4966 年2500円 1974年創刊 www.taisha-shiwa-kai.jp ◇185 2015.12 B5 56p

出雲大社の建造物シリーズ1 出 雲大社銅鳥居の発掘調査―明ら

かになった地下構造 出雲市文化財課

一登山者の探した鵜峠・鷺浦山境

石碑 田中 貞利

出雲地域の歴史と文化(10)(出雲

平野) 出雲の国の土と風(続編)-江戸初期の斐伊川左岸の

十丁中 落合 久栄

「情報活用学習の成果」

一小林徳一郎翁と日御碕 山崎 泰弘

復刻 荒木肇著『大社のテニス』

4 (昭和期編下) 馬庭 孝司

アテンダントのご縁物語(9) 私

たちは、歴博の紙芝居屋さん

川上純子/園山順子/尾添亜希子 神門通り今昔絵巻制作物語

小村桂代/青木真美

大社の石造物1

一日御碕神社社頭の鳥居 藤原 慧 日置風水の紀行文『隠岐のすさび』

を読む(11)

山﨑 隆司

消えゆくもの(49)

一火鉢(手焙り)

春木 芳子

特集展「出雲に米作りが伝わった ! 弥生時代の始まり一」開催に あたって

古代出雲歴史博物館(文責・中川寧) 出雲市内の「戦争記念碑」につい て一斐川町興林寺の銅製記念碑 を中心に

出雲弥生の森博物館(文責・花谷浩) 手錢記念館の四季 秋のワークシ ョップー出雲文化活用プロジェ

クト2015

佐々木杏里

書籍紹介 書名『神々集う出雲の 國 神在月』発行:山陰中央新 報社、書名『出雲の國 縁たび』 発行:山陰中央新報社 編 集 部

平成27年(2015)7月~9月出雲市大

社町年表

編集部

### ◆宇喜多家史談会会報

〒700-0826岡山市北区磨屋町6-28 光珍寺内 Tm.086-222-2028 年2000円 2002年創刊 ◇57 2016.1 A4 10p 宇喜多直家の曾祖父・久家につい

秀家卿が結んだ垂水市や八丈島と 岡山の縁 石渡 隆純

物語直家記伝 西大寺辺の城

第28回 自立(5) 山重十五郎

ご案内 郷土の歴史講演会 「亀 山城時代の宇喜多直家 | 畑和良

さん 津下 誠治

◆岡山地方史研究 岡山地方史研究会 〒704-8113岡山市東区西大寺上2-6-36 村上岳方 TELO86-942-6156 年1500円 1986年創刊 homepage3.nifty.com/okayama-chiho/chiho/c-main.htm ◇137 2015.12 B5 32p

岡山藩城下町の神職の暮らしと金融と交際について 次田 元文 中料紹介

幕領代官役所の職務・先例と村 方一備中国後月郡の村方文書

を通じて 東野 将伸

林原美術館所蔵生坂藩池田家文

書について内池英樹さん

横山 定

岡山市文化奨励賞を受賞

◆岡山藩研究 岡山藩研究会
〒169-0051東京都新宿区西早稲田
早稲田大学文学部 紙屋研究室内
blogs.yahoo.co.jp/okayamahanwaseda/
◇78 2016.2 B5 8p
〈第41回全体会の記録〉 2015.12.5
報告要旨 川越藩政と三方領知替
一領知替中止と領主領民関係 北村 厚介
参加記

北村厚介報告「川越藩政と三方 領知替一領知替中止と領主領 民関係一」 深谷

民関係一」 深谷 克己 北村厚介氏報告参加記 堀 新

◆岡山民俗 岡山民俗学会 〒703-8421岡山市中区高島新屋敷382-14 難波俊成方 年4000円 1949年創刊 okayamaminzokugakkai.web.fc2.com ◇236 2015.12 B5 9lp 備前児島・瑜伽山界隈と十返舎一 九との関係性について 吉原 睦 民俗拾遺20 折口信夫の机 次田 圭介 農耕技術民俗調査アンケート (昭和四六年)結果・赤磐郡 安倉 清博

◆きび野 岡山県郷土文化財団 〒700-0813岡山市北区石関町2-1 ™086-233-2505

**◇140** 2016.1 A5 14p 随想 岡山県遺跡保護調査団への

想い 山本 悦世 岡山の人物 中村五郎左衛門尉 森 俊弘 岡山の自然 国立公園蒜山

真庭市蒜山振興局地域振興課

岡山の文化財

笠岡小学校 貫閲講堂 安東 康宏 わが町・わが村の自慢 備前市立 備前焼ミュージアム (備前市伊 部)

ふるさとの想い出 旭川荘「悠久 の庭」の石碑(岡山市) 会員だより 宮本武蔵 白神 孝男

◆倉敷の歴史 倉敷市総務局総務部総務課 〒710-1398岡山県倉敷市真備町箭田1141-1 総務課歴史資料整備室 ™181086-698-8151 1991年創刊

www.city.kurashiki.okayama.jp

◇26 2016.3 A5 112p

備中岡田藩主による領内巡見とそ
の特質−代替りの巡見を中心に

立石 智章

商標公報からみた児島の繊維産業 史一足袋・腿帯子・学生服の商 標を中心に 難波 知子 本太城主「能勢修理」のこと 畑 和良 肥後国に奉納された玉島石工の狛 犬 藤原 好二

聞き書き倉敷の歴史

反骨心からの歴史学 太田 健一 史料紹介 倉敷市福南山神社所蔵 の木堂関係史料—五・一五事件 直前の新書を中心に 太田 健一 史料群紹介 倉敷市指定重要文化 財倉敷義倉文書 山本 太郎 アラカルト

備中岡田藩「大目附役日記」に 見る「格制」と「職制」 西

見る「格制」と「職制」 西 隆志 倉敷の「ひやさい」 間壁 葭子

展示会記録 平成二十七年度資料 展示会 事件でみる倉敷の幕末 維新

報告 平成26年度歴史資料講座/ 平成27年度古文書解読講座 新刊紹介/新聞報道された歴史資 料整備室(平成27年度)(抄) 研究誌『倉敷の歴史』1~26号

◆備陽史探訪 備陽史探訪の会 〒720-0824広島県福山市多治米町5-19-8 ℡084-953-6157 bingo-history.net ◇188 2016.2 A4 26p

大阪落城と備後地方 田口 義之 調査報告 中世石造物の調査報告

/山手銀山城測量調査報告

山手銀山城城下町の惣構えを考え

る一消えた旧山陽道を探る(2) 瀬良 泰三

新連載スタート! 田口義之の備 後山城50選(1) コンパクトに まとまった戦国山城 一乗山城 跡

ワンショット・レポート~バス例 会・奥出雲の古墳

研究レポート 杉原信平嫡流・本 郷氏について一杉原本郷氏の現

れる一次史料を尋ねて 木下 和司 1枚の写真から 伊能忠敬の足跡、

神石にも有り! 文・写真 山本典子 古墳講座

埴輪をめぐる古墳社会(2) 網本 善光 備後史談 上田玄蕃直重の決意 根岸 尚克 辻堂百景(5) 福山市神辺町西中

条後谷「地蔵堂| 秋山 由美 備後史談 地名の由来を考える(2)

久山田の「久」とは 峯松 俊彦 ワンショット・レポート~バス例 会・上下の町並

郷土探訪 備後の道を歩く(5) 続・松永、尾張の道標・辻堂な

ど(前) 岡田宏一郎 大分便り 壬申の乱に係った福山

市と大分市との関係 後藤 匡史 例会報告 平成二十八年度総会

# ◆芸備地方史研究

〒739-8522広島県東広島市鏡山1-2-3 広島 大学大学院文学研究科日本史学研究室内 TELO82-424-6643 年3000円 1953年創刊 **◇299** 2016.2 A5 38p 600円

近世家船漁民の地域社会への包摂

と排除 片岡 智 三原市八幡町美生の行者堂につい

7 植田 崇文

動向

広島県の地方史研究 新聞記事から(2013年1月~6月)

芸備掲示板

広島県重要文化財「木造阿弥陀 如来坐像 | の保存修理と寄附

> 福山市瀬戸町「阿弥陀様保 存修理 | 実行委員会事務局

収蔵文書展「広島県の市町村合

併|のご案内 広島県立文書館 春の展示「願いをかなえ災いを はらう一遺跡から見つかった

中世まじないの世界一」につ いて 広島県立歴史博物館 中跡をあるく 別所阿弥陀堂

◆広島民俗 広島民俗学会

〒731-0211広島市安佐北区三入1-26-24 岡崎環方 TELO82-818-3497 1974年創刊 fs-hiroshima.net

**◇85** 2015.8 A5 88p 700円 平成27年度総会・研究会

シンポジウム「自然災害と民俗」

コーディネイター 佐田尾信作

基調講演 土砂災害に向き合っ

た先人たち

蒲原 潤一 話題提供

自然に對ふ 正本追理子 厳島の災害復旧 岡崎 環 吠原峠の山姥 栗原 秀雄

尾道のおもちゃ達

一郷土玩具再発見 良司 青年の父・山本瀧之助に学ぶ現代

の民俗行事

「原田はやし田」と芸備の田植行事

牛尾三千夫先生を偲ぶ

一原田の美しき三人の早乙女 築地 昭二 書評 『ユネスコ無形文化遺産

壬生の花田植 北広島町編 岡崎

◆みよし地方史 三次地方史研究会 〒729-4304広島県三次市三良坂町三良坂 2747 中畑和彦方 TEL0824-44-2753 1987年創刊

**♦98** 2015.12 A4 12p 改めて「温故知新」を原点に

一会長就任にあたって 上重 武和 米丸嘉一さん(本会顧問)が、ひろ しま文化功労者表彰を受賞され

編集部 ました。 三次盆地の前方後円墳(9) 大田 幸宮第一号古墳、畑原第二二号 古墳-調査報告 加藤 光臣 十日町町にあった地名「幡場」に ついて 後藤千賀子 「堀田家文書 | をひも解く(2) 近 世三次町の「才覚銀拝借願」に

◆わが町三原 みはら歴史と観光の会 〒723-0051広島県三原市宮浦6-9-32 鈴木方 年3600円

**◇298** 2016.1 B5 12p 100円 今月の各地 新年のご挨拶 上田 嘉信 H27年度総会記念 網本善光先生

講演「三原の古代史をさぐる」 (要旨4) 2.広島県の古墳たち

鈴木 健次 (つづき)

隆景公の影を慕いて(1) 三原(旧)一周膝栗毛に参加して

(その1 第一コース) 桧山 幸三 **◇299** 2016.2 B5 12p 100円

今月の各地

ついて

三原城船入櫓跡の想い出 山本 公恵 H27年度総会記念 網本善光先生

講演「三原の古代史をさぐる」

(完結編) 鈴木 健次 隆景公の影を慕いて(2) 福岡 幸司 **◇300** 2016.3 B5 20p 100円

《第三百輯記念特集号》

今月の各地

守り伝えたい三原の伝統行事 西村 雅幸 会長挨拶

第300輯発行にあたって 上田 嘉信 市長挨拶 祝辞 天満 祥典 教育長祝辞 お祝いの言葉 瓜生八百実 中央図書館長祝辞 祝辞 三原中央図書館長 観光協会長祝辞 お祝いの言葉 福島 偉人 しまなみ信金理事長祝辞

お祝いの言葉

出雲 智

市郷連副会長祝辞 祝 みはら歴

史と観光の会第二十五周年 わ が町三原三百輯 福原 英雄

想い出

立畑 春夫

福岡 幸司

第300輯に寄せて 宮原 幸司 月報第300輯によせて 大谷 和弘 降景公の影を慕いて(3) 福岡 幸司

三原(旧)一周膝栗毛に参加して

(その2 第二コース) 桧山 幸三 三原と渡り鳥(1) 三好 邦範

# ◆徳島県立博物館研究報告

〒770-8070徳島県徳島市八万町向寺山 徳島県文化の森総合公園 TEL088-668-3636 1991年創刊

www.museum.tokushima-ec.ed.ip **◇26** 2016.3 B5 109p 那賀町立相生中学校グラウンドで

見出された鬼界アカホヤ火山灰

森江 孝志

鳴門海峡北西部の海底から得られ

た貝化石とその AMS14C年代 中尾 賢一 アサギマダラの移動に関する徳島

県の記録(2015年) 大原賢二/山田量崇 徳島県におけるアゴヒゲアザラシ の出現記録

佐藤陽一/谷田部明子/桐畑哲雄 徳島県におけるオオウナギ

佐藤 陽一 Anguilla marmorata の記録 愛媛県瀬戸内海域から得られたイ

ズヒメエイ/愛媛県宇和海から 得られたイタチザメ幼角の記録

清水 孝昭

四国遍路札所寺院の本末争論関係

資料について一雲辺寺所蔵文書

の紹介と翻刻 松永 友和 | ? 松永 友和 身近な植物で紙を作る新手法 小川 誠 イギリス国立海事博物館によるe ボランテイィアの試みについて

西 記代子

祖谷地方で食用にされているセイ ゴナについて 茨木靖/庄武憲子 ズメノナギナタ Parapholis incurva (L.)C.E.Hubb. の徳島県への帰 茨木靖/木場英久

# ◆徳島県立博物館ニュース

〒770-8070徳島市八万町向寺山 徳島県文化の森総合公園 Tm.088-668-3636 1990年創刊

www.museum.tokushima-ec.ed.jp **♦101** 2015.12 A4 8p 表紙 狩野派粉本 当館蔵 楓に 大瑠璃、二見ヶ浦・檀芝瑞 大橋 俊雄 Culture Club 徳島藩の改革とそ の評価-改革は失敗? それとも 成功? 松永 方和

常設展の一部をフレッシュアップ

しました!

野外博物館 ウミホタル 中尾 賢一 館蔵品紹介 北海道の石器 岡本 治代 **♦ 102** 2016.3 A4 8p

徳島県産タガメ 山田 量崇

Culture Club

内モンゴル・遼寧省旅行記 高島 芳弘 徳島県立博物館 平成28年度企画 展「自然だいすき! みんなの 自然コレクション

館蔵品紹介 笠井新也関係資料 長谷川賢二 情報ボックス

博物館資料と市町村合併 磯本 宏紀 Q&A 常設展の入口にある「徳 島藩江戸上屋敷上とは何ですか

# ◆伊予史談 伊予史談会

〒790-0007愛媛県松山市堀之内 愛媛県立図書館内 1915年創刊 **◇380** 2016.1 A5 49p 750円 宇和島藩江戸勤番武士と留守家族

井上 淳

幕末大洲藩留守居日記にみる将軍

献上の変化

明治前期における松山市街の区画

の変遷について 柚山 俊夫

新刊紹介 喜代吉榮徳著『私のへ んろ一学の事始め一|、愛媛県 歴史文化博物館編『四国遍路と 巡礼』、長井數秋著『愛媛県内 の鎌倉時代の主要石浩塔』、山 内治朋編『伊予河野氏』、山内 譲著『瀬戸内海の海賊 村上武 吉の戦い〔増補改訂版〕』、青山 淳平著『ひめぎん物語―愛媛銀

行創業百年中| 編集部 郷土その日その日 編集部(柚山俊夫) 例会記事 第1204回~第1206回

# ◆十佐民俗 土佐民俗学会

〒780-0870高知県高知市本町5-1-30 高知市民図書館内 TEL088-823-9451 年2500円 1961年創刊

◇100 2016.3 A5 89p \*終刊 表紙 十佐民俗15号,桂井和雄 「倉床考」の原稿

《土佐民俗総目録》

会誌 土佐民俗月録 創刊号~終 刊号・共同調査報告書 分類項目別総索引 創刊号~終刊 号:共同調査報告書1 髙木 啓夫 共同採集報告1(昭和44年4月)

第一部 物部村土居番民俗採訪 老人と廃屋

調査地の概況にかえて 髙木 啓夫 髙木 啓夫 その頃の生活 住まい 髙木 啓夫 年中行事 神尾 健一 信 仰 神屋 健一 川の牛業 朝倉 重徳 産 育 朝倉 重徳 婚 姻 朝倉 重徳 葬 制 坂本 正夫 淡水渔業 坂本 正夫 第二部 神道諸伝祭文集 髙木 啓夫

金比羅由来本地/天狗党祭文 /恵美須神祭文/荒神祭文/ 地神祭文/夕七夕祭文/山神 祭文/天神祭文鍛冶/国土祭 文/大婆祭文/天行正祭文/ 金山祭文/不動祭文/土公神 祭文/安宅方位祓/京那草祓 /伊勢御門祓/玉水もどし/ 病人身ガコイ/年徳神祓/加 田祓/釜神祭文/御崎神祭文 / 荒神鎮

学会創立57年・会誌創刊55年を去 りしときに 『土佐民俗学会』 の歩みを記しておく 髙木 啓夫



\*1959年4月に桂井和雄氏の呼びかけで学会 を創立し、1961年2月に会誌を創刊、以来、 半世紀余に亘って活動してきた。しかし、往 時200名を超えた会員も現在は60名余となり、 100号をもって会誌が閉じられることとなっ た。会員の高齢化、資金難、原稿不足という 「デフレ・スパイラル」は、『東海近代史研究』 と瓜二つである。同会代表理事で会誌編集者 である高木啓夫氏の学会の歩みを記した「学 会創立57年・会誌創刊55年を去りしときに には、終刊に至る苦悩が綴られ、哀切極まり ない。一人でも二人でも若い芽が出て欲しい。

### ◆秦史談 秦史談会

〒780-0023高知市東秦泉寺283

松本紀郎方 Tel088-875-6671 1984年創刊 **♦185** 2016.2 B5 64p

表紙説明

申・十二支土鈴によせて 松下 政司 談話室

ヨサコイヤ 岩崎 義郎 こけらずし 瀬戸 光 慰問文 松本 紀郎 雨情直筆の歌碑 

猪野々から(2) 岡上菊栄さんの

宿帳/特攻隊 今戸 道子 龍馬の剣術修行と千葉佐那(3) 岩﨑 義郎 秦センター文化祭

秦史談会コーナー

NHK「真田丸」と土佐ゆかりの

人びと 広谷喜十郎

昭和四十四年後半

日本テレビ局スタヂオ風景 千頭 將宏 岡田以蔵墓参者の概況 西森 一郎 古記録に見る諸事(1) ホーキ屋 鍋島 静一 龍馬の北辰一刀流長刀術目録 原田 英祐 野口雨情作詞の童話など(3) 溝渕 匠

戦史27 小野田寛郎少尉 救出

国家的プロジェクトだった 毛利 俊男 | 書評 『暦で読み解く古代天皇の 楠瀬 豊子 楠瀬大枝「和歌 |(2) 江戸時代の岡っ引き 笹原 保博 楽水寺 八勝八景 松本 紀郎 国鉄バス 橋川野転落 大事故の

追想 千頭 將宏 秦の昔話(46) 西谷の巻 「春日 神社の霊験|(『夜話雑録』皆山 集) / 「荒神様 | (秦史談・聞

松本紀郎) 永野美智子 祖母・幸のこと

一付 西村左平次?のこと 広谷 雅子 岡村庄浩氏拓本集から(36)

# 九州・沖縄

# ◆季刊 邪馬台国 梓書院

〒812-0044福岡市博多区千代3-2-1 麻生ハウス3階 TEL092-643-7075 年5400円 1979年創刊 **◇128** 2016.2 A5 192p 1250円 巻頭言

『魏志倭人伝』なかりせば 河村 哲夫 時事古論 第2回 年代論争

縄文・弥生はいつからか? 安本 美典 〈総力特集 奴国の時代 第2弾!〉

奴国の時代(2) 編集部 奴国の東

一大野城市の弥生時代遺跡 上田 龍児 安徳台遺跡群について 岩滿 聡 奴国の遺跡群 井上 筑前 笛木 嘉三 『三国志』の写本検索 「邪馬台国全国大会 in 福岡 | が開

催される

考古学入門講座(2) 弥生式土器 澤田 康夫 全国邪馬台国連絡協議会 第2回 九州地区大会《佐賀》 古代史 フェスタ「卑弥呼の声が聞こえ る」開催

謎 大平裕著 河村 哲夫 オトナ女子のコラム 晴れ、ときどき、古代史 藤江かおり 特別記念フォーラム 「邪馬台国 はどこだ?」が開催される

世界遺跡巡り(10) フランスの巨

石文化 カルナック 井上 修一 ブッダへの道(14)一法題が見た五

世紀初頭のアジア 河村 哲夫

古代史探訪「魏志倭人伝の旅 | 3 日間(邪馬台国の会主催)~一支

国・末盧国・伊都国・奴国をた

どる 内野 勝弘

# ◆末盧国 松浦史談会

〒847-0824佐賀県唐津市神田2118-1 Tel0955-73-3549 年2000円 1962年創刊 **◇204** 2015.12 B5 20p 木造大日如来坐像 志佐 惲彦 戦後七○年郷土史の視点─日本近

鮮人の強制連行 中里 紀元 宇木汲田遺跡出土 多紐細文鏡 堀川 義英 「松浦潟」、諸相に見る風景賞玩 田島 龍太 訃報 富岡行昌氏

古代から明日に繋ぐ 武寧王陵出 現(3) -加唐島から百済二五代 王へ 武年王陵出現を検証する

代産業革命の世界遺産問題と朝

能本 典宏

秋の中談会旅行 姫路城と龍野・

相生・赤穂・明石を訪ねて 松本 和典 川柳が見た姫路城・播磨路の旅 坂本兵八郎 肥前千葉氏の研究活動に参加しま

1.7 寺村 朋輝 民間塾の先達吉武法命の墓地 山田 洋

◆国見物語 国見町郷土史研究会 〒872-1401大分県国東市国見町伊美2300-1401 国東市教育委員会 国見分室 Tel.0978-82-1115 年1000円 1981年創刊 **◇35** 2016.4 B5 83p 1000円 巻頭言 郷土史研究は身近なとこ ろから始めよう 末綱 巖

特集 戦争体験を語り継ぐ

「昭和」私の戦時下体験(2) 寺川騏一郎 私の回顧録一戦時下の学生時代

から終戦まで 矢部 勝 戦争は何故、如何にして起きる

か 平和はどの様にして齎し

得るか? 園田 曹 アジア・太平洋戦争の記憶 末綱 巖 国見町とバス 髙原 俊之 寺川家の人々(6)

三浦梅園と寺川英庵 寺川騏一郎 大蔵姓小串氏の研究(15) 小串 信正 臼杵神社について 永井 輝生 海外研修報告 黒田軍による国東

半島 攻略路をたどって 信原 敏彦 軍師黒田官兵衛の宿敵、宇都宮鎮

房 新川 久三 豊後における中近世の墓制〈講演〉

原田 昭一 伝説・由来 猪俣 種美





国東半島宇佐地域世界農業遺産に ついて 2016年1月26日 国見 町「みんなんかん」国見町郷土 史研究会新春講演会 林 浩昭 コラム いわ吉どんのとんち話

◆鹿児島民俗 鹿児島民俗学会 〒890-0056鹿児島県鹿児島市下荒田4-1-18 阿多利昭方 TRI.099-253-1775 年4000円 1950年創刊

**♦148** 2015.12 B5 107p 表紙写真解説 楽(がく)という名

の太鼓踊 出水市西部地区 鼓

楽踊り一小太鼓の打ち方 「土踊由緒糺しらべ」と武士踊五

島起源説 松原 武実 魚付筏で国富増進 牧 民郎

みんぞく・かわらばん

ジャンボ餅(五文餅) 所崎 平 悪石島の神々と聖地 渡山 恵子

みんぞく・かわらばん

鹿児島市の祇園 所崎 平

民俗行事と物語性 七島正月、ヒ チゲーの儀礼具~悪石島を中心

l.C 渡山 恵子

みんぞく・かわらばん

肺の強化で肺がん予防 牧 民郎 資料 トカラ列島の「麦作と麦の

祭り| 下野 敏見

# 亀趺と贔屓

一姶良市加治木町を主にして 所崎 平 本田トメ嫗の昔がたり 本田 碩孝

霧島修験 愛甲家文書「異賊調伏

御祈祷日帳 | 読み書き(第4回) 森田 清美 「ホトケバアサン(仏婆様)」を母

とする「隠れ念仏」―シャーマ ンと「ウチノニョウサン(内の

如様) |(第8回) 森田 清美

資料 安永二年 次渡日帳

川邊郷 前床重治・編

みんぞく・かわらばん

漁師の町の質屋の役割 所﨑 平

# ◆宮古郷土史研究会会報

〒906-0013沖縄県平良市下里1223-8 下地和宏気付 TEL0980-72-9963 1977年創刊

**♦212** 2016.1 B5 8p

1月定例会レジュメ 稲村腎敷の 世代計算「一世代二六年」説を

検証する 下地 利幸

2月定例会レジュメ 沖縄の幼稚 園―戦後の公立幼稚園事情を背

景に 新城 宗史

11月定例会のまとめ 新里西元島 遺跡の発掘調査報告一グスク時 代に於ける掘立柱建物跡への考

久貝 春陽

宮古島市歴史 neo 文化ロード

「綾道」 新城 宗史 『宮古研究』第13号発刊 與那覇史香 発掘調査速報 砂川元島遺跡 久貝 弥嗣 宮古郷土史研究会設立40周年・『宮 古研究』第13号発行記念祝賀会

久貝 弥嗣

宮古の自然と文化を考える会主催 シンポジウム「宮古の先達・五 人の学識者達の業績・知的遺産 とその継承 について 下地 和宏 宮古郷土史研究会 40年のあゆみ

事 務 局

設立40周年 · 『宮古研究』 第13号 発刊祝賀会

### ◆宮古島市総合博物館紀要

〒906-0011沖縄県宮古島市平良字東仲宗根 地方74基+県内22基+県外9基)

添1166-287 Tel0980-73-0567

**♦20** 2016.3 B5 162p

平良間切東仲宗根添村の土地整理

長濱 幸男 事業

宮古諸島フデ岩の陸棲・半陸棲十

脚甲殼類 藤田 喜久

稲村腎敷の世代計算「一世代26年」

説を検証する 下地 利幸

宮古島の棚原洞窟から発掘された

象化石とその由来一宮古島の地 質構告、中国大陸との陸地接続、

大野越粘土の形成・古型マンモ

スの移入の検討 安谷屋昭/上里和彦

宮古島の八重干瀬卓礁群とフディ

岩の地形・地質・地史的概要-

下地島の地形・地質との関連性

を踏まえて 安谷屋 昭

宮古諸島から新たに見つかった維

管束植物 横田昌嗣/阿部篤志/佐藤官子 宮古島市内の海軍砲台について

久貝弥嗣/山口直美/菱木勇一 西里咲子/川満広紀/森谷大介

伊志嶺朝茂と戦後宮古の概況 仲宗根將二

# 寄贈図書紹介

# ◆庄内の草木塔を訪ねて

一自然崇拝の命脈を見る

梅木壽雄著(〒997-0031 山形県鶴岡市錦町 18-8 Tel0235-22-4026) 2016年1月 B4 17頁 江戸時代後期から、樹木の恵みに感謝して建 立がはじまったとされる草木塔(草木供養塔) のうち、庄内地方に現存する10基についての 詳細な調査成果をまとめる。はじめに/最近 における草木塔信仰の現況/庄内地方に建立 されてある草木塔/おわりに/参考文献/草 木塔の分布一覧表 (平成9年9月現在) (置賜

# ◆福島県歴史資料館収蔵資料目録47

県内諸家寄託文書41

福島県文化センター歴史資料課編 公益財団 法人福島県文化振興財団 (〒960-8116 福島 県福島市春日町5-54 Tm.024-534-9193) 2016 年3月 B5 50頁

昭和45年の開館以来、約24万点の歴史資料を 収集・保存してきた福島県歴史資料館。昭和 46年度から刊行を開始した資料目録の47冊目 として、3件の寄託文書の目録を収録する。 旧湯野村文書 その2(557点、福島市)/関口 守正氏寄贈文書(45点、福島市)/堀江正樹家 文書 その2(9点、東京都江東区)

# ◆茨城県立歴史館史料叢書19

徳川治保・治紀関係史料

茨城県立歴史館史料学芸部編 茨城県立歴史 館(〒310-0034 茨城県水戸市緑町2-1-15 TelO29-225-4425) 2016年3月 A5 214頁 水戸藩六代藩主徳川治保の伝記史料「徳潤遺 事(小宮山楓軒増補) |、七代藩主徳川治紀の 伝記中料「武公潰事」、治保の生母の略伝 「智仙院禅尼御行状」、安永期の水戸藩職制関 係史料「久方定明見聞録附録」、寛政5年 (1793) 成立の水戸藩分限帳「水戸御国武鑑 | を収録する。解題(永井博)/徳潤遺事(小宮 山楓軒増補)/智仙院禅尼御行状/武公遺事 / 久方定明見聞録附録 / 水戸御国武鑑

◆岩舟台遺跡 第3次発掘調查—個人住宅建 設に伴う埋蔵文化財調査報告書 大田原市 埋蔵文化財調査報告2

日本窯業史研究所編(〒324-0611 栃木県那 須郡那珂川町小砂3112 TEL0287-93-0711) 大田原市教育委員会(〒324-0492 栃木県大 田原市湯津上5-1081 1至0287-98-3768) 2015 年9月 A4 50頁+図版27

一般国道294号の道路改良工事に関連した個 人住宅建築に伴う大田原市湯津上地区所在の 岩舟台遺跡の発掘調査報告書。湯津上小学校 産・流通を核とした近世の農業経営、および

の南側一帯に広がる縄文時代中期から後期、 古墳時代、古代にわたる複合遺跡である。は しがき(調査に至る経緯、調査の方法と経過、 発掘調査の方法と基本層序)/遺跡の位置と 環境(地理的環境、歴史的環境、岩舟台遺跡 について)/遺構と遺物(縄文時代、古墳時 代/総括(土地利用の変遷、縄文時代の遺構 と遺物、岩舟台古墳群)/写真図版

# ◆学校誕生

大舘右喜著 さきたま出版会 (〒336-0021 さいたま市白幡3-6-10 TELO48-711-8041) 2015年12月 A5 235頁 2500円

日本最大の寺子屋から小学校への進展した 現・所沢市立小手指小学校。埼玉県最初の女 学校として女子中等教育の魁となる現・県立 浦和第一女子高等学校。国内最初の農業・商 業併設の実業学校となった現・県立豊岡高等 学校。国策としての教育と、学問に対する大 衆庶民の真摯かつ無垢な情熱によって展開し ていった近代日本の「学校」を、著者と縁の 深い三校の誕生譚によって分析する。近代教 育実践の場としての「学校 | が実現していく 過程を解明する。近代初頭教育の展開(地域 教育の先駆、「学制」の制定と小学校、国策 の展開と小学校の推移、町村制の施行と小手 指小学校、大正期の小手指小学校)/近代中 等女子教育の展開(明治期の浦和高等女学校、 浦和高等女学校の創立、浦和高等女学校の確 立、浦和高等女学校の展開、浦和高等女学校 の独立)/近代中等実業教育の展開

### ◆近世武蔵の農業経営と河川改修

黒須茂著 さきたま出版会 (〒336-0021 さ いたま市白幡3-6-10 TEL048-711-8041) 2015 年12月 A5 425頁 8000円

埼玉県の地方中研究や埼玉県中編簒事業の中 心となって活動し、2013年に73歳で逝去され た黒須茂氏の遺稿集。上尾における紅花の生

利根川・荒川・綾瀬川など埼玉県内の河川改 修について等々、埼玉および関東の近世中に おける数々の重要な論考をまとめる。近世武 蔵の農業経営(武州の紅花、武州における紅 花の生産一幕末の商品作物生産の事例、上尾 紅花問屋の仕入れ地について、江戸紅花問屋 と在郷商人の抗争について、宝暦期南村須田 家の経営改革、近世中・後期埼玉県域におけ る畑作地の作付形態、近世後期関東への甘藷 栽培の普及と上尾地方、上金崎村の家守小作、 近世文書にみる埼玉県南部の農民住居)/近 世武蔵の河川改修(備前堤の築堤目的とその 機能について、近世初期の綾瀬川上・中流域 の開発、元禄期見沼への新用水路開削計画に ついて、武州羽生領の悪水処理と幸手領用水、 近世初期の元荒川上流部河況、近世埼玉の田 畑囲堤について、中条堤の機能について、弘 化期川越藩の川島領大囲堤普請)/黒須茂著 作目録/黒須茂略年譜/あとがき(田代脩)

◆伊奈町史 別編 伊奈の植物 補遺編 伊奈町教育委員会編 埼玉県伊奈町(〒362-8517 埼玉県北足立郡伊奈町大字小室9493) 2016年3月 A4 56頁

『伊奈町史』 通史編2・民俗編の刊行後も、別 編やビジュアル版、普及版などの刊行を続け る埼玉県伊奈町史の最新刊。平成5年・6年に 刊行された『伊奈の植物 I』『伊奈の植物 II』 の補足と、平成8年の『埼玉県植物誌』につ いて検証してきた調査結果をまとめる伊奈町 の植物についての新知見。発刊によせて(野 川和好) /発刊のことば(坂井貞雄) /はじめ に/執筆にあたって/植物目録(春の項、夏 の項、秋の項)/図版(植物写真)/図版解説 /郷土教育資料の植物(明治45年)と平成時代 (一覧表、解説と注)/郷土教育資料の植物と おしば標本/種子植物・しだ植物の系統分類 と配列/絶滅危惧状況/あとがき/参考文献 /科名・種名等の追記・訂正・削除について ◆北区のたからばこ

- 既刊 『伊奈の植物 Ⅰ 』・『伊奈の植物 Ⅱ 』

◆佐倉市飯野町 熊谷家文書目録・調査報告 藤方博之編 国立歴史民俗博物館外来研究員 室(〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117 TELO43-486-0123) 問合せ: 佐倉市総務部行 政管理課市史編さん担当(〒285-0038 千葉 県佐倉市弥勒町78 TELO43-486-3478)

2016年3月 A4 281頁

江戸時代を通じて佐倉藩堀田氏の上級家臣で あった能谷家に伝来した近世武家文書をはじ めとして、土地や茶生産等に関わる明治期の 産業史料、近代の日記や書簡、教育資料、近 世から近代の書籍・雑誌、また近世の武具や 衣類・絵画など、膨大な能谷家資料の調査報 告書。能谷家文書調査の経過/目録編 佐倉 藩堀田家中 熊谷家について(土佐博文)、解 説(藤方博之)、目録 天袋・私室・物置/史 料編 「能谷武日記」(解題 藤方博之)、能 谷武日記所収の漢詩の翻刻・読み下し・現代 語訳·解説(清水光明)、史料紹介(藤方博之)、 飯野町の地名・屋号について(戸石七生)

◆北区指定有形文化財(建造物)「旧松澤家住 字 附倉屋 | 移築復原工事報告書 文化財 研究紀要別冊25

東京都北区教育委員会北区飛鳥山博物館事業 係編 (〒114-0002 東京都北区王子1-1-3 TRL 03-3916-1133) 東京都北区教育委員会(〒 114-8508 東京都北区王子本町1-15-22 TEL 03-3908-1111) 2016年3月 A4 119頁 有形文化財(建造物)にも指定された数少ない 江戸時代の古民家「旧松澤家住宅」を解体・ 移築復原した「北区ふるさと農家体験館」の 開館10周年を記念して、これまでの移築復原 工事の関連資料をまとめた報告書。概要説明 /解体保存工事/倉屋/移築復原計画/移築 復原工事実施仕様/旧松澤家住宅の修理・維 持管理記録/図版編

一北区文化財ガイドブック

北区飛鳥山博物館編(〒114-0002 東京都北 区王子1-1-3 1至03-3916-1133) 東京都北区 教育委員会 (同上) 2016年3月 B5 80頁 北区内に所在する台帳登載・指定文化財(平 成27年度現在)を中心に、61件の文化財名称・ 所在地・文化財種別・解説文・関連図版を、 所在地が北部のものから順に紹介するガイド ブック。コラム 荒川の渡船と舟軍/荒川放 水路/村の神社とお寺/北区の歳時記/北区 の富士講/北区のレンガ産業/北区の教育/ 北区の近代産業/北区の軍施設/北区の川~ 荒川・石神井川・用水~/北区の農業/北区 貝塚さんぽ/北区の信仰石造物~板碑・石地 蔵・庚申塔~/北区の古い道/北区の鉄道/ 徳川将軍と北区/文献案内/北区の遺跡/東 京都北区遺跡地図

大岡聡・植野真澄・山辺昌彦・赤澤史朗・松

田英里著 政治経済研究所付属東京大空襲・

# ◆空襲被災者運動関連資料目録1

戦災資料センター 戦争災害研究室 (〒136-0073 東京都江東区北砂1-5-4 〒03-5857-5631) 2016年3月 A4 33頁 共同研究「戦後都市社会における空襲被害者 運動の歴史学的研究 | の成果のひとつとし て、東京大空襲・戦災資料センターが収集し てきた東京と横浜の空襲被災者運動に関する 5件の資料群の目録を紹介する。はじめに(大 岡聡)/空襲被災者運動に関する資料目録 凡例/清岡美知子資料 解説・資料目録/金 田茉莉資料 解説・資料目録/小暮たけ子資 料 解説・資料目録/神奈川県戦災障害者の 会資料 解説・資料目録/大竹正春資料 解 説・資料目録/執筆者紹介

### ◆考古資料でたどる調布の三万年

調布市郷土博物館編・刊 (〒182-0026 東京 都調布市小島町3-26-2 TELO42-481-7656) 2015年10月 A4 8頁

平成27年現在65箇所確認されている調布市の 遺跡から発掘された旧石器時代から近現代ま で、各時代を物語る象徴的な考古資料を紹介 し、調布市の歴史をたどる。はじめに/旧石 器時代-饒舌な石たち/縄文時代-モノに宿 る魂/古墳時代-盟主の持ち物/奈良・平安 時代―お役人の必需品/中世―祈りのかたち /近世―名主さんの家財道具/近代―戦時下 の日用品/おわりに一これからの三万年

# ◆古記録文化論

三橋正著 上原作和,小宮和寛編集 武蔵野 書院(〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-11 Tel03-3291-4859) 2015年11月 A5 420頁 5000円

古記録の精読・研究をとおして平安時代の思 想・文化を解き明かしながら、若くして2014 年11月に逝去した著者の古記録研究論攷など 24編をまとめる。『古記録文化論』の刊行に よせて一三橋正さんの思い出(大隅和雄)/古 記録文化論(古記録文化の形成と展開一平安 貴族の日記にみる具注暦記・別記の書き分け と統合、『小右記』と『左経記』の記載方法 と保存状態一古記録文化の確立、藤原実資と 『小右記』、「日本宗教史 | の視座) / 『源氏物 語』論(座談会 歴史文献としての『源氏物 語』、怨霊と伊勢斎王一六条御息所をめぐっ て、死と穢一夕顔の死をめぐって、男の出家、 明石入道と住吉信仰、女の出家、仏像の在処 一八宮の仏像をめぐって(1)(2)、「宇治十 帖 における「出家」)/ことばと文化のミニ 講座(神様の数え方、「仏」は「死人」?、 「国分寺 | と「御岳 |、平安時代の漢文日記、 日本最古のアンケート、「仏教公伝」とは?、 かわいい子には旅をさせよ、日食は見ました か?お祈りはしましたか?、「神道」の成立 について)/比較宗教史研究(2011年1月 出 エジプト記、日本仏教の形成と神道)/初出 一覧/三橋正略年譜/『古記録文化論』解題

(上原作和)/索引(書名・人名)(関口崇史)

# ◆六日町史 資料編 第一巻

先史・古代・中世

南魚沼市教育委員会刊(〒949-7302 新潟県 南魚沼市浦佐1188-2 15025-777-3118) 南魚 沼市教育委員会社会教育課郷土史編さん係 (〒949-6680 新潟県南魚沼市六日町456-1 TELO25-773-2197) 2016年3月 A5 847頁 平成13年度に発足した『六日町史』全6巻編 さん事業をうけて、先に発刊された『六日町 史| 資料編2(2014年3月)、近世通史編(2015 年3月)につづく先史・古代・中世資料編。旧 石器時代から上杉氏の支配が終わる慶長3年 (1598)までの六日町域の史資料を収録する。 「先史・古代編〕 旧石器時代/縄文時代/弥 生時代/古墳時代/古代/先史·古代編 写 真・図版の引用一覧

「中世編」 編年資料 (平安時代、鎌倉・室町 時代、長尾房長の時代、長尾政景の時代、長 尾嘉平次の時代、御館の乱、上杉景勝の時代) /帳簿類(文禄三年定納員数目録、市江・一 村尾検地帳、越後過去名簿、越後国供養帳) /石塔·経筒/第四章 城郭/中世編 出典 一覧

### ◆常民へのまなざし

佐伯安一先生米寿記念文集 佐伯安一先生米寿記念文集編集委員会編 桂 書房(〒930-0103 富山市北代3683-11 Tm. 076-434-4600) 2016年2月 B5変 88頁 1500円

『砺波方言語彙』をはじめ長年にわたり富山 県民俗研究に尽力し、現在、富山民俗の会代 表を務める佐伯安一氏の米寿記念文集。民俗 研究七十三年(佐伯安一)/佐伯安一著作目録 第三集(平成20年~27年)/競技化する夜高祭 (阿南透) /『利賀のはつうま』 行事調査報告 書作成時のこと(天野武)/富山の七夕、日本 の七夕(石垣悟)/佐伯安一先牛の米寿によせ | 書館内 Tm058-275-5111) 2016年1月 A5

て(浦辻一成)/富山県の民俗研究のあゆみ (太田久夫)/富山県東部における明治期の改 良在来犂について(尾島志保)/江戸期のアジ ールを見る加賀藩の二例(勝山敏一)/佐伯安 一先生に教えをうけて(加藤享子)/佐伯先生 の米寿を祝って(晒谷和子)/お祝いの言葉 (島田章代)/佐伯先生に教えていただいたこ と(白岩初志)/佐伯先生とのご縁(高木好美) /刀利(富山県旧西砺波郡)にみる真宗と蓮如 (谷口典子)/佐伯安一先生から「学ぶ」~真 塾な研究姿勢とお人柄(中葉博文)/伝統的土 蔵告りの町並み 明治三十年代「砂糖商の文 書」より(羽岡ゆみ子)/氷見獅子舞源流考・ 補遺―紀元としての行道獅子(橋本裕之)/佐 伯安一先生の米寿を祝して(般林雅子)/富山 民俗の会と佐伯安一先生との出会い(平井一 雄)/私にとっての佐伯先生(福江充)/沢川 の馬仲間について(藤本武)/加茂神社の神送 祭・神迎祭(松山充宏)/南砺波市利賀村北豆 谷民俗小(抄)記(森俊)/拝啓、佐伯安一先 生、米寿おめでとうございます(安ヵ川恵子)

# ◆民俗学入門 伊那民研叢書1

福田アジオ著 柳田國男記念伊那民俗学研究 所(〒395-0034 長野県飯田市追手町2-655 飯田市美術博物館内 TELO265-22-8118) 2016 年1月 A5 109頁 900円

1990年の開設直後に刊行された「伊那民俗ブ ックス | (『伊那谷の民俗学を拓いた人々』 [・ Ⅱ、1991・1992)をひきついだ「伊那民研叢書| 第1輯。2013年2月から7月まで6回にわたって 行われた第一期「民俗学入門講座」講義録。 民俗の発見/旅の恥はかき捨て/晴々とし た、晴れがましいとは/他人の茶碗は汚い? /東のバカ、西のアホ/民俗学の方法

### ◆十岐群地誌略 全(復刻版)

三好學編輯 岐阜県郷土資料研究協議会(〒 500-8368 岐阜県岐阜市宇佐4-2-1 岐阜県図 50頁 (成美堂 三浦源助出版)

明治14年(1881)10月に刊行された『十岐群地 誌略』の復刻版。小学校の参考資料として、 『新撰美濃誌』『美濃国地理明細図』『明治九 年七月地租改正調查表』『土岐郡毎区明細図』 などから土岐郡の地理上の要項をまとめた小 地誌である。凡例/総論/諸村(多治見村、 笠原村、妻木村、柿野村、細野村、曽木村、 駄知村、下石村、土岐口村、久尻村、大富 村、高山村、浅野村、肥田村、河合村、定林 村、月吉村、山野内村、戸狩村、小田村、寺 河戸村、山田村、小里村、萩原村、土岐村、 釜戸村、日吉村、大湫村)

# ◆安倍奥の雄、安倍家代々と金山衆

山人たちはいかに徳川政権樹立を支えたか 森竹敬浩著 静岡新聞社 (〒422-8033 静岡 市駿河区登呂3-1-1 1至1054-246-1666) 2016年 3月 B6 307頁 1800円

「陸の孤島」といわれる静岡市井川地区は、 かつては金の採掘で賑わい、戦国時代には徳 川と武田との間で揺れ動いた重要な地域であ った。本書では、金山衆を動員して徳川政権 樹立を支えた安倍家代々と井川金山衆の事績 を訪ねる。安倍家三代までの事績/大先祖、 諏訪信真の時代/安倍元真の時代/元眞父 子、北遠の戦いへ/「安倍とはどこか」、「金 山衆とは何者か | / 『山例(令)五十三カ条』と 『金山経文』/安倍金山の降盛/歴史を秘める 井川の山道/その後の安倍家/略年譜/参考 資料(金山祭文、岡本菊根遺号、安倍家・海 野家・長島家の系図)

# ◆重要無形民俗文化財 徳山の盆踊

川根本町文化財調査報告書(映像資料付) 川根本町教育委員会生涯学習課編 川根本町 (〒428-0411 静岡県榛原郡川根本町千頭 1183-1 TEL0547-58-7080) 2016年3月 A4 309百

平成26~27年度に実施された「徳山の盆踊」

の調査報告書。大井川本流域に位置する川根 本町に伝承されてきた「徳山の盆踊」は、「鹿 ん踊」「ヒーヤイ踊」「狂言」の三つの芸能か ら構成され、近世初期の古歌舞伎踊りの名残 りを伝える貴重な伝統芸能で、昭和62年12月 28日には重要無形民俗文化財に指定された。 総説 「徳山の盆踊」総説(吉川祐子)、「徳山 の盆踊 | と古典芸能(平井修成)、徳山の芸能 環境(入江官子)、盆踊と神楽(久保田裕道)/ 徳山の環境と芸能の歴史 川根本町の紹介 (川根本町)、徳山の位置・景観・生業(長濱 寛二郎)、徳山の歴史と伝承芸能(吉川祐子) /保存会と祭礼 徳山古典芸能保存会と伝承 者(吉川祐子)、祭礼日程(吉川祐子)、保存会 の活動(吉川祐子・長濱寛二郎)/徳山の盆踊 「徳山の盆踊」の記録(久保田裕道)、「徳山 の盆踊 | の歌謡(平井修成・吉川祐子)、「徳 山の盆踊 | の音楽(入江宣子) / 関連民俗芸能 柏崎の獅子舞(吉川祐子・入江宣子)、小河 内の鹿島踊(久保田裕道・入江宣子)/「徳山 の盆踊」関係文献資料 解説(吉川祐子)、歴 史資料(入江宣子・吉川祐子)、詞章資料(平 井修成・入江宣子・吉川祐子)、付録映像資 料「徳山の盆踊」の解説(入江裕子)/採譜 (入江宣子)/測図(樋口潤一)/付録(DVD)

◆愛知県史 資料編23 近世9 維新 愛知県史編さん委員会編 愛知県(〒460-8501 愛知県名古屋市中区三の丸3-1-2 自 治センター8階 総務部法務文書課県史編さ ん室 Tm.052-972-9171) 2016年3月 A5 924頁 5000円+送料

徳山の盆踊(ふるさと民俗芸能ビデオNo.28)

平成6年度に着手した新『愛知県史』編さん事 業の第18回配本。慶応4年(1868)から明治4年 (1872)までの中料を中心とした維新編(490) 点)と、慶長5年(1600)から寛文13年(1673)ま での史料を収録する初期文書編(59点)。

維新編(維新の戦乱と地域、支配・制度の変

容、地域社会と行政、産業と商業、維新変革と寺社、貨幣の再編と藩債処分、民衆運動、社会と文化、解説)/初期文書編(村、支配、境界と入会、土地と開発、交通・流通、職人、宗教・文化、解説)/史料群別掲載史料一覧/掲載史料編年一覧/付録CD-ROM(近世資料編掲載史料データベース)

〔愛知県史のしおり〕 A5・8頁 処士横議から草莽隊へ(秦達之) / 移行期における村と林野(渡辺尚志)

◆愛知県史 資料編36 現代 愛知県史編さん委員会編 愛知県(同上) 2016年3月 A5 952頁 5000円+送料 1945年(昭和20)8月15日から1989年(昭和64) 頃までの愛知県における政治・行政、産業・ 経済、社会・文化に関する資料(453点)。 敗戦から復興へ(占領期の政治と行政、戦争 被害の実態と経済復興、地域と暮らしの戦禍 からの再生)/成長への胎動(地方制度改革 と県土の基盤整備、高度成長への助走、県民 生活の構造転換、伊勢湾台風災害と社会整備) /高度成長(県による地方計画の策定、各種 産業の発展、都市化の進行)/成長から成熟 へ(オイルショックと県政の転換、オイルシ ョックから安定成長へ、新たな県民生活像の 模索、解説)

〔愛知県史のしおり〕 A5・8頁 同時代史としての現代史編さんに期待する (大門正克)/ものづくりが強いということ (奥野信宏)

◆愛知県史 通史編1 原始・古代
愛知県史編さん委員会編 愛知県(同上)
2016年3月 A5 895+5頁 5000円+送料
旧石器時代から治承・寿永の乱前(1180年)ま
での愛知県域に関わる歴史を叙述する。
原始・古代の風景/赤土に刻まれた文化/縄
文文化の展開/農耕と弥生文化/古墳文化の
展開とヤマト王権/政治社会の成立と尾張・
と『大菩薩峠』、選 岸寺の井上靖文学 頼』、賎ヶ岳と『徳 高島と『万葉集』、ナゲ』、白髭神社の おでと 琵琶湖 さい でき 琵琶湖 さい でき まる これ できます これ できまます これ できます これ できます これ できます これ できます これ これ できます これ これ できます これ できます これ できます これ これ できます これ これ できます これ できます これ できます これ できます これ できます これ これ できます これ これ これ できます これ これ できます これ これ できます これ できます これ これ できます これ これ できます これ できます これ できます これ これ できます これ できます これ できます これ できます これ これ できます これ できます これ これ できます これ これ できます これ できます これ これ できます これ できます これ できます これ できます これ できます これ できます これ できます これ できま これ できます これ これ できま これ できます これ できます これ できます これ できます これ できます これ これ できます これ できます これ できます これ これ

三河/古代国家の成立と尾張・三河/変貌する古代社会と地方社会/「尾張国解文」と荘園・公領の成立/中世に向かう尾張・三河/地域社会の生活と文化/条里と尾張・三河の条里遺構/索引/付録CD-ROM(通史編1原始・古代電子版)

〔愛知県史のしおり〕 A5・8頁 古墳時代の尾張・三河について(和田晴吾)/ ヤマトタケル東征伝承と尾張(仁藤敦史)

# ◆近江文芸風十記

渡邊守順著 近江文芸会 (〒527-0018 滋賀 県東近江市八日市清水1-3-11 薬師寺内) 2015年12月 A5 210頁

叡山大学名誉教授の著者の卒寿を記念して37 編の論考をまとめた近江文芸風土記。序にか えて 文壇県別帖-滋賀県の巻/南近江 比 叡山の古典文学と旧跡巡礼 東塔編、比叡山 の古典文学と旧跡巡礼。西塔編、比叡山の古 典文学と旧跡巡礼。横川・坂本編、安養院と 『乳野物語』、大津絵の生い立ちと伝播―文学 の大津絵にふれて、浮御堂と湖中旬碑、唐崎 の芭蕉句碑、滋賀県廃寺跡と『志賀寺上人の 恋』、臨湖実験所と『金魚撩乱』、三井寺と 『雨月物語』、義仲寺の句碑、石山寺と藤村詩 碑、幻住庵跡の芭蕉句碑、古の東海道をゆく 一文学にふれながら、信楽と『しがらき物 語』、甲賀忍者と『甲賀忍法帖』、常明寺と 『小倉日記』/東近江 近代小説の東近江、彦 根の文学を歩く I~V、中仙道の文学、多 賀神社と『古事記』/北近江の文学 伊吹山 と『大菩薩峠』、蓮華寺と『私本太平記』、渡 岸寺の井上靖文学碑、小谷城跡と『戦国無 頼』、賎ヶ岳と『徳川家康』/西近江の文学 高島と『万葉集』、比良山と『比良のシャク ナゲ』、白髭神社の与謝野夫妻の歌碑/琵琶 湖の文学 琵琶湖と『晩春の別離』、沖の島 と『桜子』、竹生島と謡曲『竹生島』、近江文 ◆消えない村一京丹後の離村集落とその後 小山元孝編著(〒629-3101 京都府京丹後市 網野町網野73-20) 林直樹・関口達也・齋藤 晋著 2015年12月 A4 62頁

2015年8月30日から10月25日の間にかけての 延べ7日間に行われた京都府京丹後市内の無 居住化集落(人が住まなくなった集落)につい ての聞き取り調査を中心とした調査報告書。 「集落における歴史的連続性の維持」をキー ワードに、全国的な課題である過疎の進行に よる集落の無居住化についての示唆に富む報 告書である。調査地域の概要と環境/調査の 概要(山内、尾坂、内山、小脇、三山、住山) /再興の日に備え、集落の歴史的連続性を維 持する:議論の着眼点/主な参考文献

# ◆西賀茂大将軍神社とその祭礼行事

今原嘉麻呂監修 中井幸比古著(〒603-8401 京都市北区大宮上ノ岸町45 Fax075-495-2261) 糺書房(〒606-8202 京都市左京区 田中大堰町129 TEL075-781-9825)2016年3月 A4 122頁 無料(送料300円分の切手同封 のうえ中井宛申込み)

推古朝の鎮座と伝えられる京都市北西部の西賀茂・大宮地区の氏神で、平安京の北方の厄除の神として祀られたとされる宗教法人大将軍神社(西賀茂大将軍神社)の歴史とその祭礼についてまとめる。監修者序文(今原嘉麻呂)/著者付記/西賀茂大将軍神社について/西賀茂大将軍神社の祭礼行事について/大将軍社・大将軍一般について/参考文献/本書の概要・要旨/資料目次/資料A 西賀茂大将軍神社関係資料翻刻・影印/資料B 浅田則夫撮影・今原嘉麻呂解説 西賀茂大将軍神社関係写真資料/索引/早わかり大将軍神社一10分でこの本の内容を知りたい人のために

◆石清水門前寺院・南山城地域の古文書一京 都府歴史資料の調査 京都府立大学文化遺 産叢書10 竹中友里代·東昇編 京都府立大学文学部歴 史学科(〒606-8522 京都市左京区下鴨半木 町1-5)·京都教区八幡組浄土宗青年会 2016 年3月 A4 148頁

京都府立大学文学部歴史学科による地域の歴史や文化遺産についての調査報告集。京都府立大学地域貢献型特別研究(ACTR)である「京都歴史資料の調査・活用・公開ー舞鶴幼稚園と京田辺市一」(2014・2015年度)の研究成果をまとめる。西遊寺の古文書調査/念佛寺の古文書調査/八幡の浄土宗寺院/南山城の寺院資料

# ◆舞鶴地域の文化遺産と活用

京都府立大学文化遺産叢書11 竹中友里代・東昇編 京都府立大学文学部歴 史学科(同上) 2016年3月 A4 266頁 京都府立大学文学部歴史学科による地域の歴 史や文化遺産についての調査報告集。京都府 立大学地域貢献型特別研究(ACTR)である 「舞鶴市の文化遺産調査と活用」(2013・2014 年度)、「京都歴史資料の調査・活用・公開ー 舞鶴幼稚園と京田辺市一」(2014・2015年度)、 「舞鶴市域の歴史研究と成果の博物館展示へ の応用に関する調査研究」(2015年度)の調 査研究の成果をまとめる。舞鶴市立舞鶴幼稚 園の資料と活用/堂奥・多門院地区の祭礼と 文書/舞鶴地域の景観と石造物

◆歴史文化に基礎をおいた地域社会形成のための自治体との連携事業(14)

平成27年度事業報告書

神戸大学大学院人文学研究科地域連携センタ ー編 神戸大学大学院人文学研究科 (〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1 TEL078-803-5566) 2016年3月 A4 45頁

自治体や地域住民と連携しながら、兵庫県内 各地の歴史資料の保存・活用や歴史遺産をい かしたまちづくりを支援していくことを目的 に、神戸大学大学院人文学研究科地域連携セ ンターが2002年から進めている事業の報告 書。第1章 地域の歴史文化をめぐる情報の 共有や交流の促進/第2章 歴史文化を活か したまちづくり支援と自治体史の編纂協力/ 第3章 歴史資料・災害資料の保全・活用/ 第4章 地域歴史遺産を活用できる人材の育 生/第5章 地域連携センターを拠点とする プロジェクト/第6章 地域連携研究と研究 成果の発進

# ◆もっと博物館が好きっ!

みんなと歩む学芸員

四国ミュージアム研究会編 (〒771-0220 徳 島県板野郡松茂町広島字四番越11-1 松茂町 歷史民俗資料館,人形浄瑠璃芝居資料館内 TELO88-699-5995) 教育出版センター(〒771-0138 徳島県徳島市川内町平石流通団地27 Tel088-665-6060) 2016年2月 A5 346頁 2000円

四国4県の博物館学芸員により2005年に結成 された四国ミュージアム研究会関係者による 『博物館が好きっ!一学芸員が伝えたいこと - J(2007年)の続編。博物館・美術館・科学館・ 動物園など54名の学芸員が、それぞれの立場 からのミュージアムの世界を紹介する。 調べる・みつける/守る・遺す/伝える・見

せる/結ぶ・広げる/四国ミュージアム研究 会の歩み/ミュージアム・インデックス

◆四国霊場第五十二番札所 太山寺総合調査 報告書(2) 四国遍路と霊場研究2

胡光編 愛媛大学法文学部日本史研究室(〒 790-8577 松山市文京町3) 2016年3月 A4 149頁

平成25~27年度に行われた瀧雲山太山寺(吉 川俊宏住職、松山市太寺山町)所蔵資料につ いての愛媛大学法文学部日本中研究室と愛媛 県美術館共同による総合調査の研究成果の報 告書。訳17000点におよぶ未公開資料の目録 化による研究成果のうち、古文書・古記録・ の人々にとっての明治維新像を、最新の研究

聖教目録を中心とした古文書解読成果の一部 を紹介する。太山寺文書目録/太山寺の文書 (二)/太山寺文書翻刻/文箱7-11号「諸證文 控 享保15~明和6年(1730~66)/文箱7-9号 「第三 諸記録 | 万延元年(1860)

◆新編 石の証言 「八紘一字」の塔 [平和の 塔] の真実 みやざき文庫115

「八紘一字」の塔を考える会編著 鉱脈社(〒 880-8551 宮崎市田代町263 〒10985-25-1758) 2015年7月 B6 278頁

カラーグラビア(黒木憲夫)/塔の正体-『新 編 石の証言 発刊に寄せて(南邦和)/はじ めに/石は語る一「八紘一宇」の塔と礎石 「八紘一字」の塔 附「皇軍発祥之地」碑・ 「日本海軍発祥之地」碑(土岐宗春)、石の証 言(税田啓一郎) / 歴史を掘る一「塔 | の建設 と変容 「八紘一字」の塔(八紘之基柱)建設 の史実(税田啓一郎)、戦後の「八紘一宇」の 塔(追立敏弘)、「八紘一宇」とは何であった のか(杉尾宏)/証言をつなぐ一真の「平和の 塔 | へ 「八紘一字 | の塔のパネル写真展― 二〇〇九年、中国人民抗日戦争記念館(野崎 眞公)、塔を考える会 二十五年の歩み(杉尾 哲哉)/資料編

# ◆明治維新150周年記念事業

明治維新と郷土の人々

鹿児島県知事公室政策調整課編·刊(〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 Tm.099-286-2547) 2016年2月 A4 173頁

薩摩藩が明治維新において重要な役割を果た し得た要因について、第11代藩主 島津斉彬 や西郷隆盛、大久保利通といった下級武士の 活躍を中心とした通史に加えて、小松帯刀や 桂久武などの家老・上級武士や郷士の役割と いった薩摩藩の組織・機能上の特徴について も整理し、また武士や商人、市井の人々、女 性、子どもなど、奄美も含めた当時の鹿児島

成果、史料などからまとめた明治維新150周 年記念事業出版。明治維新と武士(要点、薩 摩藩の学問的背景、幕府・朝廷との関係、海 外情勢の把握、薩摩藩の組織体制、家老等の 役割、郷士の役割)/明治維新と市井の人々 (幕末期の庶民の暮らし、明治維新後の庶民 の暮らし、奄美・琉球と商人、近代化に貢献 した技術者)/明治維新と女性(武士の母親、 武士の妻、農村の女性、明治維新後の女子教 育)/明治維新と子ども(海外に目を向けた 人材の育成、藩校での教育、郷中教育、庶民 の教育) / 資料 / 本書で取り上げた主な人物 /参考文献一覧/明治維新年表/新たに着目 した人物・中料

# ◆明治維新150周年記念事業

明治維新と郷土の人々 概要

鹿児島県知事公室政策調整課編・刊(同上) 2016年2月 A4 16頁

明治維新150周年記念事業の一環として、鹿 児島県下の全ての中学2年生に配布して、授 業等で活用してもらうために作成された『明 治維新と郷土の人々』の概要版パンフレッ 明/索引/主な参考文献

ト。明治維新と武士/トピックス/明治維新 と市井の人々(庶民)/明治維新と女性/明治 維新と子ども/幕末維新の主な出来事

◆宮古島市総合博物館収蔵目録 民俗資料編 宮古島市総合博物館編・刊(〒906-0102 沖 縄県宮古島市平良字仲宗根添1166-287 ™ 0980-73-0567) 2016年3月 A4 160頁 1979年(昭和54)に開設された平良市歴史民俗 資料館、1989年(平成元)11月に平良市総合博 物館、そして2005年(平成17)の市町村合併を 経て現在にいたっている宮古島市総合博物館 に収蔵されている民俗資料2987件、4293点の 資料目録。資料目録としては、平成23年度「旧 家資料編 |、同24年度「自然資料編 |、同25年 度「歴史資料編」につづく4冊目となる。目 録発刊によせて(長濱修)/宮古島市総合博物 館収蔵資料目録-民俗資料編 F1 衣·食、· 住、F2 生産·生業、F3 交通·運搬、交易、 F4 社会生活、F5 通過儀礼(人の一生)、 F6 信仰·祭祀、年中行事、F7 民俗芸能· 娯楽·遊技等、F8 民俗知識、F0 分類不

# ◆後記----

態本、大分で震災に遭われた皆さまに、心からお見舞いを申し上げます。最初の地震の後、『地 方史文献年鑑』の補充調査で協力いただいている両県立図書館の担当者にメールを差し上げた ところ、大分の矢倉さんから、多少の被害はあったが、熊本の方々のことを思うと泣き言を言 ってはいられないと返事をいただき、大変さがより切実に感じられた。東北大震災の折、「未 曾有」という言葉が頻繁に使われた。今回、気象庁は「経験則がない」と。これには失望した。 気象庁の経験とは、近代気象観測が始まった高々150年のことではないか。小島鳥果編『日本 災異志』(明治26跋、出版者不詳)の「地震之部」で九州、熊本を拾い読みするだけでも、古くは、 天平14年(742)の大隅、2年後の肥後では雷雨と地震で40余人が圧死(出典『続日本紀』)、飛ん で、寛文元年(1662)の日向大隅の大地震と津波、元禄4年(1691)の肥後阿蘇山噴火による震動 と枚挙に暇がない。大隅といえば、川内原発が近い。大地震直前の4月、大分県国東市の国見 町郷土研究会が刊行する「国見物語」第35集の券頭言で、会長の末綱巌氏は「郷土中研究は身 近なところから始めよう」と呼びかけた。地域には過去の震災の記憶がたくさん伝えられてい るに違いない。土地の記憶、経験を記録に替え、次代のために活かして欲しい。そして、今回 の震災が落ち着いたら、是非、生活感覚の記録を残していただきたいと願っている。 (飯澤)

地方史情報 128 2016年(平成28年) 6月 発行 http://www.iwata-shoin.co.jp 定価0円(送料90円) 年間購読料 税込1000円(送料として) 振替口座00100-2-564137 発行所: 岩田書院 〒157-0062 東京都世田谷区南烏山4-25-6-103 TEL03-3326-3757